

第六十九回 帝國議會 衆議院 鐵道敷設法中改正法律案外二件委員會議錄(記速)第一回

付託議案
鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)
岩手輕便鐵道株式會社所屬鐵道及兼業二
府提出
江當軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補
償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

委員會成立

本委員ハ昭和十一年五月十一日(月曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

一柳仲次郎君

堀内 良平君

鶴見 祐輔君

西村金三郎君

志賀和多利君

著キヲ願ヒマス

出席委員左ノ如シ

委員長 名川 侃市君

理事植村嘉三郎君

理事大島 寅吉君

清水徳太郎君

中井川 浩君

ス、名川君ガ委員長ニ御當選ニナリマシ

タ、私ハ此席ヲ代リマス、ドウゾ名川君御

十分開議

○一柳投票管理者 ソレデハ決定致シマ

ス、名川君ガ委員長ニ御當選ニナリマシ

タ、私ハ此席ヲ代リマス、ドウゾ名川君御

ニ於テ選定セリ

同日理事松木弘君及中井川浩君ノ補闕トシ
テ肥田琢司君及一柳仲次郎君理事ニ當選セ
リ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 前田 米藏君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道政務次官 田子 一民君

鐵道參與官 星島 二郎君

鐵道監督局長 前田 稔君

鐵道省運輸局長 新井 喬爾君

鐵道省建設局長 河原 直文君

鐵道省工務局長 平井喜久松君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

岩手輕便鐵道株式會社所屬鐵道外三鐵道
及兼業ニ屬スル資產買收ノ爲公債發行ニ

對スル法律案(政府提出)

江當軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ

(政府提出)

○名川委員長 御相談ヲ申上ゲマスガ、御
承知ノ通リニ短期ノ議會デアリマシテ、政
府ノ提出法案モ非常ニ多數デザイマスル
シ、而シテ速記者ノ方モ是カラ中々委員會

ヲ開クニ於テ手不足ニナリハセヌカト思フ
ノデアリマスルガ、サウ云フヤウナ次第デ
アリマスカラ、本日是ヨリ引續キ會議ヲ進
メルコトニ致シタイト思ヒマスガ、御異議
ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○名川委員長 ソレデハ引續キ會議ヲ進メ
ルコトニ致シマス

○前田國務大臣 只今御審議ヲ願ヒマス案
ガ三件ゴザイマスルノデ、三件ニ付キマシ
テ簡単ニ御説明申上ゲヨウト思ヒマス、先
づ以テ鐵道敷設法中改正法律案ノ方カラ申
上ゲマス、是ハ大體本會議ニ於キマシテ一
應御説明申上ゲタノデアリマスガ、委員會

ニ於テモ今少シ詳シク申上ゲタイト存ジマ
ス、今回ノ改正ハ現在ノ豫定線第八十六號、
即チ有年、西大寺間鐵道ニ赤穂附近ヨリ分
岐シテ那波附近ニ至ル鐵道ヲ追加シ、又福
岡縣羽犬塚ヨリ矢部ニ至ル鐵道、佐賀縣基
道、北海道ノ十勝國御影附近ヨリ日高國右
山ヨリ福岡縣太刀洗ヲ經テ甘木ニ至ル鐵
道、左府ヲ經テ邊富内ニ至ル鐵道ノニ鐵道ヲ新
設スルモノデアリマスガ、サウ云フヤウナ次
第ニ別表ニ掲ゲマスト同時ニ、現在ノ豫定線
第二十八號、即チ函館、釜谷間鐵道ノ終點
釜谷ヲ戸井迄延長セントスルモノデアリマ
ス、是等ハ何レモ昭和十一年度ヨリ工事ニ

起リ赤穂、伊部ヲ經テ山陽本線ノ西大寺驛
モノデアリマシテ、山陽本線那波驛附近ニ
連絡スルモノデアリマス、本鐵道ノ沿線
ニハ商工業ノ發展セル町村ガ連續シテ居リ
マス外、沿岸一帯ハ良漁業地ヲ有シ、頗ル海
陸物資ニ富ンデ居リマス、本鐵道ハ陸路交
通ノ不便ヲ除キ沿線產業ヲ益々發展セシメ
マスト同時ニ、三石經由ノ山陽本線ニ比べ
マスト、短距離デ且勾配緩ナル平坦線デア
リマスカラ、山陽本線ノ補助線トシテ通過
ノ貨客ニ對シ多大ノ便宜ヲ齎スモノデアリ
マス、次ハ羽犬塚、矢部間鐵道デアリマス、
本鐵道ハ鹿兒島本線羽犬塚ニ起リ東ニ進ミ
マシテ矢部ニ至ル鐵道デアリマス、本線ノ
沿道福島附近ハ人口稠密ニシテ各種產業夙
ニ發達シ、又奥地一帶ノ山地ハ森林ニ富ミ
地味肥沃廣大ナル未墾ノ原野ヲ擁シテ居リ
資源ノ開發ヲ促シ、拓殖促進上多大ノ效果
マシ、又未ダ斧鉄ヲ入レザル大森林等モ
點在シテ居ルノデアリマス、本鐵道ハ是等
資源ノ開發ヲ促シ、拓殖促進上多大ノ效果
ヲ齎スバカリデナク、瀧川經由ノ現在線ニ
比シ甚ダシク距離ガ短縮サレルノデアリマ
ス、尙ホ現在狩勝峠ニ急勾配ガアリ、其
爲メ著シク輸送力ガ邪魔サレテ居リマスノ
デ、其輸送力ノ不足ヲ緩和スルト云フ點
カラ見テ鐵道交通上重要ナル意義ヲ有スル

著手致シタイト考ヘテ居リマス、先ヅ赤穂、
那波間鐵道デアリマスガ、本鐵道ハ現在豫
定線タル有年、西大寺間鐵道ノ一部ト相俟ッ
テ那波西大寺間鐵道トシテ敷設セントスル
モノデアリマシテ、山陽本線那波驛附近ニ
連絡スルモノデアリマス、本鐵道ノ沿線
ニハ商工業ノ發展セル町村ガ連續シテ居リ
マス外、沿岸一帯ハ良漁業地ヲ有シ、頗ル海
陸物資ニ富ンデ居リマス、本鐵道ハ陸路交
通ノ不便ヲ除キ沿線產業ヲ益々發展セシメ
マスト同時ニ、三石經由ノ山陽本線ニ比べ
マスト、短距離デ且勾配緩ナル平坦線デア
リマスカラ、山陽本線ノ補助線トシテ通過
ノ貨客ニ對シ多大ノ便宜ヲ齎スモノデアリ
マス、次ハ羽犬塚、矢部間鐵道デアリマス、
本鐵道ハ鹿兒島本線羽犬塚ニ起リ東ニ進ミ
マシテ矢部ニ至ル鐵道デアリマス、本線ノ
沿道福島附近ハ人口稠密ニシテ各種產業夙
ニ發達シ、又奥地一帶ノ山地ハ森林ニ富ミ
地味肥沃廣大ナル未墾ノ原野ヲ擁シテ居リ
資源ノ開發ヲ促シ、拓殖促進上多大ノ效果
マシ、又未ダ斧鉄ヲ入レザル大森林等モ
點在シテ居ルノデアリマス、本鐵道ハ是等
資源ノ開發ヲ促シ、拓殖促進上多大ノ效果
ヲ齎スバカリデナク、瀧川經由ノ現在線ニ
比シ甚ダシク距離ガ短縮サレルノデアリマ
ス、尙ホ現在狩勝峠ニ急勾配ガアリ、其
爲メ著シク輸送力ガ邪魔サレテ居リマスノ
デ、其輸送力ノ不足ヲ緩和スルト云フ點
カラ見テ鐵道交通上重要ナル意義ヲ有スル

次ハ基山甘木間鐵道デアリマスガ、本鐵道
ハ鹿兒島本線基山驛ニ起リ、太刀洗附近ヲ
經テ甘木ニ達スルモノデアリマス、沿線ハ
筑後平野ノ北部ニ位シ、農耕業夙ニ發達シ、
其產出額モ夥シク又太刀洗ハ飛行場トシテ
各種物資ノ發著ガ多イノデアリマスガ、
現在交通機關不備ノ爲メ是等物資ノ大量輸
送ハ尠カラザル不便ヲ蒙ツテ居ルノデアリ
マス、本鐵道ハ地方交通ノ缺陷ヲ補ヒ產業
ノ進展ニ貢獻スルト共ニ、軍事上最モ樞要
ノ地位ヲ占ムル太刀洗飛行場ニ出入スル軍
需品ノ輸送ヲ圓滑ナラシムルモノデアリマ
ス、次ハ御影、邊富内間鐵道デアリマス、本
鐵道ハ根室本線御影驛附近ニ起リ、右左府
ヲ經テ北海道會社線路ヲ終端邊富内驛ニ接
續スルモノデアリマス、本鐵道ノ沿線ニハ
鐵道ハ鹿兒島本線御影驛附近ニ起リ東ニ進ミ
マシテ矢部ニ至ル鐵道デアリマス、本線ノ
沿道福島附近ハ人口稠密ニシテ各種產業夙
ニ發達シ、又奥地一帶ノ山地ハ森林ニ富ミ
マシテ矢部ニ至ル鐵道デアリマス、本線ノ
沿道福島附近ハ人口稠密ニシテ各種產業夙
ニ發達シ、又奥地一帶ノ山地ハ森林ニ富ミ
地味肥沃廣大ナル未墾ノ原野ヲ擁シテ居リ
資源ノ開發ヲ促シ、拓殖促進上多大ノ效果
マシ、又未ダ斧鉄ヲ入レザル大森林等モ
點在シテ居ルノデアリマス、本鐵道ハ是等
資源ノ開發ヲ促シ、拓殖促進上多大ノ效果
ヲ齎スバカリデナク、瀧川經由ノ現在線ニ
比シ甚ダシク距離ガ短縮サレルノデアリマ
ス、尙ホ現在狩勝峠ニ急勾配ガアリ、其
爲メ著シク輸送力ガ邪魔サレテ居リマスノ
デ、其輸送力ノ不足ヲ緩和スルト云フ點
カラ見テ鐵道交通上重要ナル意義ヲ有スル

モノデアリマス、最後ハ函館戸井間鐵道デアリマス、現在ノ豫定線ノ終點釜谷ノ先ニ戸井ト云フ所ガゴザイマスガ、最近要塞地タルシテ重要ナル地位ヲ占ムルニ至リマシタノデ、今回其終點ヲ戸井迄延長セントスルモノデアリマシテ軍事上ノ意味ニ於テ甚ダ緊要トスルモノデアリマス、以上大體ノ御説明ヲ申上ゲマシタガ、尙ホ御質問ニ依リマシテ更ニ御答へ致シタイト存ジマス

次ニ買收及ビ補償ニ關スル法律案デアリマスガ、是レ亦本會議デ大體申上ゲマシタガ、尙ホ一應御説明申上ゲヨウト存ジマス、今回買收セントスル鐵道ハ岩手輕便、廣濱鐵道、阿南鐵道、佐世保鐵道ノ四ツデゴザイマス、先ヅ岩手輕便鐵道デゴザイマシテ、國本鐵道ハ國有鐵道ノ東北本線花卷驛カラ、仙人峠ニ至ル地方鐵道デゴザイマシテ、國有鐵道建設線釜石線ノ一部ニ該當致シテ居リマス、國有鐵道釜石線ハ昭和十一年度カラ工事ニ着手致シマシテ、十五年度ニ完成スル計畫ニ相成フテ居リマス、ソレデ此鐵道ヲ買收シ、昭和十一年度カラ改築シマシテ、建設工事ヲ完成セシムル必要ガアルノデゴザイマス、尙ホ此鐵道ノ兼營シマスル索道ハ本鐵道ノ終點カラ釜石鐵山鐵道ノ大橋驛ニ至ル間ノ貨物ノ輸送ヲヤッテ居リマシテ、鐵

道ノ補助機關トシマシテ、必要ナル設備ト認メマスノデ、併セテ買收スルコトニ致シタノデゴザイマス、第二ノ廣濱鐵道ハ山陽本線横川驛カラ、廣濱可部ニ至ル地方鐵道デゴザイマシテ、國有鐵道建設線本鄉線ノ一部ニ該當致シテ居リマス、國有鐵道ノ伊佐線本鄉線ハ廣島カラ横川ヲ經テ本鄉ニ達スル線路デ、昭和八年度ヨリ工事ニ着手致シマシテ、十四年度完成ノ豫定デアリマスガ、廣濱鐵道ノ終點附近ノ可部カラ安藝飯室ニ至ル部分ハ昭和十一年度中ニ開業スル豫定トナツテ居リマスノデ、今回本鐵道ヲ買收スル必要ガアルノデゴザイマス、第二ハ德島縣ノ阿南鐵道デゴザイマスルガ、此鐵道ハ省小松島線ノ中田驛カラ古庄驛ニ至ル地方鐵道デアリマス、國有鐵道ノ牟岐線ハ阿南鐵道ノ羽ノ浦驛カラ牟岐ニ達シマスル線路デアリマシテ、昭和十六年度ニ完成ノ豫定ニ相成フテ居リマスガ、羽ノ浦、桑野間ハ昭和十一年三月ニ開業致シマシタ、元來此阿南鐵道ハ其輸送系統ニ於テ省ノ小松島線ト極メテ密接ナ關係ガアリマスノデ、大正五年以來、社ノ列車ヲ德島驛マデ毎日八往復、乘入運轉ヲシテ居ルノデゴザイマス、尙ホ此鐵道ノ兼營シマスル索道ハ

シマシタ爲メ、更ニ密接ナル運輸上ノ關係ヲ生ジテ來タノデゴザイマスカラ、速ニ此ノ鐵道ヲ買收シテ運輸系統ヲ整備スル必要認メマスノデ、併セテ買收スルコトニ致シタノデゴザイマス、最後ハ長崎縣ノ佐世保鐵道デゴザイマスルガ、此鐵道ハ本線ト支線トニ分レテ居リマス、國有鐵道ノ伊佐線ハ伊萬里カラ佐世保ニ達スル線路デゴザイマスカ、既ニ一部營業ヲ開始致シテ居リマシテ、十四年度ニ竣工ノ豫定ニ残リノ區間ハ昭和十四年度ニ竣工ノ豫定ニ相成フテ居リマス、佐世保鐵道ノ本線ノ大部分ハ右建設線ニ該當致シテ居リマスノデ、是ヲ買收致シマシテ改築スル必要ガゴザイマス、又之ニ該當シテ居ナイ殘リノ部分ハ、連絡ヲ失フテ到底從來通リノヤウナ營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイモノト認メラレマシ、會社カラモ併セテ買收シテ貰ヒタイト云フ申請ガアリマシタノデ、全線ヲ買收スル計畫ヲ立テタ譯デゴザイマス、尙ホ買收價額ノ問題デゴザイマスルガ、是ハ御承知ノ如ク買收ノ期日ガ決リマシタ場合ニ、其日ヲ基礎ニシマシテ、最近ノ營業年度末カラ遡フテ買收價額ヲ計算スルト云フコトニ法律ノ規定デ相成フテ居ルノデアリマシテ、買收ノ日ノ決リマセヌ今日、正確ナコトハ無論申上ゲ兼ネルノデゴザイマスガ、トハ無論申上ゲ兼ネルノデゴザイマスガ、本軌道ニ接近竝行シテ敷設セラレマシタ結果、從來此軌道ニ依フテ札幌、小樽方面ニ運搬ニ奪ハレルコトトナリマシテ、會社ハ遂ニ營業ヲ繼續スルコト能ハザルモノトシテ、昭和十一年四年三十日其營業ヲ廢止致シマシタ、右ハ省線ガ此軌道ニ接近竝行シテ敷設セラレタ結果ニ外ナラナイト認メラスノデ、今回其營業廢止ニ因フテ生ズル

損失ヲ補償セントスル次第デアリマス、尙元額ト建設費ノ國債換算額トノ合計ヲニデ割ッタモノカラ、補修費及ビ残存物件ノ評價額ノ國債換算額ヲ差引イタ殘額ト致シマシタ、何卒十分御審議ノ上御贊成アランコトヲ御願致シマス

○名川委員長 三案ヲ一括シテ審議ヲ進メ
タイト思ヒマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○名川委員長 サウ致シマスレバ此三案ニ付テ只今鐵道大臣ヨリ説明ガアリマシタガ、委員諸君ノ質問ガアリマスレバ質問ヲシテ戴キマス

○岡委員 只今鐵道大臣 ヨリ御説明ニ相成リマシタ中ノ九州本線ヨリ矢部ニ通ズル鐵道ノ敷設ニ付テアリマス、大臣ヨリ御話ニナリマシタ通りニ、矢部山中ニ於ケル林產物及ビ各種ノ鑛物ハ豊富デアリ、鐵道敷設ニ依ツテ其產業ノ開發セラレルコトモ多大デアリマスガ、又一面アノ矢部ノ附近ニハ建武中興後ニ於ケル南朝ノ爲ニ、金枝親王ノ御墓ガアリマス、御墓ノ參拜ニモ常玉葉ノ身ヲ以テ御活躍ニ相成リマシタ懷良ニ多クノ人ガ此矢部山中ニ參ルノデアリマ

ス、又日向ノ景勝ガアリマス、其景勝ノ地ヲ見ルベク、杖ヲ曳ク旅客モ澤田アルノデアリマス、此鐵道ノ敷設ノ必要ナコトハ言ヲ俟タナイノデアリマスガ、從來此矢部山中ニ於ケル林產物ノ集散ハ何處デヤツテ居タカト申シマスト、一部ハ八女郡ノ福島ニ於テナサレテ居リマシタガ、大部分ハ久留米市ニ於テ林產物ノ集散等ヲ致シテ居ッタノデアリマス、然ルニ今回九州本線ノ羽犬塚カラ矢部ニ敷設セラル、コトニ付テハ、アノ地方ニ於テハ頗ル怪訝ノ念ヲ以テ之ヲ見タノデアリマス、要スルニ此分岐線ヲ設クルナラバ羽犬塚デハ實際經濟交通ノ上ノ利益ト云フモノハ如何デアルカト云フコトヲアノ地方ニ於テハ非常ニ考へテ居ルノデアリマス、併ナガラ政府ニ於テモ色々々ノ御都台上御提案ニナツテ居リマスルノデ、此問題ニ對スル修正或ハ撤回ノ要望等ハ致シマセヌ、併ナガラ是ガ建設ノ曉ハ運轉系統ニ付テ鐵道當局ニ於テハ如何ナル思召ヲ御持チニナツテ居リマスルカ、是ハ吾々ノ考ト致シマシテハ、ドウシテモ鳥栖若クハ久留米市ヲ始發驛トシテ羽犬塚ヲ通ジテ矢部ニ交通スルト云フコトガ、鐵道收入ノ上ニ於キマシテモ、產業開發ノ上ニ於キマシテモ、最モ必要デハナイカト云フヤウナ信念ヲ持ツ

○前田國務大臣　只今ノ御質問ニ御答ヲ致シマス、御尤モナ御質問デアリマス、此線ガ愈、出來上ルコトニ相成リマシタ場合ニカラ始發スルト云フコトハ、勿論考ヘ得ルコトデアリマシテ、只今御質問ノ趣旨ヲ深ク參考ト致シテ行キタイト存ジマス

○堀内委員　今回御提案ニナリマシタ買收鐵道ニ對シマシテハ何モ議論ハアリマセヌガ、現在一般ノ私設鐵道等ニ對シマシテ、之ヲ如何ニ保護助長シテ行クカト云フヤウナコトニ付キマシテ、少シク意見ヲ申述べマシテ、御答辯ヲ煩シタイト思フノデアリマス、御承知ノ通り、此私設鐵道、軌道ハ、全國ニ三百八十會社モアリマスガ、其中ニハ勿論公共團體ノ經營ニ係ルモノモアリ、兎ニ角資本金十八億ト云フ巨額ヲ持ツテ居ルノデアリマス、而シテ其内公共團體ノ公營ニ屬スルモノハ約四億位ト聞イテ居リマスガ、其他ハ民營ニ係ル所ノ私設鐵道軌道デアリマス、其鐵道ガ今ドウ云フ狀態ニナツテ居ルカト云フコトハ、申上ゲルマデモナイコトデ、御存ジノ方モアラウト思フノデ

アリマスガ、洵ニ悲慘ナ状況ニ在ルノデア
居ル或ハ土地ヲ經營シテ居ル場合、所謂多
角的ノ經營ヲ致シテ居ル鐵道ニアリマシテ
ハ、相當ノ利益ヲ擧ゲテ居ルヤウデアリマ
スガ、大體全部ニ對スル六割五分ト云フ鐵
道ハ、無配當、缺損ト云フヤウナ状況ニ今
在ルノデアリマス、而シテ是等ノ鐵道ハ相
當皆借金ヲ持ッテ居リマシテ、既ニ債權者ノ
爲ニ強制管理ヲ受ケテ居ル、又甚シキモノ
ハ其財產ヲ競賣ニ附セラレテ鐵道ヲ廢業シ
ナケレバナラヌヤウナ運命ニナツテ居ル鐵
道モアリマス、此儘棄チテ置イタナラバ一
體此地方鐵道ノ前途ハドウナルモノデアリ
マセウカ、遂ニ廢滅ニ陥ルノ外ナイノデア
リマス、而シテ此資本關係ヲ取調べテ見マ
スト、地方鐵道ノ資本ト云フモノハ一部ハ、
財閥ガ持ッテ居ル資本モアリマスケレドモ、
多クノモノハ地方ノ零細ナル株主ガ集リマ
シテ地方交通便利ノ爲ニ、鐵道ヲ造ッタト云
フノガ多イノデアリマス、デアリマスカラ
其資本ノ大部分ハ地方經濟ニ非常ニ關係ヲ
及ボシテ居ルノデアリマシテ、此株式ハ今
日デハ値打ノナイヤウナ株式ガ多イノデア
リマスガ、金融ノ逼迫、ソレガ爲ニ荒廢ニ一
層拍車ヲ掛ケテ居ルト云フヤウナ例ガ多々

アルノデアリマス、尙ホ其私設鐵道ガ元生
殊ノ事情ヲ以テ出來タ鐵道モアリマスガ、
多クハ國有鐵道ノ榮養線トシテ、國有鐵道
ノ代行線トシテ明治四十二年ノ頃カラ補助
法ヲ設ケテ、サウシテ政府ハ此地方鐵道ノ
敷設ヲ大イニ獎勵シタモノデアル、勿論補
助モ今殘リテ居リマス、七百五十萬圓ト云フ
多額ノ補助モ御交付ニナツテ居ルヤウデア
リマスガ、七百五十萬圓ノ補助ヲ御交付ニ
ナツテモ今申上ゲルヤウナ狀態デアル、併シ
此七百五十萬圓ノ補助ハ近ク十年ノ期限モ
無クナルノデアリマスルガ、此期限ノ延長ト
云フヤウナコトニ付テ、色々民間ヨリ陳情、
請願等モ致シテ居ルノデアリマスガ、是等
ノ補助ヲ延長スルト云フコトハ問題ナク出
來ルコトデアラウト私ハ考ヘテ居ルノデア
リマス、何トナレバ此補助法ヲ決定致シマ
シテ、十箇年ノ期限ヲ與ヘタト云フ所ノ根
據ヲ考ヘテ見マスルト、其當時ハ別ニ自動
車ト云フヤウナモノハナカツタノデアリマ
シテ、交通ハ總テ鐵道ガ一切ヲ擔當シテ居ッ
タ時デアル、鐵道ガ一切ノ交通ヲ擔當致シ
テ居リマス時ニハ、必ズ其地方ニ鐵道ヲ造
レバ、地方ノ產業ヲ開發致シマシテ、順次
自然增收ト云フモノガアツテ、十年經ツ中ニ

ハ其自然增收ノ爲ニ私鐵ガ獨立自營ガ出來ルト云フ推定ガ立ツタノデアリマス、又國有鐵道ナドニ致シマシテモ、段々增收ガ多クナツテ來テ、逆モ狹軌鐵道デヘヤリ切レナイカラ、之ヲ廣軌鐵道ニ改築シナケレバナラヌト云フヤウナ議論モ盛ニ起ツタヤウナコトモアルノデアリマシテ、要スルニ鐵道ガ敷設サレ、バ十年間ノ中ニハ獨立自營ノ途ガ立ツト云フコトヲ政府モ確信シ、又事業家モソレニ共鳴シテ私設鐵道ヲ造ツタト云フ狀況デアルノデアリマス、其私設鐵道ガ國有鐵道ニ連絡シテ、ヤハリ國有鐵道ノ榮養線トナツテ居ル所ノ任務ハ十分果シテ居ルノデアリマス、ソレガ斯ノ如キ悲慘ノ状況ニ立至ツタト云フコトニ付キマシテハ、是ハ其當時ノ補助法ト云フモノヲ作りマシタ時ノ、或ハ認識不足ノ點モアツカモ知レマセヌガ、今日ノ如ク自動車等ノ發達ヲ考へ及バナカッタコトデアラウト思フノデアリマス、然ラバサウ云フヤウナ考違ヒノ點カラ十箇年ノ期限ヲ定メテ、私設鐵道ニ補助シクト云フヤウナコトニナリマスレバ、此期限ト云フモノハ要スルニ十箇年ト云フ期限デハナイ、私設鐵道ガ獨立自營ノ出來ル迄ト云フ期限デアリマスカラ、十年ノ期限ヲ尙ホ延長シテ之ニ補助スルト云フコトモ、

當然ナ事デアラウト思フノデアリマスガ、若シ其補助ヲ延長シテモ、今ノ場合一體私設鐵道ガ救ヒ得ルカト云フコトガ大イニ者マス、私ガ當局ニ御伺シタイノハ其點デアリル、此私設鐵道ガ今日斯様ナ悲慘ノ狀況ニ陥ツタト云フ原因ハ、私カラ申シマスレバツアル、一ツハ無論自動車ノ發展ト云フコトノ爲ニ、殊ニ短距離鐵道ガ自動車ノ迫害ヲ受ケテ居ル、モウ一ツハ今日國有鐵道ノ運輸ノ營業規定ニ於キマシテ、連絡シテ、連帶輸送ヲシテ居ル鐵道ニ於キマシテモ、運賃計算ヲ打切りニシテ居ル、打切りニシテ居テ通算シテオイノデアリマス、通算ヲシテナイ爲ニ短距離鐵道ハヤハリ運賃ガ高イ、毫クテ所謂國有鐵道ノ遠距離遞減法ト云フヤウナモノノ恩典ニ沿スルコトガ出來ナイ、ソコデ貨物自動車ガ私設鐵道ノ停車場ニ荷物ヲ持ツテ行クト、私設鐵道ノ部分ノ運賃ガ高クナルカラ、其驛ヲ避ケテ國有鐵道ノ停車場ニ持ツテ行ツテシマウト云フコトニカル、此二ツト、モウ一ツハ不景氣ノ原因モアリマスガ、要スルニ自動車ノ發展ト國有鐵道ノ營業ノ打切計算ノ結果ト不景氣、此三ツカラ不振ニ至ルノデアラウト思フノデアリマス、其證據ニハ自動車ガ斯ク發展シ

テ參リマシテモ、自ラ鐵道ノ分野ト自動車ニ
依フテ僅カ年四厘位ノ影響シカ蒙ツテ居ナイ
ト云フコトハ、鐵道ハ要スルニ遠距離輸送
ト大量輸送ニ適シテ居リマシテ、何ト言ツテ
モ自動車ハ遠距離ト大量輸送ニ適シテ居ナ
イ、自動車ノ長所ハ短距離輸送ト小荷物等
ノ小量輸送ニアル、サウ云フ見地カラ考ヘ
マスレバ、結局根本的ニ此方法ヲ變ヘテ行
カナケレバ、私設鐵道ヲ救フ途ハナイ、營
業規定ヲ改正サレマシテ、貨物輸送ノ運賃
ヲ通算スルコトモ勿論一ツノ救濟法デアリ
マスガ、ソレヨリモウ一步進メマシテ、私
ハ國有鐵道線ニ連絡ヲ有シテ居ル私設鐵道
ト云フモノハ、全部國有鐵道ニ委任經營ヲ
ナサルノガオ互ニ宣カラウト思フ、私設鐵
道ノ小サナ鐵道デモヤハリ支配人モ置カナ
ケレバナラヌ、車掌ト云フ者モアリ、又技術
者モ居リ、ソレ相當ノ費用モ使フテ居ルノデ
アリマスガ、國有鐵道デ若シ其經營ヲ一緒
ニヤツテ戴ケルコトニナリマスレバ、サウ云
フ技術者モ要ラナケレバ、別ニ給料ヲ餘計
出スヤウナ人間モ要ラナイ、ホンノ驛長ト
工夫ガ居レバソレデ事ハ足リル、經費ノ點
ニ於テモ非常ニ節約ガ出來マスト同時ニ、
ドウシテモ私設鐵道ハ運賃ガ高イト云フコ

トヲ地方ニ於テ唱へ、又ソレガ乗客ノ少イ
原因デモアリマスガ、國有鐵道ト同ジ賃金
ニナレバ公衆一般ガ便宜ヲ感ズルコトデア
ドニ於テモ、只今申シマスヤウニ、短距離ニ
於テ打切計算ニナラナイカラ、短距離鐵道
ガ結局長距離鐵道ニナツテ、長距離鐵道ノ恩
典ニ浴シ長距離鐵道ノ分野ニ入ルコトニナ
ルノデアリマスカラ、サウ云フコトニスレ
バ、地方鐵道ト云フモノハヨリズット能
率ヲ發揮スルコトガ出來ル、現在デハ短距
離デアッテモ通算ニナラナイ爲ニ賃金ガ割
合ニ高イ、割合ニ高イ爲ニ態々遠距離ニ荷
物ヲ廻シテ輸送シテ居ルト云フヤウナ不合
理ナ經營ラシテ居ルコトヲ見受ケルコトガ
現ニアルノデアリマス、是ハ總テ短距離ノ
所ヲ荷物ハ行カナケレバナラヌト云フ原則
ニ反シテ居ル、特別小荷物ト云フモノハ合
理的ニ輸送モサレテ居ルヤウデアリマスル
ガ、貸切輸送ノ方ハ甚ダ不合理ナ點ガ多イ
ノデアリマスルガ、サウ云フヤウナコトモ
一切地方鐵道ニ全部經營ヲ委任サレルコト
ニナリマスレバ、救濟サレ得ルノデアリマ
ス、サウナリマシタナラバ、寧ロ年々多額
ノ補助モ要シナイコトニナル、サウシテ其
方法ヲ三年ナリ五年ナリ御實行ニナリマシ

テ、サウシテ其次ニ來ルベキ問題ハ是等
ノ鐵道ヲ全部買收ナサルコトデアラウト
思フ、今回御提案ニナッタ買收鐵道ハ建設ニ
主トシテ關係ノアルコトガ多イヤウデアリ
マス、併シ運輸上ニモ餘程御關係ガアルヤ
ウデアリマス、寧ロ此運輸關係ヲモウ少シ
徹底的ニ御擴張ニナリマシテ、サウシテ連
絡ヲ有シテ居ル所ノ地方鐵道ト云フモノヲ
全部一緒ニ御經營ニナッテ、サウシテ十分此
鐵道ノ妙味ヲ發揮セシムルヤウニ致シマシ
テ、サウシテ其後ニハ其鐵道ヲ全部國有鐵
道ニ買收ヲシテ戴クト云フコトニナリマス
レバ、其賃金、買收價格ノ計算等ニアリマ
シテハ、ヤハリ其御經營ニナッタ所カラ其利
益ノ割合ヲ御算出ニナレバ極メテ公平ナル
買收價格モ出テ來ルノデアリマシテ、一點
世間ノ非難ヲ招クト云ツテ躊躇スルコトモ
ナイノデアリマス、又此地方鐵道ヲ今ノ如
ク棄テ置クト云フヤウナ次第ニアリマシタ
ナラバ、自然廢滅ノ狀況ニ歸スルコトハ、
今申上ゲマシタヤウナ次第ニアリマスガ、
地方鐵道ヲ造リマス時ニハ、幾分陸軍ナドノ方カ
道ヲ造リマス時ニハ、幾分陸軍ナドノ方カ
ラモ軍事上ノ關係ニ付テ色々ト私設鐵道ノ
コトニ付テ御話ヲ伺ッタコトガアルノデア

リマス、尙ホ今自動車ガ大分發達シテ參^フ
テ居リマスガ、一朝國家ニ事ガアル時ニハ、
自動車ト云フモノハ全部徵發サレテシマフ
モノト考ヘテ居ルノデアリマス、ヤハリ徵
發サレタ後ニハ私設鐵道ニ期待スル所ガ多
イノデアリマシテ、殊ニ軍事上ニ於キマシ
テモ亦資源總動員ト云フヤウナコトガアリ
マシタ時ニ、ドウシテモ地方鐵道ト云フモ
ノハ擁護シテ殘シテ置カナケレバナラヌ、
國家ニ對シテノ非常ニ大ナル意味ヲ持ツテ
居ルノデアリマス、サウ云フヤウナ狀況ニ
於キマシテ私ノ考ヘテ居ルコトハ、全部ノ
地方鐵道——全部ト申シマシテモ無論國有
鐵道ニ連絡ヲ持タナイ特殊ノ鐵道ハ其中ニ
入ラヌト思ヒマスガ、連絡ヲ有シテ居ル榮
養線トモ申スペキ鐵道全部ヲ鐵道省ニ於テ
國有鐵道ニ移管ナサイマシテ、經營ヲ一緒
ニナサルト云フヤウナ御意思ガアルカナイ
カ、尙ホ之ヲ前提ト致シマシテ三年、五年
之ヲ實驗シタ後ニハ、ヤハリ其鐵道ヲ相當
ノ價格ヲ以テ全部國有ニ買收ナサルト云フ
ヤウナコトヲ以テ地方鐵道保護ノ最後ノ目
的ヲ達スルノデハナイカト思フノデアリマ
スガ、サウ云フヤウナコトヲ大體ノ御方針ノ上ニ於
テ伺^フテ置キタイト思フノデアリマス

○前田國務大臣、只今堀内君ノ御質問ノ地方鐵道ガ最近特ニ不振ノ状態デアルカラ、此不振ノ状態ノ地方鐵道ヲ此儘デハイケマイト云フ御趣意ニ付キマシテハ洵ニ同感ノ點ガ多イノデアリマシテ、隨フテ此地方鐵道ノ機能ヲ發揮セシムル爲ニハ何トカセナケレバナラヌト云フ風ニ吾々モ考ヘテ種々研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、只今御舉ゲニナリマシタ補助法ノ改正等ノ點ニ付キマシテハ單ニ十年ヲ十五年ニ延長スルト云フダケデ果シテ目的ヲ達スルコトガ出來ルカドウカト云フ點ニ付キマシテモ相當疑問ガアリマスガ、兎ニ角補助法ナドニ付キマシテモ改正ヲ致スペキモノハ、出來ルナラバ來ルベキ通常議會ニ提案スルヤウニ致シタイト云フ風ニマデ私共ハ積極的ナ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス

殊ノ一二ノ會社ニ付テ、國ガサウ云フ不振
ナ私設鐵道ヲ委託經營セラレタ場合ニ於テ
ドウ云フ風ノ結果ニナルカト云フコトヲ今
詳細ニ實ハ取調べテ居ルヤウナ次第デアリ
マス、全部デハアリマセヌガ、一部ニ付テ
調べテ居ルノデアリマスガ、其調査ノ模様
ニ依リマシテハ全部ノ問題モ推論シ得ルコ
トニナルカト存ジマスガ、只今ノ御趣意ノ
ヤウナ點ニ付キマシテハ、十分調査ヲ進メ
テ行キタイト思フノデアリマス、又其結果
國有鐵道ニ系絡ノアル私設鐵道ヲ全部買收
シテハドウカ、斯ウ云フ御話デアリマシテ、
何分ニモ十億以上ノモノデアリマシテ、私
設鐵道買收ニ對スル交付公債ノ額等モ一般
財政トモ非常ニ關係ノ深イコトデアリマシ
テ、急ニソレヲドウト云フコトモ御答致シ
今日ノ立前ニナッテ居ルノデアリマス、御趣
意ノアル點等ハ能ク承リマシテ、地方鐵道
必要ナ線ヲ漸次買收シテ行クト云フコトハ
揮シテ、會社モ良クナリ、國有鐵道ノ方ニ
モソレガドウ云フ影響ガアルカト云フ點ニ
付キマシテ、十分ノ調査ヲシテ御意見ハ有

○堀内委員 淘ニ満足致ス御答辯デアリマシテ感謝致シマス、モウ一ツ國營自動車ノ是モ本案ニ關聯シテ居ルカラ御伺ヲスルノデアリマス、民營自動車ハ御承知ノ通リ二十年前カラ開業サレテ居ルノデアリマス、現ニ營業者ノ數モ、一時ハモット多カッタノデアリマスガ、今整理サレマシテモ三二千二百名カラニナッテ居ル、尙ホ此營業「キロ」ト云フモノハ十一萬二千「キロ」カニナッテ居ル、ソコデ此民營「バス」ニ付キマシテハ先年自動車交通事業法ト云フモノガ實施サレマシテ、其交通事業法ノ趣意ハ、ソレマデ各地方ニ於テ非常ニ濫許サレテ居リマシタ所ノ路線ヲ整理スルト云フ爲ニ、一路線一營業ト云フコトヲ立前トサレテ一路線一營業主義デ行ク、新シク許ス所ハ無論一路線一營業、今マデ一路線ニ數營業アルト云フヤウナ所ハ統制スルヤウニト云フ鐵道大臣カラ地方長官ニ向ツテ御訓令ガ廻ツテ居ルノデアリマシテ、地方廳ニ於キマシテハ其御趣意ヲ體シテ民營「バス」業者ニ對シテ今頻ニ統制ヲ勸誘シテ居ルノデアリマス、又民營「バス」業者モ甚ダ小サナ營業者ガ居ルト、「サービス」モ

改良スルコトモ出來ナイシ、甚ダ不統制極マッテ居ルモノモアルノデアリマスカラ、段々其統制ニ重キヲ置イテ、或合併ヲスル、又買收ヲスル、色々ナ方法ヲ以テ統制ヲシツ、アルノデアリマス、サウ云フ際ニ於キマシテ、今カラ丁度六年程前カラ、國營「バス」ヲ御始メニナッテ居ル、現ニ十三路線ガ御開業ニナッテ居リマシテ、又本年十九路線御開業ニナルト云フコトデアル、併シ國營「バス」ノ御開業ト云フコトモ、民營「バス」業者ハ豫期シテ居ラナカッタノデハナイ、是ハ豫期シテ居タ、無論今日ノ鐵道ヲ經營スルニハ、ヤハリ「バス」トノ關係ヲ考慮ニ入レテセラレナケレバナラヌコトデアリマスカラ、省營「バス」ガ進出しテ來ナイト云フヤウナ考ヲ持ッテ居タ譯デハアリマセヌガ、併シ只今申シマシタ通り、三千二百ノ業者ト十一萬一千糠ト云フ殆ド全國ノ津々浦々、道路ト云フ道路ニハ民營「バス」ノ行ッテ居ナイ所ハナイノデアリマス、ソコデ省營「バス」ヲ御始メニナル場合ニハ、ヤハリ民營「バス」ヲヤッテ居ル所ニ御始メニナルコトハ、是ハ申ス迄モナイコトデアルノデアリマス、所ガ其省營「バス」ヲ御始メニナルノモ、只今申上ゲル通リニ、決シテソレニ反對スルト云フ譯デ

ハアリマセヌガ、省營「バス」ノ營業法ト云
フヤウナモノハ、何モ御決定ニナツテ居ラ
ヌヤウデアリマシテ、官制ノ第一條ニ依ッ
テ、鐵道大臣ノ職權ヲ以テ自動車ヲ管理ス
ルト云フヤウナ條章ニ基イテ營業ヲスルト
云フヤウナコトデアッタノデアリマス、ソコ
デ先年三土鐵道大臣ノ時ニ、此議會デ質問
ガアリマシテ、省營「バス」ト云フモノハ、
一體ドウ云フ所ヲヤルノカト云フ所ノ議員
ノ質問ニ對シテ、三土鐵道大臣ノ御答ニ
ナッタコトハ、第一ニハ國有鐵道ノ豫定線ノ
代行ヲスルノダ、國有鐵道ヲ敷カナクトモ
宜シイト云フ所ニ豫定線ガアル、其代行ニ
省營「バス」ヲヤルノダ、ソレカラモウ一ツ
ハ、民營ニ任シテ置イテハ利益ガナクテ經
營ノ出來ナイト云フヤウナ所ガアッテハ、是
ハ國家的ニ國營鐵道ノ方デヤラナケレバナ
ラヌ、民間ノ營業者ニ經營シ難キ所ハ國營
デヤル、モウ一ツハ民營ニ許シテ今ヤラシ
テ置イテモ營業ガ非常ニ不振デアル、到底
ドウモ便利ニナラナイト云フヤウナ不振ナ
路線ト云フ此三ツノ場合ニ省營「バス」ト云
フモノヲヤルノデアルト云フコトノ御答辯
ガアッタノデアリマス、所ガ其後數日經チマ
シテ、數日カ翌日カ知リマセヌガ、其後更
ニ日淺政府委員カラモウ一ツ系統上必要ナ

ル路線ト云フコトヲ加ヘラレタ、系統上必
要ナル路線ト云フノハ系統連絡ノ上カラ必
アルト云フコトヲ仰シヤラレタ、所ガ昨年
鐵道會議ニ於テ、鐵道ノ御當局ノ御説明ニ
依リマスト、更ニ其四ツヘ又二箇條加ヘラ
レタ、ソレハ觀光路線、觀光地ハ省營「バ
ス」ヲヤルノダ、斯ウ云フコトデアル、尙
ホツハ、新設道路ガ出來レバ、其新設道
路ニハヤルノダ、殊ニ鐵道省デ金ヲ出シテ
道路ノ改修ナドヤル場合ガアル、サウ云
フ新設道路ニハヤルノダ、斯ウ言ハレタ、
ソコデ業者ガ迷ヒヲ懷キマシタコトハ、觀
光路線ノ解釋ハ一體ドウ云フモノデアラウ
カ、日本ハ御承知ノ通り到ル所ニ風光明媚
ノ景勝地ガ多イノデアリマシテ、殆ド觀光
地ナラザルハナシト云フヤウナ狀況ニアル
ノデアリマス、若シ此觀光ト云フコトヲ擴
張セラレルナラバ、日本全國到ル所ニ觀光
ニ値スル景勝地ガ澤山アルノデアリマスカ
ラ、サウスルト非常ニ範圍ガ廣クナッテ參
ト云フコトガ分ラナクナッテ參リマシタ時
リマス、ソコデ殆ド其範圍ガ幾ラニナルカ
長ガ御出デニナッテ、會議ニ向ッテ御話ガア
リマシタ、其御話ノ時ニ此問題ノ質問ニ對

シテ御答ニナッタ所ハ、更ニ又之ニニツ加ヘ
ラレタ、ソレハ何デアルカト云フト國有鐵
道ノ並行線ハヤルノダ、就ホ國有鐵道ノ培
養線ハヤルノダト斯ウニ箇條加ヘラレタ、
サウスルト日本中何處デモ省營「バス」ト云
フモノハヤルノダト云フコトニナルノデ
ス、ソコデ民營業者ハ非常ナ恐怖ヲ感ジマ
シテ、省營「バス」ト競争シテハ逆モ敵ハ
ヌ、然ルニ其省營「バス」ガ今申上ゲタヤウ
ニ、觀光地ハヤル、國有鐵道ノ並行線ハヤ
ル、培養線ハヤル、新設道路ハヤル、國有
鐵道ノ豫定線ノ代行ナドヲ加ヘルト云々タ
ヤウナコトニナリマスト、全國何處カラ何
手ニヤルノダ、制限ハナイ、殆ド無制限デ
アルトスウ云々タノト同ジ結果ニナルダラ
ウト思フ、ソコデ非常ニ民營業者ハ恐怖ヲ
起シマシテ、多年、二十年前カラ苦心慘澹
致シテ民營「バス」ト云フモノヲヤッテ居ル
ノガ、省營「バス」ガイツ何時何處ヘ來ルカ
レテ來タノデアリマス、デアリマスカラ自
動車財團ヲ作ルト云フヤウナコトニ付テ陳
情致シタコトモアリマスガ、結局法案ニ現
利益ガアッタ時ニヘ、其利益ノ七箇年分ヲ
サウデハナクテ、省營「バス」ガ開業ラシテ
マス、併シ此自動車ノ補償法ト云フモノハ
ノハサウ云フヤウナ規則ダト考ヘテ居リ
地方鐵道ナドニ對スル補償法ト云フヤウナモ
レバナラヌト思フノデアリマスルガ、現ニ
ウカ分リマセヌガ、營業線ト云フモノガ一
業路線ガ——正確ニ法律上カラ云々タラド
ヘバ有體動產ハ少クテドウシテモヤハリ營
業路線ガ——正確ニ法律上カラ云々タラド
處マデ行テモ省營「バス」ト云フモノハ勝
手ニヤルノダ、制限ハナイ、殆ド無制限デ
アルトスウ云々タノト同ジ結果ニナルダラ
ウト思フ、ソコデ非常ニ民營業者ハ恐怖ヲ
起シマシテ、多年、二十年前カラ苦心慘澹
致シテ民營「バス」ト云フモノヲヤッテ居ル
ノガ、省營「バス」ガイツ何時何處ヘ來ルカ
レテ來タノデアリマス、デアリマスカラ自
動車財團ヲ作ルト云フヤウナコトニ付テ陳
情致シタコトモアリマスガ、結局法案ニ現
利益ガアッタ時ニヘ、其利益ノ七箇年分ヲ
ヤラウ、若シ利益ガナケレバ總收入ノ百
分ノ二ヲ七箇年分ヤラウ、斯ウ云フ規定ニ
ナッテ居ルノデアリマス、サウシマスト、此
法ヲ嚴格ニ御厲行ニナレバ省營「バス」ヲ
ヤッテ利益ガナケレバ一文モヤラナイ、唯
僅ニ百分ノ二ノ收入金ヲ七箇年分ヤラウト
云フコトニナルノデアリマス、甚ダ失禮ナ
立サレル憂ハナイカラ宜カラウト云フヤウ
ナコトデアリマスルガ、今度ハ省營「バス」
申分デアリマスルガ、省營「バス」ハサウ利
益本位デ御ヤリニハナラヌト考ヘマシテ、

トニナッテ來タノデアリマスカラ、民營ノ一
路線一營業ト云フモノガス、カリ打壞レテ
シマッタ、打壞レテモマダ宜イノデアリマ
ス、一面ニ補償法ガ完全シテ居レバ、ソレ
デモ若シ止メル時ニハ補償法ニ依ッテ救ハ
ルデアリマセウ、第一ニ困ッテ居リマスル
コトハ交通事業法ノ中ノ殆ド生命トモ言ハ
レルヤウナコトハ一ツノ金融問題デアリマ
ス、是ハ其當時業者カラモ鐵道省ニ陳情ヲ
致シマシタガ、「バス」事業ト云フモノハ金
融ノ途ガナカッタノデアリマス、何故カト云
ヘバ有體動產ハ少クテドウシテモヤハリ營
業路線ガ——正確ニ法律上カラ云々タラド
ウカ分リマセヌガ、營業線ト云フモノガ一
業路線ガ——正確ニ法律上カラ云々タラド
處マデ行テモ省營「バス」ト云フモノハ勝
手ニヤルノダ、制限ハナイ、殆ド無制限デ
アルトスウ云々タノト同ジ結果ニナルダラ
ウト思フ、ソコデ非常ニ民營業者ハ恐怖ヲ
起シマシテ、多年、二十年前カラ苦心慘澹
致シテ民營「バス」ト云フモノヲヤッテ居ル
ノガ、省營「バス」ガイツ何時何處ヘ來ルカ
レテ來タノデアリマス、デアリマスカラ自
動車財團ヲ作ルト云フヤウナコトニ付テ陳
情致シタコトモアリマスガ、結局法案ニ現
利益ガアッタ時ニヘ、其利益ノ七箇年分ヲ
ヤラウ、若シ利益ガナケレバ總收入ノ百
分ノ二ヲ七箇年分ヤラウ、斯ウ云フ規定ニ
ナッテ居ルノデアリマス、サウシマスト、此
法ヲ嚴格ニ御厲行ニナレバ省營「バス」ヲ
ヤッテ利益ガナケレバ一文モヤラナイ、唯
僅ニ百分ノ二ノ收入金ヲ七箇年分ヤラウト
云フコトニナルノデアリマス、甚ダ失禮ナ
立サレル憂ハナイカラ宜カラウト云フヤウ
ナコトデアリマスルガ、今度ハ省營「バス」
申分デアリマスルガ、省營「バス」ハサウ利
益本位デ御ヤリニハナラヌト考ヘマシテ、

先づ國有鐵道ノ代行トカ、又其他ノ場合ニ
御實行ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、現ニ
十三路線ノ開業中一、ニヲ除クノ外ハ、赤
字ノ狀況ノヤウニ伺ツテ居ルノデアリマス、
デアリマスカラ、サウ云フ補償法デアレバ
民營「バス」ガ其利益ヲ侵害サレテモ碌ニ補
償モ取レナイト云フコトデ、金融業者ハマ
ルデ金融スルコトニ相手ニナラヌノデアリ
マス、折角ノ恩典ノ法律モ死法ニ屬スルヤ
、ウナ結果ニナツテ來ルノデアリマス、併ナガ
ラ先般來此補償ニ付テハ何カ他ニ適當ナル
補償法ヲ廣ク御解釋ニナル方法モアルト存
ジマスガ、ソレドモ業者ニ對シテ相當ノ補
償ヲナサツテ居ルト云フコトデアリマシテ、
現ニ前ノ大臣ナドハ業者ガ満足シテ居ルカ
ラ宜イデハナイカ、此補償令ヲ改正スル必
要ハナイデハナイカト云フヤウナコトヲ
仰シヤツタノデアリマス、ケレドモ又補償ヲ
貰フ方ノ側カラ聞イデ見マスト決シテ満足
シテ居ラヌ、満足シテ居ラナケレバ何故引
下ツタカト云フコト、モウ仕様ガナイ、一
體補償ヲ貰フト云フトニ付テハ廢業シナケ
レバナラヌ、廢業シナケレバ其補償ノ相談
ニハ入レヌノデアル、廢業シロト言ツテモ
一旦廢業シテシマヘバモウ再び免許ハ貰ヘ
ナイノデアルカラ、ソコデ廢業シテ補償ノ

相談ニ入ルノデアルガ、ドウモ十分満足ハ
出来ナイケレドモ、マア仕方ガナイ、泣寢
入リダト云フヤウナ者ガ、鐵道省へ行ッテハ
何ト言フカハ知リマセヌガ、吾々ノ業界ノ
方ニ來テハ、始終サウ言フ人ガ多イノデア
リマス、併シ此補償法ガ如何ナル方法ヲ以
テ金ヲ渡シテ居ルカト云フコトノ内容ヲ疑
フノデハアリマセヌガ、ドウモ私共外部カ
ラ見テ居レバ、此法律ノ表面ト御實行ニナッ
テ居ル點ハ餘程違ッテ居ルヤウニ考ヘラレ
ルノデアリマシテ、是ハ一般ノ人カラ申シ
マスト、其手心デドウカスルト云フコトデ
ハ到底安心ガ出來ナイコトデアラウト思フ
ノデアリマス、サウ云フヤウナ關係カラ致
シマシテ、金融業者ハ今殆ド相手ニシテ居
ラヌト云フヤウナコトデアル、ソコデ此補
償法ト云フモノハ、是モ先年三土鐵道大臣
ガ議會ニ於テ、是ハ不完全ナモノデアルカ
ラ修正スル、改正スルト、斯ウ云フコトヲ
言明サレテ居ツタヤウニ考ヘルノデアリマ
ス、併シ其後何カノ事情ニ依リマシテ今以
テ御改正ニナラヌノデアリマスガ、是ハ是
非御改正ニナツテ多數ノ者ガ納得スルヤウ
ナコトニシテ戴キタイト思フノデアリマス、
ソコデ私カラ甚ダ懸デナイコトヲ申上グル
ヤウデアリマスガ、是ハ民營業者ノ事實ヲ

マスカラ露骨ニ申上ゲマスルガ、今回御決
定ニナリマシタ十九路線ハ、昨年ノ鐵道會
議デ御決定ニナツタヤウデアリマスガ、此
十九路線ニ對スル關係業者ガ、民營業者ト
シテ五十名バカリアル、此五十名ノ者ハ實
ハ今結束シテサウシテ皆廢業シナイ、廢業
シナクテ省營「バス」ニ反對シテ何處マデモ
ヤラウト云フヤウナ悲壯ナル決意ヲシテ居
リマス、中ニハ一部其仲間ニ入ラヌ者モア
ルカモ知レマセヌガ、大部分ハ結束ヲ致シ
テ、サウシテ省營「バス」ニ反對スルダラウ
ト思フ、併シ反對致シマシテモ鐵道省ノ力
ヲ以テスレバ民營「バス」ノ方ハ無論負ケル
デアリマセウガ、負ケテモ何デモモウ仕様
ガナイ、殊ニ補償ヲ鐵道省カラ戴キマシタ
所ガ、意外ニモ非常ナル稅金ヲ掛ケラレ
タ、是ハ法律ガ利益ノ七箇年分ト云フ立前
ニナツテ居リマスカラ、大藏省デハドウシ
シテ、一割以上ノ場合ハ其會社ノ資本金ニ
殆ド全額ニ對シテ三割位ノ稅金ヲ持ッテ行
カレテシマフト云フコトモ是モ事實ノ一ツ
デアリマスカラ附加ヘテ置キマス、サウ云

フヤウナ状況デ業者ハ今結束シテ反対ヲ叫
ンデ居ル、尙ホ昨年モサウ云フヤウナ状況
デアリマシテ、既ニ今年ハ激化シテ來タノ
ガ起リマシタ爲ニ、業者ハ各地方々々ニ
依フテ之ヲ縣會ニ懇ヘマシテ、縣會デ省營
「バス」反対ノ決議ヲ致シテ、縣當局ニ警告
ヲ與ヘタ縣ガ四ツアルノデアリマス、ソレ
ハ石川縣ト千葉縣ト群馬縣ト栃木縣デアル
ノデアリマス、縣會デハ民營業者ノ状況ニ
同情ヲサレマシテ、縣會デ決議ヲ作ッテ地
方長官ニ警告ヲ致シタノデアリマス、成程
一面カラ考ヘテ見マスト民營「バス」ト云フ
モノハ地方ニ對シテ税金ヲ拂ッテ居ル、地
方稅ヲ拂ヒ又附加稅ヲ拂ヒ、ソレカラ又營
業シテ取立テタ金ハ、ヤハリ其地方ニ撒布
サレルコトニナルノデアリマスカラ、此民
營「バス」ノ營業ニ依フテ地方ハ相當農村荒
廢ノ今日、地方經濟ヲ緩和シ助ケテ居ルト
云フヤウナコトモアルノデアリマス、ソビ
カラ尙ホ省營「バス」ト比較シテ見マスト、
是ハ營業上ノコトヲ申上ゲルコトハ少シ恐
縮致シマスガ、現ニ雪國ノ長野縣ノヤウナ
所ニ參リマスト省營「バス」ノヤウナ大キナ
車ハ雪ガ降ルト動カナクナルガ、ソコニ行
ケバ民營「バス」ノ小サナ車ノ方ハ雪ガ降ッ

テモ動ケルト云フヤウナコトガアリマス
シ、又夜遲クマデ民營業者ハ一生懸命ニヤ
テ居ル、又車ヲ出ス回數モ多イト云フヤウ
ナコトデ、地方ニ於キマシテモ此民營「バ
ス」ニ同情シテ來テ、民營「バス」ノ境遇ヲ理
解シテ助ケヨウト云フヤウナ狀況ニナツテ
來タノデアリマス、又今年ノ地方縣會等ノ
狀況ハドウ云フコトニナルカ分リマセヌ
ガ、隨分民營「バス」ト云フモノニ對シテノ
同情ハ殖エテ來ルダラウト思フ、要スルニ
國有鐵道ト云フモノハ先刻モ申上ゲマシタ
通リ長距離大量輸送ヲヤッテ居ラレルノデ
アリマシテ、現ニ今日マデ御調査ニナツテモ、
サウ自動車ノ打擊ハナイ、私設鐵道程ノ打
擊ハナイノデアリマス、然ラバト此自動
車ト云フモノヲ國有鐵道カラ切離シテヤル
ト云フコトハ、交通機關ノ上カラ言ッテモ
面白クナイシ、國有鐵道ノ經營上ソレハ出
來ナイコトデアルト思ヒマスガ、御經營ニ
ナルコトハ御差支ヘナイト思ヒマスケレド
モ、私ガ希望シテ今日御伺シテ見タイト思
フコトハ、省營「バス」ヲ御實行ニナルコト
ニ付キマシテハ、ドウシテモ茲ニ何カ——
此頃ハ國營「バス」ト仰シヤッテ居ラレルヤ
ウデアリマスガ、國營「バス」ノ營業法トカ
國營「バス」ノ事業法トカサウ云フヤウナモ

云フモノハ、是レヽノ所ヲヤルノダト云
ファウナコトヲ一ツ明ニ御示シヲ願ヒタイ
ノデアリマス、サウシマスレバ民營會社モ
安心スルシ、又金融業者モ其方ノ路線ノ侵
略ナドト云フコトニ付テハ安心スルノデア
リマス、サウシテ何ト云フテモ補償法ヲ御改
正ニナリ、國營「バス」ガ其地域ニ進出スル
時ニハ、是レヽノ補償ヲ與ヘルト云フコ
トヲ何人ニモ一寸算盤シテ直グ分ルヤウニ
シテ戴キタイ、只今ノ所デハ幾ラ補償ガ出
來ルカ、ドウ云フ方法デアルカト云フヤウ
ナコトハ一切分ラヌノデアリマス、斯様ナ
コトヲ申シテハドウカ知リマセヌガ、吾々
業者ノ集ル所ヘ初ノ中ハ補償ヲ申請スルノ
デアルカラト言フテ來ルノデアリマスガ、
愈々話ガ始マッテ補償ヲ幾ラ貰タカト云フ
コトニナルト、更ニ寄リ付カナイ、中ニハ
口惡ナイ人ハ協會ナドニ行フテ何カ言フテモ
駄目ダカラ黙フテ歸レナント言ハレルヤウ
ナコトガアルト云フコトデアリマス、ソレ
程ノコトモナイデアリマセウガ、サウ云フ
ヤウナコトモアルノデアリマス

車課長ノ言フコトニ、俺ハ柔道五段ダ、俺
ハ柔道ノ手デ行クノダ、柔道ノ手ニハ勝ツ
カ勝タヌカ分ラヌ、省營「バス」ガ、勝ツカ
スウ云フコトヲ能ク仰シヤル(笑聲)斯様ナ
コトハ無論オ笑話デアリマシテ、左様ナコ
トハ心アル者ハ聞イテモ心配セナインデア
リマスガ、ヤハリ田舎アタリノ沟ニ手弱イ
業者ノ耳ニ入りマスト、逆モ柔道ノ一手デ
ハ省營「バス」ト競争シテハ敵ハヌト云ッテ
アリマス、是ハ私別ニ菅課長ヲ攻撃スル譯
デアリマセヌガ、オ笑話トシテ御聞キ願ヒ
タイノデアリマス、サウ云フ事實ヲ私ハ聞
イタコトモアルノデアリマス、色々承^タ
見マスト、私營鐵道モ民營「バス」モ何レモ
二重ニ扱フ積リハナイ、皆同ジデアル、オ
互ヒニ相倚リ相靠レテ助ケ合^タテ行クト云
フヤウナ沟ニ御親切ナル御話ヲ伺フノデア
リマスガ、時々又下ノ方ノ現業ノ第一線ニ
起^タテ居ル方ハヤハリ仕事ノ競争、商賣ノ職
敵ト云フヤウナコトモ出テ來ルノデアリマ
シテ、沟ニ現場員ニナリマスト、上ノ御趣
旨ガ能ク徹底シナイコトガアルノデハナイ
カト思フノデアリマス、要スルニサウ云フ
ヤウナ状況ニナ^タテ居リマスカラ、是非トモ

モ、ソレハ今日デナクテ他日デモ宜シウゴ
ザイマスガ、斯ウ云フ所ダケ國營「バス」ハ
ヤルノデアルト云フヤウナ、シカリシタ御
言明ヲ得マシテ、ソレニ依ッテ民營業者ノ
安心スルヤウナコトニシテ戴キタイト思
フ、ソレカラ尙ホ補償法ニ付テ現鐵道大臣
カラ御聲明ニナッテ居ルコトデアリマスガ、
是モ一つ御改正ニナリマシテ、成程此補償
法ナラバ民營「バス」モ省營「バス」ガ進出シ
テ來テモ宜シイ、ソレナラバ金ヲ貸シテヤッ
テモ宜イト云フヤウニ、金融ノ途ニモ安心
出來ルヤウニシテ戴キタイ、此儘ニシテ置
キマスト、此暮ノ縣會ナドデ各地方デ三千
二百ノ業者ガ騒ギ出シマシテ、又縣會ナド
ニ運動ニ來ルカモ知レナイ、左様ナコトハ
全ク見ットモナイコトデアリシテ、サセタ
クナイノデアリマスカラ、安心シテ其營業
ニ邁進サセタイト思ヒマス、デアリマスカ
ラ私ノ御伺シタイ要項ハサウ云フヤウナ範
圍ヲ決定スル爲ニ國營「バス」營業法ト云フ
マスルカドウカト云フコトト、若シ其御意
思ガナクテモ其コトヲ御發表ガ願ヒタイノ

デアリマス、其法律ガ出來レバ是程幸ノコトハナイノデアリマス、尙ホ此損害補償法ヲ御改正下サルト云フ御意思ガアルカナイカ

ソレカラ尙ホ附加ヘテ申上ゲタイノハ、

今ハ左様ナ状況ニナッテ居リマシテ、此際十九路線ヲ御開業ニナルト云フコトニナルト、此業者ニ對シテハ非常ナ騒動ヲ惹起スヤウナコトニナリハセヌカト思フノデアリ

マス、押切ッテヤレバ何デモナイヤウナコトデアリマスガ、此件ヲ安心サセルヤウニナル迄ハ、何トカ十九路線ノ省營「バス」ノ御實行ハ延期シテ貰ヒタイ、サウシテ少クトモ此十九路線關係ノ業者及ビ其他ノ民營業者ノ全部トハ申シマセヌガ、大部分ハ是ナラバ話ガ分ルト云フ程度ニナリマスル迄ハ、省營「バス」ノ御實施ヲ延期シテ下サルト云フヤウナ御考ガアルカドウデアリマスカ、此三點ニ付テ御伺致シマス

○前田國務大臣 只今堀内君ノ三點ノ御尋ニ對シマシテ、私極ク大略ノコトダケ御答致シマシテ、アトノコトハ堀内君御承知ノ通り、私モ任官勿々病デ引籠ッテ居リマシテ、最近漸ク出テ參ッテ、又數日來熱ガ出テ夜分ハ引籠ッテ居ルヤウナ状態デアリマシテ、以前ノ鐵道會議デ前ノ鐵道大臣ガドウ

言タト云フヤウナ詳シイコト迄通曉致シ

テ居リマセヌノデ、サウ云フヤウナ點ハ政府委員ヲ煩シテ、御答致ス場合モ多カラウト思ヒマス、ソレヲ豫メ御諒承ヲ願ツテ置キタイノデアリマス

先づ省營自動車ノ事業ヲ制定スル意思アリヤ否ヤト云フ御質問ニ對シマシテハ、只今ノ所サウ云フ考ハ實ハ持ッテ居ナイノデアリマス、ソレハ何故カト申シマスト、鐵道敷設法ノヤウニ、專用軌道トカ專用道路ト云フヤウナモノガアッテヤル場合ニハ鐵道省ダケデサウ云フ計畫モ立ツシ、サウ云フ法律モ作レルノデアリマスガ、何分自動

ト云フヤウニ考ヘテ居リマス

ソレカラ第三問ト致シマシテ十九ノ線ヲ

出シテ居ルガ、ソレハ暫ク猶豫シテハドウ

カト云フノデアリマスガ、ソレハ此委員會ニ關係ノナイ、此委員會ニハ掛ツテ居ナイ

コトデアリマシテ、豫算ノ方ノコトデア

リマスガ、ソレヲ今廢メル、或ハ中止ス

ルト云フヤウナコトヲ申ス譯ニハ參ラヌ

ノデアリマスガ、併ナガラ私ハ一體自動

車ノ問題ニ付キマシテハ多少考ヘテ居ル點

モアリマシテ、必ズシモ國民ノ多數ノ意思

ニ反シテ——地方民ノ意思ニ反シテ無理ニ

强行シヨウト云フ風ニハ考ヘテ居ナイノデ

アリマス、隨テ地方ガ望マナイ、民營デ十

分ダ、民營ノ自動車ニ依ツテ目的ヲ達シテ居

ルト云フ風ナ心持テ地方ノ人ガ居ルナラ

バ、鐵道ハ好ンデサウ云フ所ニ入ッテ行ク必

要ハナインデアルト實ハ私考ヘテ居ルノデ

ヲ致シテ見ヨウト思ヒマス

ソレカラ賠償法ヲ改正スル意思アリヤ否リヤ否ヤト云フ點ニ付キマシテハ、補償ノ法律ヨト思ヒマス、ソレヲ豫メ御諒承ヲ願ツテ置キタイノデアリマス

シモ完璧トハ思ハナイノデアリマシテ、是非斯ウ云フ點ニ付キマシテ、皆ニ迷惑ノ掛

ラナイヤウナ風ニ、完全ナモノニ致シタイ

ダツタト思ヒマスガ、是ハ私共見マシテモ必

シモ完璧トハ思ハナイノデアリマシテ、是

非斯ウ云フ點ニ付キマシテ、皆ニ迷惑ノ掛

ラナイヤウナ風ニ、完全ナモノニ致シタイ

ト云フヤウニ考ヘテ居リマス

ソレカラ第三問ト致シマシテ十九ノ線ヲ

出シテ居ルガ、ソレハ暫ク猶豫シテハドウ

カト云フノデアリマスガ、ソレハ此委員會ニ關係ノナイ、此委員會ニハ掛ツテ居ナイ

コトデアリマシテ、豫算ノ方ノコトデア

リマスガ、ソレヲ今廢メル、或ハ中止ス

ルト云フヤウナコトヲ申ス譯ニハ參ラヌ

ノデアリマスガ、併ナガラ私ハ一體自動

車ノ問題ニ付キマシテハ多少考ヘテ居ル點

モアリマシテ、必ズシモ國民ノ多數ノ意思

ニ反シテ——地方民ノ意思ニ反シテ無理ニ

强行シヨウト云フ風ニハ考ヘテ居ナイノデ

アリマス、隨テ地方ガ望マナイ、民營デ十

分ダ、民營ノ自動車ニ依ツテ目的ヲ達シテ居

ルト云フ風ナ心持テ地方ノ人ガ居ルナラ

バ、鐵道ハ好ンデサウ云フ所ニ入ッテ行ク必

要ハナインデアルト實ハ私考ヘテ居ルノデ

アリマス、唯地方ガ交通ノ上カラ非常ニ好

ンデ居ル、今日ヤッテ居ル民營デハマダ不完全、不便デアル、隨テ省營自動車ヲ是非ヤツリ寧ロ最前讀上ゲラレタノハ補償ノ勅令

テ欲シト云フ多數國民ノ希望アルニ拘ラ

ズ、當業者ガ唯自分ノ利害ノ上カラ反對ヲ

スルト云フコトダケデアリマスト十分考ヘ

ナケレバナラヌノデアリマスガ、併ナガラ

反對セラレル當業者ハ多年自分ノ路線ヲ開

拓スル爲ニ、多クノ犠牲ヲ拂ヒ今日ニ至ッテ

居ルノデアリマスカラ、サウ云フ人ニハ相

當賠償ヲシテ本人ヲシテ満足トマデハ行カ

ナクテモ、少クトモ不滿ノナイヤウニスル

ヤウニ當局トシテハ致サナケレバナラヌ、

スウ云フ風ニモ考ヘテ居ル次第デアリマ

ス、最モ實情ニ通ジテ居ル堀内サンカラ色

色御話ヲ承リマシテ、當局ハ非常ニ有益ナ

ル参考トシテ將來進ンデ行キタイト思ツテ

居リマス、若シ何デシタラ政府委員カラ御

答辯致サセマス

○堀内委員 私ハ大臣ノ御答辯ニ満足致シマシタ、是デ私ノ質問ヲ打切りマス

○名川委員長 久山君

ガアリマスガ、何レ他ノ同僚諸君カラモソレムノ立場カラ御質問ガアラウト考ヘマリマスカラ、能クサウ云フ點ニ付テハ研究

吾々ニ最モ關係ノ深イ那波、西大寺間ノ鐵道ニ關シテ御尋ヲ致シタイ、只今大臣ノ御

説明ニ依リマスト、本線路ノ敷設ハ陸路交通ノ不便ヲ除キ、是等產業ヲ倍々發展セシム

ルト共ニ赤穂義士ノ遺蹟、探勝客及ビ西大

寺賽客ニ利便ヲ與ヘテ益、之ヲ誘致シ、既成

線ヲ培養スル效果甚大ナリ、ソレカラ尙本

線路ハ現在ノ三石經由線ニ比シ、距離ニ於

平坦線ナルヲ以テ、山陽本線ノ補助線トナ

リ、通過貨客ニ多大ノ便宜ヲ齎スヘシト御

話ニナツタノデアリマスガ、此那波、西大寺

間ノ鐵道ハ唯ソレダケノ目的デ敷設サレル

ノデアルカドウカ、先ツ此點ヲ御伺致シタ

○前田國務大臣 私先程御説明申上ゲタ通

リデス

○久山委員 私共考ヘマスノニ、此鐵道ガ

完成致シマシタ場合ニ於キマシテハ、丁度

山陽線ノ三吳線ト同様ノ使命ヲ有ツテ居

テ、急行列車ノ多クハ此線路ヲ通過スルノ
デナイカト思ヒマス、サウ云フ御計畫ガア

ルノデアリマスカ、或ハ全然サウ云フ御考
ハナイノデアリマスカ

○前田國務大臣 急行ヲヤラスカヤラサヌ

カト云フ點ニ付テハ政府委員カラ答辯致サ

セマス

○新井政府委員 久山サンノ御質問ニ對シ

テ御答致シマス、マダ何ニモ列車ノ運轉ニ

付テ決マッテ居ラヌノデアリマスガ、私運輸

當局者ト致シマシテ考ヘマスト、現在アノ

線ノ出來テ居リマス所ハ、中間驛ハ全部急行

ノ停ゾテ居ラヌ所デアリマシテ、今度ノ線ハ

單線デアリマスカラ全部急行列車ヲアノ線

ヲ通スト云フコトハ困難ダト思ヒマスガ、

一部ハ多分將來急行列車ヲ通スダラウト

思ツテ居リマス、併シマダ何ニモ「ダイヤ」ヲ

組ンデ居ナイノデアリマス、段々線路ガ出

來マシテカラ考慮致スコトニ致シマス

ノデアルカドウカ、先ツ此點ヲ御伺致シタ

イノデアリマス

○前田國務大臣 私先程御説明申上ゲタ通

リデス

○久山委員 私共考ヘマスノニ、此鐵道ガ

完成致シマシタ場合ニ於キマシテハ、丁度

山陽線ノ三吳線ト同様ノ使命ヲ有ツテ居

テ、急行列車ノ多クハ此線路ヲ通過スルノ
デナイカト思ヒマス、サウ云フ御計畫ガア

ルノデアリマスカ、或ハ全然サウ云フ御考
ハナイノデアリマスカ

ハ、多分將來實行スル時ノ考ヲ申上ゲタノ

デアリマシテ、今アナタノ仰シヤッタ通り計

画シタ者ト致シマシテ將來ドウ云フ風ニナ

ルカト云フ見透シヲ付ケマシタ點ヲ私ヨリ

申上ゲタイト思ヒマス、ソレハ只今ノ御話

ノ三吳線トカ、或ハ岩德線トカ、山陽線

ノ各所ノ短絡線ト同ジヤウニ急行列車ノ

一部ヲ今度ノ新線ヲ通ス、ソレカラ區間

列車ハ新舊兩方共相當ノ數ヲ運轉スルト

云フ見透シヲ付ケテ計畫ヲシタノデアリ

マス

○久山委員 サウ致シマスト所謂「ショー

ト・カット」線ト考ヘテ差支ナイノデアリ

足シ兼ネルノデアリマスガ、鐵道ヲ計畫サ

レル場合ニ將來方針ヲ御決定ニナラナイ

デ、造ツテ見テカラ何トカ考ヘヨウト云フ

御話デハドウモ私共腑ニ落チナイノデアリ

マス、殊ニ御説明ニ依リマシテモ三石線ノ

可ナリ急勾配ガアリマシテ、此急勾配ヲ緩

和スルト云フコトニモ此鐵道ノ將來使命ガ

アルノデヤナカト思フノデアリマスガ、

○久山委員 只今ノ御説明デ稍明瞭ニナッ

タノデアリマスガ、此通過地點ノ説明ガ少

シ明瞭ヲ缺イテ居リマシテ、私共ハ頭ニハッ

キリ入り兼ネルノデアリマス、唯起點、終

點トデモ申シマスカ、有年、西大寺附近ノ

鐵道、斯ウ云フ風ニボンヤリ書イテアリマ

ス、又一方伊部ヲ經テ山陽本線西大寺驛ニ

連絡スルモノデアルト云フ風ナ説明モアリ

マシテ、此通過地點ガハッキリシナインオデア

リマス、ソコデ有年カラ先ヅ著名ナ地點ダ

ケデモ差支ナイト思ヒマス、ドウ云フ地點

ヲ通過スルノデアリマスカ、其御説明ヲ煩

ハシタイト思ヒマス

○河原政府委員 通過致シマス主ナル地點

ハ——通過ト申シマシテモ、其部落ノ極ク

近クニ停車場ガ出來ル場合モアルシ、稍遠

ク離レル場合モアリマスガ、大體申シマス

ト那波カラ赤穂ヲ通り、日生伊部、西大寺

町ヲ通ツテ、サウシテ山陽本線ノ西大寺驛ニ

結ブ線デゴザイマス

○久山委員 只今御説明ニナリマシタ西大

寺町ヲ迂回スルカシナイカゞ、是ガ地方ニ

取リマシテ非常ニ大キナ問題ニナツテ居ル

ノデアリマス、私ハ其何レニ贊成スルトカ、

反対スルトカト云フ立場ニ於テ御尋ヌル譯

デアリマセヌガ、西大寺町ヲ迂回致シマス

ルト線路ノ距離ガ可ナリ長クナルノデハナ
イカト思ハレルノデアリマス、丁度三角形
ノニ邊ヲ廻ルカ、或ハ一邊ヲ通過スルカト
云フ立場ニ立ツテ居ルノデアリマシテ、此西
大寺町ニ廻ツテ行クカ行カナイカハ建設費
ノ上ニ於テモ、或ハ將來列車ガ運轉ヲ始メ
マシタ場合ノ所要時間ニ於キマシテモ非常
ニ關係ガ大キノデアリマス、地方鐵道デ
アリマスレバ左迄問題デナイカモ存ジマセ
ヌガ、將來急行ヲ御通シニナル線路、殊ニ
一部ニハ距離ノ短縮ヲ考慮サレテ居ル點カ
ラ考ヘマシテモ、此問題ハ大ニ考究ノ必要
ガアラウト思フノデアリマス、ソコデ此說
明書ニ依リマスト、既ニ延長五十六糠二分
ト云フ距離ガ出テ居ルノデアリマス、是ハ
西大寺町ヲ迂回サレルモノト考ヘラレルノ
デアリマスガ、左様ニ考ヘテ差支ナインデ
アリマスカ

○河原政府委員 西大寺町附近ヲ通ツテ居
ルト御考ヘニナッテ差支アリマセヌ
○久山委員 時節柄此場合ニ斯ウ云フコト
ヲ申上ゲルノハ甚ダ私ハ躊躇致スノデアリ
マスガ、實ハ此西大寺町ヲ迂回スルコトニ
對シマシテ非常ニ政略ガ含マレテ居ル、斯
ウ云フコトニ考ヘルノガ地方一般ノ常識ニ
ナッテ居ルノデアリマス、昨年ノ十一月頃カ

ルト線路ノ距離ガ可ナリ長クナルノデハナ
イカト思ハレルノデアリマス、丁度三角形
ノニ邊ヲ廻ルカ、或ハ一邊ヲ通過スルカト
云フ立場ニ立ツテ居ルノデアリマシテ、此西
大寺町ニ廻ツテ行クカ行カナイカハ建設費
ノ上ニ於テモ、或ハ將來列車ガ運轉ヲ始メ
マシタ場合ノ所要時間ニ於キマシテモ非常
ニ關係ガ大キノデアリマス、地方鐵道デ
アリマスレバ左迄問題デナイカモ存ジマセ
ヌガ、將來急行ヲ御通シニナル線路、殊ニ
一部ニハ距離ノ短縮ヲ考慮サレテ居ル點カ
ラ考ヘマシテモ、此問題ハ大ニ考究ノ必要
ガアラウト思フノデアリマス、ソコデ此說
明書ニ依リマスト、既ニ延長五十六糠二分
ト云フ距離ガ出テ居ルノデアリマス、是ハ
西大寺町ヲ迂回サレルモノト考ヘラレルノ
デアリマスガ、左様ニ考ヘテ差支ナインデ
アリマスカ

○河原政府委員 御答申上ゲマス、現在豫

ラ本年ノ衆議院議員ノ選舉當時ニ掛ケマシ
テ、此那波、西大寺間ノ鐵道ガ可ナリ政略
的ニ扱ハレテ居ルト云フノガ一般ノ概念ニ
ナッテ居ル、ソコデ鐵道省ハサウ云フコトハ
全然御考ヘニナッテ居ナイト私ハ確信致シ
テ居リマスガ、地方デハ中々サウ云フ風ニ
ハ考ヘテ居ナイ、ソコデ態々鐵道ヲ西大寺
町ニ迂回サシテ、所謂政略ヲ茲ニ實現サレ
ルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニモ見テ見ラ
レナイコトモナイノデアリマスルガ、私ハ
此鐵道其モノ、使命カラ考ヘマシテモ、寧
ロサウ云フ風ナ誤解ヲ避ケル爲ニ迂回線ヲ
御止メニナリマシテ、直接西大寺ヲ經由シ
ナイテ、真直グニ線路ヲ御敷キニナルコト
モ御考慮ニナル必要ハアルマイカ、斯様ニ
考ヘルノデアリマス、此線路ヲ真直グニ致
シマスルト距離ガ可ナリ短縮スルヤウニ思
ハレマスガ、大體凡ソドノ位短縮ガ出來マ
スカ、其點ヲ一つ御示シヲ願ヒタイト思ヒ
マス、距離ガ短縮スレバ必ズ列車ノ通過ス
ル時間モ短縮スルノデアリマス、其點ニ於
テ私共此鐵道ノ將來ニ對シテ大ニ考究シテ
見タイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、
只今申上ゲマシタ一點ヲ御説明願ヒタイノ
デアリマス

○河原政府委員 御答申上ゲマス、現在豫

定線ニ入ツテ居ルノハ有年カラ赤穂ヲ通ツテ
西大寺ニ行ツテ居リマスガ、此線ヲ豫定線ニ
入レマシタ當時ノコトカラ大體御説明申上
ガタイト思ヒマス、此線ヲ測量致シマシタ
ノハ大正二年デアリマス、ソレデ其時代ノ
コトハ書類モ何モアリマセヌデシタガ、此
線ニ對シテ久山サンノ只今御話ニナッタヤ
ウナ色々風評ガアルト云フコトヲ伺ヒマシ
テ、ソレデ各所ヲ調ベマシタラ幸ニ故石丸
博士ノ家カラ其當時調ベタ印刷シタ書類ヤ
報告書ガ出テ來マシタ、之ヲ見マスト、其
當時ハヤハリ只今久山サンノ御話ノ通り直
通シテ、成タケ距離ヲ短クシテ、時間ヲ減
廻ツテ行カウト云フニツノ線ガ其時代カラ
アルノデアリマス、ソレデ私近來ニナリマ
シテ此線ヲ測量致シマス時ニモ、此元カラ
アルニツノ線ヲドウシタラ宜イカト云フコ
トニ付テ非常ニ研究シタノデアリマス、研
究スルト云フ點ハ只今御話ノ通り直通線ニ
シマスレバ、是ハモウ時間モ短縮スルシ、
直通者ニハ利益デアリマス、ソレカラ迂回
スルト直通者ニハ不便デアリマスガ、各所
ニ於テ收益ヲ増進スルコトガアル、成タケ
距離ヲ減ラシテ直通者ニ便利ニシヨウカ、
相當ナ部落ヲ通ツテ利益ヲ上ゲヨウカト云

フニ點デゴザイマス、併シ只今デモ鐵道ノ
新線ヲ選定スル標準ニ於キマシテハ、地方
ノ開發、系統、軍事上トカ云フ大キナ目的モ
アルト同時ニ、又鐵道省自體ノ收益モナク
テハ營業自體ニ困ルト云フコトデ鐵道省ニ
相當ノ收益ヲ與ヘル範圍内デ只今ノヤウナ
目的ヲ達スル線ヲ選ンダノデアリマス、ソ
レデ此區間ニ於キマシテハ三本ノ線ヲ考ヘ
マシタ、只今申シタ直通線ニ依リマスト、
今御話ノ西大寺、日生、灘田ト云フ三ツノ
部落ヲ通ラナイコトニナリマス、其中デ日
生ダケヲ通ツテ西大寺ヲ通ラナイ線、ソレ
ハ今久山サンノ御話ニナッタヤウナ線デ
アリマス、ソレカラ第三ハ只今提案サレ
テ居ル西大寺、日生兩方ヲ通ツテ行ク線
アリデマス、此三ツアルノデアリマス、
西大寺、日生ヲ通リマスレバ距離ニ於テ
現在線ニ比シテ五糠短クナリマス、ソレ
カラ日生ダケヲ通リマスト、十糠短クナ
ル、日生モ西大寺モ兩方通ラナイヤウニナ
リマスト、十二糠二分短クナリマス、只
今御話ニナリマシタ通リニ部落ヲ通ラナ
ケレバ通ラナイニ從ツテ距離ガ短クナッテ
直通者ニハ大變便利ニナリマス、所ガ鐵
道省ノ收入ハ減ツテ來ル、ソレハ其三ツ
ノ線デ、一番利用ノ多イノハ、ヤハリ西

大寺、日生ヲ通ル線デアリマス、是デハ鐵道省ノ收益ハ二十萬圓上ルノデアリマス、ソレカラ日生ダケヲ通ルヤウニシマスト、其缺損ハ二十八萬圓ニナリマス、日生モ西大寺モ通フナイヤウニシマスト五十萬圓ノルカト申シマスト、今ノヤウニ斯ウ云フ所ハ、將來營業時代ニナリマシテ特定賃金ヲ設ケマスカラ、距離ガ短縮シタゞケ、利用スル人ハ大變便利デアリマスガ、鐵道省ノ收入ハ減ル、距離ガ長クナルニ從テ鐵道省ノ收入ガ減ルノデアリマス、サウ致シマスト、鐵道省ノ收入モ相當ノ所マデアリ、直通者ニモ便利ニナル兩方ノ點ヲ考究致シマシタ結果、鐵道省ノ收入ハ二十萬圓——收入ハ二十萬圓デモ我慢シヨウト云フノハ、只今提案ニナツテ居リマス今度新線トシテ加ヘラレタ二十線ハ、平均シテ利益率ガ四分五厘九毛ニナツテ居リマス、此西大寺線ハ此中デ收益ガ一番悪ク、三分一厘シカニナツテ居ラナイ、併シ三分一厘デモ我慢ラシテ相當直通者ニ便利ヲ與ヘル、五糠デモ便利利ニナルノデアルシト云フノデ、兩方ヲ接排シマシテ左様致シマシタカラ、此間ノ直通者ノ便利ト云フコトハ、今久山サンカラ

○久山委員 只今ノ收入ノ御豫定デアリマス
スガ、日生、西大寺ヲ通過スルト二十萬圓
ノ益ガアル、唯日生ダケヲ通過スルト二十一
八萬圓ノ缺損デアル、彼此レ四十八萬圓ノ
差ガ生ジテ參ルノデアリマスガ、西大寺町
ニ驛ヲ設ケル設ケナイデ、四十八萬圓ノ相
違ガアルト云フコトハ、西大寺ノ荷物ヤ、
或ハ客ノ貨金ヲ全部控除サレタ結果デアリ
マスカ、或ハ幾分デモ見込ンデアルノデア
リマセウカ、差引計算ノ結果デアルカ、唯其
驛ガ無イ爲ニ、ソレダケノ利益ガ控除サレ
ルト云フ御算定ニナツテ居ルノデゴザイマ
セウカ、其點ヲ御説明願ヒタイト思ヒマス
○河原政府委員 御尤ナ御質問ト存ジテ居
リマス、鐵道省ノ收益ヲ勘定致シマス時ニ
ハ、其部落ト停車場トノ距離ニ依ツテ利用
者ノ數ガ殖エタリ、減ツタリ致シマス、一糸
其部落カラ離レタ所ニ停車場ガ出來タラ澤
山ノ收入ガアル、五糸離レタラマルデ無ク
ナツテシマフト云フヤウナ勘定デハナクシ
テ、其部落カラ離レタ距離ニ相當シテ、距
離ガ長クナレバナルニ從フテ收入ガ減ルト
云フ、段々ニ減ジテ行クノデアリマスカラ、
西大寺ヲ廻ハラナイ場合デモ、相當ノ貨金

ト云フノハ、只今申上ゲタ通り、西大寺ヲ
通リマスレバ五糸分ダケノ減收デアル、詰
是ガ西大寺ヲ通ラナイヤウニナリマスト、
十糸分減ルノデアリマスカラ、ソレデ倍ノ
減收ニナルノデアリマス、其點ガ主ナル點、
サウ云フ相違ガ出テ參ッタノデアリマス
○久山委員 収入ノ豫算ニ付テ腑ニ落チナ
イ點ガドウモアリマスガ、ソレハ別トシテ
鐵道省ハ近來「スピード・アップ」ヲ大變ヤッ
テ居ルヤウデアリマス、今日モ新聞ヲ拜見
致シマスト、沼津東京驛間ノ電氣機關車ガ
新シク造ラレマシテ、時間ガ三分間短縮ス
ルト云フ風ナ記事ガ掲ゲラレテアリマシタ
ガ、三分間ノ時間ヲ短縮スル爲ニ鐵道省デ
ハ一臺五六十萬圓モ電氣機關車ニ金ヲ御掛
ケニナツテ居ル、他ノ支線デアレバ彼此レ申
シマセヌガ、苟モ表玄關ノ山陽線「スピード
アップ」デヤカママシイ路線ニ十糸ノ短縮ヲ
圖リ得ル比較線ガアツテ、サウシテ時間的ニ
考ヘテ見マシテモ、四分ヤ五分ハ違フト思
ヒマス、サウ云フ吾々素人ガ考ヘマシテモ
比較的有利ナ路線ガアルニ拘ラズ、唯目前
ノ利益ダケヲ大キク計算サレマシテ、迂廻

ノ方針ト全然逆行スルノデハナイカ、サウ
云フ「方針ヲ御執リニナッテモヤハリ「スピ-
素人ガ考ヘマシテモ其點ハハッキリ分ルト
思フノデアリマス

モウ一ツ御伺申上ゲテ置キタイノハ、政
府ガ送ル度毎ニ、若クハ大臣ガ御送リニナ
リマスル度ニ、鐵道省ノ方針ガ變ルカド
ウカ、恐ラクサウ云フコトハアルマイト思
ヒマスガ、先ヅ責任者ノ立場ノドナタカラ
デモ結構デアリマス、大臣以外ノ政府委員
カラ其點ヲ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○前田國務大臣 只今久山君カラ大臣以外
ノ政府委員ト云フ御話デアリマシタガ、要
スルニ政府ノ方針ガ變ルカ變ラヌカト云フ
ヤウナ大事ナ點デアリマスカラ、私カラ御
答致シタイト思ヒマス、大體ニ於キマシテ
總テノ方面カラ見マスト、大臣ヤ政府ガ送ラ
タカラ直ニ右ノモノガ左ト云フ風ニ變ル筈
ノモノトハ考ヘナイノデアリマス、唯大キ
ナ政策トカ、鐵道全體ノ、省營自動車或ハ
鐵道建設ノ方針ト云フヤウナ大キナ根本問
題ニナリマシテハ、其時ノ政府ノ方針或ハ
資金、公債發行ト云フヤウナ關係カラ色々
ト内閣ニ依ツテ變ラヌ、其影響ヲ鐵道省ガ受

ケル場合ガアリ得ルト思フノデアリマス、主トシテ事務的ニ關スル限リニ於キマシテハ、交通ノ上カラモ、亦收入或ハ建設費等ノ上カラ見マシテ、サウ大臣ガ迭々タカラ輕シク變ルト云フ風ニハ考ヘラレナイノデアリマス、只今久山君ノ御質問ノ中心デアリマス所ノ西大寺町ニ迂回スルカ、直通スルカ、今日ノ急行車ヲ通サウト云フ時代ニ於テ、直通ニスルノガ時代ノ要求デハナイカト云フ御質問御尤モデアリマス、私共ト致シマシテハ西大寺ニ至ルト云フ——所謂起點カラ終點ト云フ風ニ法律ガ改正セラレルノデアリマシテ、其中間ヲドウ云フ

風ニスルカ、迂回スルカ、直通スルカト云フ點ニ付テハ、尙ホ十分ニ法律案、豫算ノ決ッタ上デ調査致シマシテ、能ク民情ニ適シ、時代ノ進運ニ乘ルヤウニ、出來ルダケ其方云フ風ニ考ヘテ居リマス、御希望ノ點ハ十分斟酌ヲ致シタイト存ジマス

○久山委員 大臣ガ御迭リニナリマシテモ、根本方針ノ變ル筈ハナイト思フノデアリマスガ、今カラ兩三年前、同ジ岡山縣ノ此頃全通シマシタ姫津線ト云フ線路ノアルコトハ、政府委員ハ能ク御承知グラウト思ヒマス、姫路カラ津山市ニ達シマス路線デア

リマスガ、此姫津線ノ通過シマス勝間田町ト云フ町ガアリマス、サウシテ其次ニ林野モ地方ノ著名ナ市街地デアリマス、ソコデ私共關係者ガ屢々林野勝間田ニ同ジク停車場ヲ設置シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望ヲ鐵道省ニ述ベマシテ、實ハオ百度ヲ踏シ、所ガ時ノ三土鐵道大臣ハ吾々ノ意見ニ對シテ頑トシテ御用ヒナカツタノデアリマス、御ナイカト云フ御質問御尤モデアリマス、私共ト致シマシテハ西大寺ニ至ルト云フ——所謂起點カラ終點ト云フ風ニ法律ガ改正セラレルノデアリマシテ、其中間ヲドウ云フ

風ニスルカ、迂回スルカ、直通スルカト云フ點ニ付テハ、ドウシテモ三十萬圓ノ金が餘分ニ掛ル、鐵道省トシテハ今三十萬圓ノ金ヲ餘分ニ使フテマデ林野ノ町ニハ驛ヲ設ケル意思ヲ持テ居ナイ、折角デハアルガ是ダケハドウカ斷念シテ貰ヒタイト云フ御話ガアリマシテ、私共實ハ涙ヲ呑ンデ斷念ヲ致シタノデアリマス、所ガ地方鐵道、髓カ乙號線ト思ヒマスルガ、此乙號線ノ姫津線ノ林野ノ町ニ線路ヲ迂回セシメナイデ、幹線ノリマスガ、今カラ兩三年前、同ジ岡山縣ノ此頃全通シマシタ姫津線ト云フ線路ノアルコトハ、政府委員ハ能ク御承知グラウト思ヒマス、姫路カラ津山市ニ達シマス路線デア

リマスガ、此姫津線ノ通過シマス勝間田町ト云フ町ガアリマス、サウシテ其次ニ林野モ地方ノ著名ナ市街地デアリマス、ソコデ私共關係者ガ屢々林野勝間田ニ同ジク停車場ヲ設置シテ貰ヒタイ、一方ニ於テハ相當異論ノアル地方ニ對シテ、鐵道省ガ恩惠的ノ施設ヲ與ヘラレルト云フコトハ、私ハドウモ時ト場合ニ依テハ鐵道省モ運動相當時ニ、或ハ權力者ニ依テ線路ガ亞メラレルノデヤナイカト思ヒマスガ、ニ動カサレタリ、或ハ權力者ニ依テ線路ガ亞メラレルノデヤナイカト思ヒマスガ、

是ハ此簡單ナ那波西大寺間ノ鐵道ノ問題デハナイト思フ、又將來ノ問題トシテモ大イニ考慮スル必要ガアラウト思ヒマスルガ、只今大臣ガ其點ニ對シテハ、地方ノ所謂民意ニ對シテモ能ク考慮スルト云フ御話ガアリマシタカラ、私ハ多クハ申上ゲマセヌ、併シ單ニ二十萬圓ヤ三十萬圓ヤ五十萬圓ノケチナ算盤勘定ダケデ、日本ノ大切ナ幹線鐵道ヲ決定サレルナドト云フコトハ、私ハ御話ノヤウナ名譽ヲ回復スルト云フ意味ニ於テ尙ホ一層念ヲ入レテ調査ヲ致シマシテ

○河原政府委員 只今御示ノ姫津線ノ林野ト云フ驛ハ只今御話ノ通り林野ノ町へ近ク寄セマスト、建設費ガ二三十萬圓餘計ニナルト云フコトガゴザイマスカラ、私其當時居リマセヌデシタカラ、詳シイコトハ知リマセヌガ、恐ラク其時ハ二三十萬圓餘計金ヲ説明ヲ承テ見マスルト、鐵道ト云フモノハサウ地方ノ利便バカリヲ考ヘル譯ニハ行カナイ、先ヅ建設費ニ最モ重キヲ置カナケレバナラヌカラ、此林野ノ驛ヲ町ノ附近ニ設ケル爲ニハ、ドウシテモ三十萬圓ノ金が餘分ニ掛ル、鐵道省トシテハ今三十萬圓ノ金ヲ餘分ニ使フテマデ林野ノ町ニハ驛ヲ設ケル意思ヲ持テ居ナイ、折角デハアルガ是ダケハドウカ断念シテ貰ヒタイト云フ御話ガアリマシテ、私共實ハ涙ヲ呑ンデ断念ヲ致シタノデアリマス、所ガ地方鐵道、髓カ乙號線ト思ヒマスルガ、此乙號線ノ姫津線ノ林野ノ町ニ線路ヲ迂回セシメナイデ、幹線ノリマス、固ヨリ鐵道モ商賣デアリマスカラ、

○前田國務大臣 久山サンノ質問ニ對シテ一寸申上ゲテ置キマスガ、鐵道ニ付キマシテハ、由來或ハ黨略トカ或ハ何トカ云フヤウナコトヲ聞カヌコトモアリマセヌデシタ、

ケレドモ、今日ノ如キ斯ウ云フ時世ニ於テハ、

リ鐵道ダケデハアリマセヌ、ドノ方面ニ於キマシテモ、要スルニサウ云フ考ヘ方ヲスベキ時代デハモウ既ニナイノデアリマスルカラ、御趣意ノアル所ハ能ク吾々モ體シマシテ、國有鐵道本來ノ精神ニ則リマシテ公正ニヤッテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ、ドウゾ御信賴下サランコトヲ希望致シマス

正ニヤッテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ、ドウゾ御信賴下サランコトヲ希望致シマス

正ニヤッテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ、ドウゾ御信賴下サランコトヲ希望致シマス

省線ヲ繋グ中間ニイツ迄モ鐵道ガ其儘放置

サレテ居ルト云フコトハ、私ハ國家經濟ノ

上カラ考ヘテ見マシテモ、亦個人的ノ經濟問

題トシテ考ヘテ見マシテモ、甚ダ不都合ナコ

トデハナイカト思フノデアリマス、殊ニ此中

國鐵道ハ非常ニ高イ運賃ヲ取テ居リマシ

テ、倍額運賃トカ申シマシテ、省線ニ比較致

シマスルト、殆ド比較ニナラナイヤウナ多

額ナ運賃ヲ貪^フテ居ルノデアリマス、地方

產業助長ノ政策カラ考ヘテ見マシテモ、一

日モ早ク買收サレルコトガ當然過ギル程當

然ノヤウニ考ヘマスルガ、之ニ對シマシテ

政府當局ノ御方針ハ如何ニ相成^フテ居リマ

スルカ、其點ヲドウカ御示^フ願ヒタイト考

ヘルノデアリマス

○前田國務大臣 只今御話ノ勝山、湯原間

ハ、御話ノ如クニ曾テ豫算ニモ計上サレタ

線デアリマスガ、其線路ハ御承知ノ通り鐵

道省ニ於テモ取調べマシタ結果、收益率モ

好ク、地方開發ノ效果モ相當大ナルモノア

リト認メテ居リマスノデ、是亦相當ノ機會

ニハ是非出スベキモノデアラウト云フ風ニ

考ヘテ居ルノデゴザイマス

○久山委員 最後ニモウ一つ御伺致シテ置

キタイト思ヒマス、前ニモ國營「バス」ノ問

題ニ對シテ縷々御述ニナリマシタノヲ拜聽

致シタノデアリマスガ、近來此鐵道省營ノ

自動車ニ對シマシテ、色々地方ニ問題ガ起

希セザル方面ニモ「バス」ヲ付ケニナル

計畫ガアルノデハナイカ、斯ウ云フヤウナ

氣持モ致スノデアリマスガ、前ニ大臣カ

ガアリマス、津山カラ岡山ニ出ル間ハ私設ノ中國鐵道ニ依^フテ僅ニ連絡ヲ取^フテ居ルノデアリマス、鐵道ノ使命デアリマスル陰陽連絡ノ立場カラ考ヘテ見マシテモ、省線ト申上ゲルノハ甚ダ失禮デアリマスガ、私ハ此機會ヲ拜借シマシテ、豫算ニハ關係ハアリマセヌガ、一二御伺ヲ致シテ置キタイノデアリマス、鐵道省デモ既ニ能ク御承知デアリマスルガ、岡山縣ニ中國鐵道ト云フ私設鐵道ガアリマス、是ハ民政黨方面ノ諸君カラモ屢々本會議ノ席上ニ於テモ速ニ買收スベキモノデハナイカト云フ御話ガアッタ路線デアリマシテ、近イ機會ニサウ云フコトガ實現スルコトハ考ヘテ居リマスルガ、近來姫津線ノ全通ニ依リマシテ、鐵道省ガ必然的ニ之ヲ買收サレルコトガ、私ハ至當ナ情勢ニ置カレテ居ルコトヲ痛致シテ居ルノデアリマス、一方ニ於キマシテ鳥取市カラ津山市ニ出マス所謂因備線ト云フ鐵道モノモ相當認メテ居リマスカラ、其中ノ一

線トシテ勿論吾々ハ中國鐵道ヲ考ヘテ居ル次第デアリマスカラ、コヽ遠カラザル内ニ、議會ノ御協贊ヲ經ナケレバナラヌ時ガ來ルノデナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○久山委員 大臣ノ御説明ニ依リマシテ、非常ニ私共満足致スノデアリマス、ドウカ

サウ云フ時期ノ一日モ早ク參リマスコトヲ衷心ヨリ希望致シテ居リマス、尙ホ今一ツ

御伺致シタイノデアリマスルガ、餘リドウモ地方的ノ問題バカリ申スヤウデ、同僚諸君ニ洵ニ相濟マヌ氣持モ致シマスガ、暫時

御容赦ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレハ鐵道敷設法ノ別表ニモアリマス、別表ノ第八十九ニ掲^フレテアリマスル岡山縣勝山カラ鳥取縣倉吉ニ至ル鐵道、此問題デアリマス、是ハ前ノ田中内閣當時ニ、時ノ小川

鐵道大臣ニ依リマシテ一タビ豫算方計上サ

レ、衆議院ニ於キマシテハ、大多數ノ賛成

ノ下ニ其豫算ガ決議ヲサレタノデアリマス、又貴族院ニ於キマシテモ、此豫算ガ通

過致シマシテ、愈々事業ニ著手セント致シマスル時ニ、偶々内閣ノ更迭ニ依^フテ、國家

經濟ノ立前ヲ變更サレマシタ關係上、遂ニ

ウナ次第デアリマシテ、運輸系線上必要ナ

ニ計上サレマシタノハ、勝山カラ湯原溫泉

ラ、地方ノ要望セザル「バス」ヲ、必シモ鐵道省ガヤル意思ハナイト云フ御話デ、其點ハ明瞭ニナツタノデアリマス、此「バス」ニ關聯致シマシテ、此頃鐵道省ニ出願致シマスル地方ノ自動車ノ路線認可ニ關スル、一ツノ疑問ヲ私ハ持ッテ居ルノデアリマス、ソレハ何デアルカト云フト、内務省ノ方デ、此認可ニ往々ニシテ横槍ヲ入レラレルノヲ私承知致シテ居リマスルガ、内務省ノ方針トシマシテハ、路幅ガ慥カ三米六以上デナケレバ、將來自動車ノ營業ヲ許サナイト云フ鐵則ヲ設ケラレマシテ、其點ニ於テ鐵道省デハ許可シテヤリタイト云フ御方針デアルニモ拘リマセズ、内務省トノ折合ガ付力ナイガ爲ニ、不認可ニナル路線ガ屢アルヤウニ承ッテ居ルノデアリマス、成程都會ヲ中心ニシテ交通頻繁ナル地方ニ於キマシテハ、三米六分以上ノ道ヲ希望サレルコトハ當然ダラウト考ヘマスルガ、マダ地方ハ道路ノ改修が全面的ニ普及シテ居ナイノデアリマシテ、三米六分以上ト云フ道ハ至ッテ少イノデアリマス、隨テ過渡法トデモ申シマスカ、一時的ノ便法トシテ、内務省ノ御方針以内ノ道路ニ對シマシテモ、自動車ヲ營業サセルト云フ御方針ヲ確定シテ戴クコトガ、地方ノ交通ヲ發達助長セシムルツ

ノ大キイ原因ニナリハシナイカト思フノデアリマスガ、之ニ對シマスル鐵道省ノ御方針ヲ承ッテ置キタイノデアリマス
○前田政府委員 只今御話ノ道路ノ幅員關係ニ付キマシテ、内務省ガ道路管理者トシテノ立場カラ色々研究ヲ致シマシタ結果、車ノ幅ト道路ノ幅員ト云フコトノ關係ニ付キマシテ、最近ニ色々考ヲ纏メタヤウデアリマス、是ハ極メテ最近ノコトデアリマシテ、マダ私共ノ方ニ於キマシテモ、其内務省デ決メマシタ車ノ幅ト道路ノ幅員ト云フコトノ關係ガ、自動車ノ運輸事業ニドウ云フ影響ヲ及ボスカト云フコトニ付キマシテ、研究致シテ居ル最中デゴザイマス、御承知ノヤウニ餘リニ小サイ、例ヘバ三人乗トカ、二人乗トカ云フヤウナ車ヲ使ヒマンテ、自動車運輸事業ヲ營ムト云フコトモドウカト考ヘマス、自動車運輸事業トシテ適當デアリマスル車輛ノ大キサト、ソレカラ道路ノ幅員ト云フ、此兩者ノ關係ヲ如何ニ爲スベキカト云フコトノ詰リ研究デアリマス、之ヲ調査致シテ居ル譯デアリマス、道路管轄上並ニ交通警察上ノ立場ト、自動車運輸事業ノ立場トヲ適當ニ調節スルヤウニ何カ結論ヲ見出シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス
○名川委員長 大島寅吉君

ハ是ハ當然ノコトデアリマスガ、尙ホ戸井カラ先ハ相當人家モ稠密シテ居ル漁村デモ将來此方面ニ尙ホ延長スルト云フヤウナ御考カアルノデアリマスカ
○前田國務大臣 甚ダ失禮デスガ政府委員カラ申上ゲマス
○河原政府委員 只今御話ノ戸井カラ沿岸ノ方ハ實ハ調査ヲ致シタコトハアルノデアリマス、其結果ニ依リマシテ、近ク實測ヲシテ、建設費トカ物資ノ狀況ナドヲ調べテ見タケ早ク着手スルヤウニ致シタイト思ヒマス
○大島委員 大島サンノ御質問ニ私力ラ御答シマス、省營「バス」ノ延長ニ付キマシテハ、マダ調査シテナイト思ッテ居リマス、御希望ニ依リマシテ建設ト同様ニ調査シタイト考ヘテ居リマス
○新井政府委員 大島サンノ御質問ニ私力ラ御答シマス、省營「バス」ノ延長ニ付キマシテハ、マダ調査シテナイト思ッテ居リマス、御希望ニ依リマシテ建設ト同様ニ調査シタイト考ヘテ居リマス
○大島委員 モウ一つ伺ッテ置キタイノハ、是ハ此豫算ニ全然關係ノナイコトデアリマスガ、度々函館ト青森トノ運賃輕減問題デハ陳情或ハ請願等モ致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ御承知ノ通り、モト青森ノ貨車航送ノナイ時代ヨリ運賃ガズット高クナッテ參フタ、ソレニ付テ度々陳情ヲ致シタ結果ト致シマシテ、昨年デアリマシタカ、色々ノモノニ付テ、全然率ハ違フテ居ルヤウデアリマスルガ、少シク運賃ヲ御下ゲニナツタコトヲ、詳細ニ覺エテハ居リマセヌガ、承知致シテ居リマスルガ、尙ホ是ハ一般ニ比べマスルト非常ノ高率ニナツテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス、隨テ獨リ函館トカ青

森トカ云フ關係デナク、北海道ノ全體ノ拓殖ニモ重大ナ影響ガアリ、北海道カラ内地へ送ル品物、内地カラ北海道ニ送ル品物ニ對シテモ、色々ノ關係ガアルコトハ申ス迄モナイノデアリマス、就キマシテハ之ニ對シテ私ハ細カイコトヲ申上ダマセヌガ、特ニ尙ホ御下ダルヤウナ御調査ガ出來ヌデアルカドウデアルカ、ソレカラモウツ私ガ同ジ問題ニ付テ伺ヒタインハ、此海峽ノ運賃ニ付テデアリマス、北海道、竝ニ内地ニ於ケル青森以南ノ鐵道ニ於テハ、是ハ其距離ノ延長ニ依リマシテ所謂長距離ノ割引トデモ申シマスルカ、運賃率ガ安クナルト云フ特典ニ與リ得ルノデアルケレドモ、海峽ダケノ率ハ全ク是ハ中間ノ別ナモノニナフテ、其運賃率ニ更ニ海峽ダケノ運賃ガ加ハル計算ニナッテ居ルノデアリマスルガ、斯ウ云フコトモ貨車航送ニナッテ居ル今日ト致シマシテ、船トハ申シマスケレドモ要スルニ鐵道ノ延長デアリマスルカラ、同一ノ率ニ依ッテ計算スルト云フヤウナ方法ニハ出來ヌモノデアリマスルカ、斯ウ云フ根本問題ニ付テ御聽キ致シタイノデアリマス

○新井政府委員

私カラ御答致シマス、第一ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員

私カラ御答致シマス、第

○名川委員長

土倉宗明君

○土倉委員

今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス、今一つノ點ハ航路運賃ヲ通算シ

タラドウダト云フ御話デゴザイマスガ、鐵

道省ハ只今自動車運賃、航路運賃等ヲ總テ

打切りニ計算致シテ居リマス、殊ニ航路運

賃ヲ通算致シマスコトハ、相當減收ヲ覺悟

シテヤラナケレバナラヌノデ、是モ今直チ

ニ實施スルコトガ困難デアルト云フコトヲ

御答シナケレバナラヌノヲ非常ニ遺憾ニ思

ヒマス

ト

○大島委員

モウソレデ宜シウゴザイマス

ガ、此海峽運賃低減ニ對シテハ、長イ間陳情致シテ居ルノデアリマスガ、先程申上ゲマシタ通り或ル一部ノモノハ御下ゲニナッタヤウニ存ジテ居リマス、ケレドモマダ全體ニ亘リテナイヤウデアリマスカラ、至急本ルダケソレダケ交通ノ便益ハ増サレル譯デアリマス、隨テ民衆ノ福利ガ増大シテ行クト云フコトハ理ノ當然デアリマス、故ニ鐵道ノ本質ト致シマシテハ、路線ガ殖エルト來マスルヤウニ希望致シテ置キマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス、今一つノ點ハ航路運賃ヲ通算シ

タラドウダト云フ御話デゴザイマスガ、鐵

道省ハ只今自動車運賃、航路運賃等ヲ總テ

打切りニ計算致シテ居リマス、殊ニ航路運

賃ヲ通算致シマスコトハ、相當減收ヲ覺悟

シテヤラナケレバナラヌノデ、是モ今直チ

ニ實施スルコトガ困難デアルト云フコトヲ

御答シナケレバナラヌノヲ非常ニ遺憾ニ思

ヒマス

ト

○大島委員

モウソレデ宜シウゴザイマス

ガ、此海峽運賃低減ニ對シテハ、長イ間陳情致シテ居ルノデアリマスガ、先程申上ゲマシタ通り或ル一部ノモノハ御下ゲニナッタヤウニ存ジテ居リマス、ケレドモマダ全體ニ亘リテナイヤウデアリマスカラ、至急本ルダケソレダケ交通ノ便益ハ増サレル譯デアリマス、隨テ民衆ノ福利ガ増大シテ行クト云フコトハ理ノ當然デアリマス、故ニ鐵道ノ本質ト致シマシテハ、路線ガ殖エルト來マスルヤウニ希望致シテ置キマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス、今一つノ點ハ航路運賃ヲ通算シ

タラドウダト云フ御話デゴザイマスガ、鐵

道省ハ只今自動車運賃、航路運賃等ヲ總テ

打切りニ計算致シテ居リマス、殊ニ航路運

賃ヲ通算致シマスコトハ、相當減收ヲ覺悟

シテヤラナケレバナラヌノデ、是モ今直チ

ニ實施スルコトガ困難デアルト云フコトヲ

御答シナケレバナラヌノヲ非常ニ遺憾ニ思

ヒマス

ト

○大島委員

モウソレデ宜シウゴザイマス

ガ、此海峽運賃低減ニ對シテハ、長イ間陳情致シテ居ルノデアリマスガ、先程申上ゲマシタ通り或ル一部ノモノハ御下ゲニナッタヤウニ存ジテ居リマス、ケレドモマダ全體ニ亘リテナイヤウデアリマスカラ、至急本ルダケソレダケ交通ノ便益ハ増サレル譯デアリマス、隨テ民衆ノ福利ガ増大シテ行クト云フコトハ理ノ當然デアリマス、故ニ鐵道ノ本質ト致シマシテハ、路線ガ殖エルト來マスルヤウニ希望致シテ置キマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス、今一つノ點ハ航路運賃ヲ通算シ

タラドウダト云フ御話デゴザイマスガ、鐵

道省ハ只今自動車運賃、航路運賃等ヲ總テ

打切りニ計算致シテ居リマス、殊ニ航路運

賃ヲ通算致シマスコトハ、相當減收ヲ覺悟

シテヤラナケレバナラヌノデ、是モ今直チ

ニ實施スルコトガ困難デアルト云フコトヲ

御答シナケレバナラヌノヲ非常ニ遺憾ニ思

ヒマス

ト

○大島委員

モウソレデ宜シウゴザイマス

ガ、此海峽運賃低減ニ對シテハ、長イ間陳情致シテ居ルノデアリマスガ、先程申上ゲマシタ通り或ル一部ノモノハ御下ゲニナッタヤウニ存ジテ居リマス、ケレドモマダ全體ニ亘リテナイヤウデアリマスカラ、至急本ルダケソレダケ交通ノ便益ハ増サレル譯デアリマス、隨テ民衆ノ福利ガ増大シテ行クト云フコトハ理ノ當然デアリマス、故ニ鐵道ノ本質ト致シマシテハ、路線ガ殖エルト來マスルヤウニ希望致シテ置キマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス、今一つノ點ハ航路運賃ヲ通算シ

タラドウダト云フ御話デゴザイマスガ、鐵

道省ハ只今自動車運賃、航路運賃等ヲ總テ

打切りニ計算致シテ居リマス、殊ニ航路運

賃ヲ通算致シマスコトハ、相當減收ヲ覺悟

シテヤラナケレバナラヌノデ、是モ今直チ

ニ實施スルコトガ困難デアルト云フコトヲ

御答シナケレバナラヌノヲ非常ニ遺憾ニ思

ヒマス

ト

○大島委員

モウソレデ宜シウゴザイマス

ガ、此海峽運賃低減ニ對シテハ、長イ間陳情致シテ居ルノデアリマスガ、先程申上ゲマシタ通り或ル一部ノモノハ御下ゲニナッタヤウニ存ジテ居リマス、ケレドモマダ全體ニ亘リテナイヤウデアリマスカラ、至急本ルダケソレダケ交通ノ便益ハ増サレル譯デアリマス、隨テ民衆ノ福利ガ増大シテ行クト云フコトハ理ノ當然デアリマス、故ニ鐵道ノ本質ト致シマシテハ、路線ガ殖エルト來マスルヤウニ希望致シテ置キマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

テ、其點モ考慮ノ中ニ入レテ色々攻究中デ

モナインデアリマス、今直チニドウナルト云フコトヲ

ハッキリ御答出來ナイコトヲ非常ニ殘念ニ

思ヒマス

○新井政府委員 私カラ御答致シマス、第一

ノ問題ノ將來北海道ノ航路運賃ヲ引下ゲ

○土倉委員 今回ノ此建設線、ソレカラ買收線ニ關シマシテハ、可ナリ黨略トカ政略

トカ云フノデ、非難ノ聲ガ相當アツタヤウニ

ル

ル餘地ガアルカドウカト云フ點ニ付テ先ヅ

御答致シマス、運賃總體ニ付キマシテ只今

鐵道省ト致シマシテハ考慮中デアリマシ

○前田國務大臣 只今土倉君ノ御質問デア
リマスガ、言フマデモナク單リ鐵道ダケデ
ハナイ、如何ナル役所ニ於キマシテモ黨略
或ハ自己ノ所屬致シテ居リマスル會派ノ便
宜ノ爲ニ國家ノ權力若クハ營造物ヲ利用ス
ルトカ惡用スルト云フガ如キコトハ以テノ
外ノ話デアリマシテ、私ハ左様ナコトガ過
去ニ於テモナカッタハ思フノデアリマス
ケレドモ、動モスレバ左様ナ誤解ヲ受クル
コトニナリ、國民ノサウ云フ風ナ聲モ起ツタ
コトヲ考ヘ合セテ見マスト、其職ニ在ル者
ハ大イニ戒心シナケレバナラナイ、慎マナ
ケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デ
アリマス、今度ノ御協賛ヲ求メテ居リマス
線ニ付キマシテモ、一本々ニ付テ検討致

ス、併ナガラ鐵道トカ港灣トカ道路トカ云
フヤウナ民衆ニ直接影響ノアルモノハヤハ
リサウ云フ風ニ利用サレルノデハナイカト
云フ誤解ヲ受ケ、又サウ云フ風ナコトヲ宣
傳スル人モ時ニハナイトモ限ラヌノデアリ
マシテ、其累ヲ國家ノ事業ニ及ボスコトハ
御互ニ注意ラシナケレバナラヌト存ジテ居
リマス、私ハ此任ニ居リマス以上ハ私ダケ
デハナイ、省内一般ノ人ニモ能ク話ヲ致シ
マシテ、國有鐵道ノ本來ノ使命ニ基キマシ
テ、公正妥當ナル方法ニ依ツテヤツテ行キタ
イ、苟モ私心ヲ挾ンデヤツテ行クト云フヤ
ウナ考ハ毛頭持ツテ居ナインデアリマスカ
ラ、ドウカ左様ニ御諒承ヲ願ヒタイノデゴ
ザイマス

○土倉委員 鐵道大臣ノ人格カラ見マスレ
マシテ、決シテ是ガ黨派的トカ何トカ云フ
意味デハナインデアリマスガ、物ニハ自ラ
見方ト云フモノガアリマシテ、右カラ見ル
場合、左カラ見ル場合、比較線等ヲ考ヘテ
見マスト、之ヲ付ケル位ナラバ之ヲ付ケタ
方ガ宜カッタノデヤナナイカ、ソレヲ黨派的ニ
見ルト云フヤウナコトモ、世ノ中ニハアル
コトト思フノデアリマスガ、兎ニ角鐵道當
局ト致シマシテハ、事務當局ニ於テモ決シ
テ私アルベキ筈ノモノデハナインデアリマ

ス、併ナガラ鐵道トカ港灣トカ道路トカ云
フヤウナ民衆ニ直接影響ノアルモノハヤハ
リサウ云フ風ニ利用サレルノデハナイカト
云フ誤解ヲ受ケ、又サウ云フ風ナコトヲ宣
傳スル人モ時ニハナイトモ限ラヌノデアリ
マシテ、其累ヲ國家ノ事業ニ及ボスコトハ
御互ニ注意ラシナケレバナラヌト存ジテ居
リマス、私ハ此任ニ居リマス以上ハ私ダケ
デハナイ、省内一般ノ人ニモ能ク話ヲ致シ
マシテ、國有鐵道ノ本來ノ使命ニ基キマシ
テ、公正妥當ナル方法ニ依ツテヤツテ行キタ
イ、苟モ私心ヲ挾ンデヤツテ行クト云フヤ
ウナ考ハ毛頭持ツテ居ナインデアリマスカ
ラ、ドウカ左様ニ御諒承ヲ願ヒタイノデゴ
ザイマス

○土倉委員 鐵道大臣ノ人格カラ見マスレ
バ只今ノ御答辯ハ極メテ當然ノ御言葉デア
ルト私モ考ヘルノデアリマス、就キマシテ
ハ仰セニナリマシタ世間カラ誤解ヲ招ク處
ノアル行動ト云フコトニ付テ私ノ體驗上カ
ラ聊カ申上ゲテ見タノデアツテ、ソレニ對ス
モ私ハ持ツテ居リマスガ、左様ナルコト
ヲ豫想致シテ居リマシタ、又有力者モ、縣ノ
役人ノ人々モ其ヤウナ豫想表ヲ作ツテ居タ
モノデアリマス、所ガ其鐵道ノ誘惑ニ依ツテ
僅ニ三千四百數票、即チ三千五百ニ充タザ
申上ゲル譯デハナイ、唯鐵道本來ノ使命ニ
ニ基イテ、大臣ノ仰セノ通り公利、公益ヲ
増大スルト云フ此本來ノ建設目的ニ、
又鐵道ノ事業ニ合致スルヤウニ、何卒アナ
タ方ガ最善ノ努力ト眞劍ナル御活動ヲ願ヒ

コトハ、殆ド全縣一致デ要望致シ、又他ノ
比較線ノ競争ナリ、請願ナリ、或ハ陳情等
モアリマシタケレドモ、大體ニ於テ鐵道ガ
ノデ全部氷見、羽咋ト云フコトニ集中セラ
ル建設方針ニ吾々ハ從フモノデアルト云フ
ノデアリマス、又安協ガ成立致シテ居
タノデアリマス、所ガ其安協ノ成立シタル
後ニ於テ土倉ニ投票ヲ入レル場合ガアルナ
ラバ、此鐵道ハ敷イテヤラヌ、サモナクテ
誰ソレト云フ立派ナ代議士ガ居ルノダカ
ラ、ソレニ投票ヲ入レテヤルナラバ其線ヲ
敷イテヤル、斯ウ云フ風ニヤラレタノデア
リマスカラ、私ノ被害タルヤ更ニ一層甚シ
イモノガアッタノデアリマス、ソレハ證人モ
居リマスノミナラズ、此氷見郡ト云フ郡ハ
政友會ガ約八割有餘ヲ持ツテ居リマス、謂ハ
バ不肖私ノ絶對的地盤デアリマス、今回ノ
選舉ニ當ツテモ當然私ハ七千票乃至八千票
モ私ハ持ツテ居リマスガ、左様ナルコト
ト云フヤウナ積リハナインノミナラズ、
サウ云フ内面ノ暴露ヲシテ私ハ御質問ヲ
申上ゲル譯デハナイ、唯鐵道本來ノ使命ニ
ニ基イテ、大臣ノ仰セノ通り公利、公益ヲ
増大スルト云フ此本來ノ建設目的ニ、
又鐵道ノ事業ニ合致スルヤウニ、何卒アナ
タ方ガ最善ノ努力ト眞劍ナル御活動ヲ願ヒ

カラシテ午前中ハ是マデトシマシテ休憩シ
マス、午後モ引續キ本會議ガアリマスケレ
ドモヤリタイト思ヒマスガ御異存ハアリマ
セヌカ

「異議ナシト呼フ者アリ」

○名川委員長、サウシマスレバ午後二時カ
ラ始メルコトニ致シマス

正午休憩

午後二時八分開議

○名川委員長 午前ニ引續イテ開會致シマ
ス、御諸リ致シマスガ、理事中井川君ト松
木君ガ委員ヲ辭任セラレマシタノデ、理事
ノ補闕選舉ヲ行ハナケレバナリマセヌガ、
先例ニ依リマシテ委員長ヨリ指名致シタイ
ト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシト呼フ者アリ」〕

○名川委員長 サウ致シマスレバ一柳仲次
郎君ト肥田琢司君ヲ指名致シマス、ソレデ
ハ質疑ヲ續行シマス——生田君

○生田委員 私ガ政府ニ御尋シタイノハ、
四國ニ於ケル交通整備ニ付テ、其中デ四國
ノ循環鐵道ヲ、何時マデニ完成セラレル御
方針ヲ持ッテ居ラレルカト云フコトガ一つ、
モウ一つハ德島ト本州トノ間ノ交通機關ノ
整備、御承知ノ如ク四國ハ高松ト愛媛ト徳

島ト、此三箇所ヲ以テ本州トノ交通ノ幹線
ニナツテ居ルノデアリマスガ、高松ハ既ニ以
マスガ、徳島ノ方ハ本州ト連絡ガ確立シテ
居ナイ、或ハ之ヲ大阪、神戸、和歌山、此
三ツノ中カラ交通機關ノ目標ヲ何處ニ取ル
カト云フコトガ問題デアルト思フ、此二點
ニ對シテ政府ノ御成案ガアレバ伺ヒタイ

○前田國務大臣 只今生田君御尋ノ四國循
環鐵道ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニマ
ダ所々切レタ所ガアリマスノデ、財政ガ許
セバヤリタイトモ考ヘテ居ルノデアリマス
ガ、今直グドウト云フコトヲ御返事致シ兼
ネル程度デアリマス、ソレカラ四國ト本州
トノ連絡ニ付キマシテハ、岡山、高松、ソ
レカラ愛媛方面、ソレカラ德島ト或ハ和歌
山、或ハ大阪、四國ト九州ト云フヤウニ、
出來ルナラバ四箇所位デ連絡ヲ取リタイト
云フ風ニ考ヘマシテ、今折角考慮中デアリ
マス

○生田委員長 サウ致シマスレバ一柳仲次
郎君ト肥田琢司君ヲ指名致シマス、ソレデ
ハ質疑ヲ續行シマス——生田君

○生田委員長 午前ニ引續イテ開會致シマ
ス、御諸リ致シマスガ、理事中井川君ト松
木君ガ委員ヲ辭任セラレマシタノデ、理事
ノ補闕選舉ヲ行ハナケレバナリマセヌガ、
先例ニ依リマシテ委員長ヨリ指名致シタイ
ト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシト呼フ者アリ」〕

○名川委員長 サウ致シマスレバ一柳仲次
郎君ト肥田琢司君ヲ指名致シマス、ソレデ
ハ質疑ヲ續行シマス——生田君

○生田委員 四國ニ於ケル鐵道ニ惠マレテ
居ラヌ聲ハ實ハ久シイノデアリマス、只今
ノ循環鐵道ヲ、何時マデニ完成セラレル御
方針ヲ持ッテ居ラレルカト云フコトガ一つ、
アリマシタガ、現鐵道大臣ハ御就任後勿々
ノコトデアッテ、此點ニ付テハマダ十分ナ案

島ト、此三箇所ヲ以テ本州トノ交通ノ幹線
ニナツテ居ルノデアリマスガ、高松ハ既ニ以
マスガ、徳島ノ方ハ本州ト連絡ガ確立シテ
居ナイ、或ハ之ヲ大阪、神戸、和歌山、此
三ツノ中カラ交通機關ノ目標ヲ何處ニ取ル
カト云フコトガ問題デアルト思フ、此二點
ニ對シテ政府ノ御成案ガアレバ伺ヒタイ

○前田國務大臣 只今生田君御尋ノ四國循
環鐵道ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニマ
ダ所々切レタ所ガアリマスノデ、財政ガ許
セバヤリタイトモ考ヘテ居ルノデアリマス
ガ、今直グドウト云フコトヲ御返事致シ兼
ネル程度デアリマス、ソレカラ四國ト本州
トノ連絡ニ付キマシテハ、岡山、高松、ソ
レカラ愛媛方面、ソレカラ德島ト或ハ和歌
山、或ハ大阪、四國ト九州ト云フヤウニ、
出來ルナラバ四箇所位デ連絡ヲ取リタイト
云フ風ニ考ヘマシテ、今折角考慮中デアリ
マス

○生田委員長 サウ致シマスレバ一柳仲次
郎君ト肥田琢司君ヲ指名致シマス、ソレデ
ハ質疑ヲ續行シマス——生田君

○生田委員 四國ニ於ケル鐵道ニ惠マレテ
居ラヌ聲ハ實ハ久シイノデアリマス、只今
ノ循環鐵道ヲ、何時マデニ完成セラレル御
方針ヲ持ッテ居ラレルカト云フコトガ一つ、
アリマシタガ、現鐵道大臣ハ御就任後勿々
ノコトデアッテ、此點ニ付テハマダ十分ナ案

ガ立ツテ居ナイト云フコトハ御尤デアリマ
スケレドモ、鐵道省トシテハ、是ハ久シイ
問題デアリマシテ、先刻ドナタカ大臣ガ迭
ル度ニ方針ガ變ルト言ハレタケレドモ、鐵
道省トシテハ長イ間ノ縣案デアリマスルカ
ラ、何カ御考ガナケレバナラヌモノト考ヘ
ル、尙ホモウツ德島ト本州トノ交通ニ對
シマシテモ、是モ長イ間ノ縣案デアリマス
カラ、何等カ御考ガソコニナケレバナラヌ
ト思フ、單ニ財政上ノ問題ダケデ、此問題
ヲ考ヘテ居ラヌト云フ譯ニハ行カヌノデヤ
ナイカト思フ、財政上ノコトニナリマスト、
大分問題ガ複雜ニナリマスガ、然ラバ財政
上ドウシティケナイカ、ドウシテ循環鐵道
ガ今日財政ノ都合ニ依ラナケレバナラヌノ
デアルカ、モウ少シ突込シテ御話ヲ承ルノ
デナクテハイカヌコトニナルト思ヒマス、
只今ノ大臣ハ就任勿々デアルガ、他ノ建設
局長ナリ其他ノ方ガ、從來鐵道省デ御調べ
ニナツタモノデハ、ドンナ方針デアルカ、ソ
レヲモウ一應伺ヒタイ

○河原政府委員 私カラ只今ノ御話ノ前段
ノコトダケ御答致シタイト思ヒマス、四國
コトヲ考ヘテ居ラヌト云フヤウナ御意見デ
ハ由來鐵道ノ分布ノ少イト云フコトハ、只
今生田サンノ御話ノ通リデアリマス、此四
カト思フ、若シソレガ只今御言明ガ出來ナ

ケレバ、近キ將來ニ於テ鐵道省ハ具體的ニ何カ考慮スルト云フコト位ハ少クモ御言明ヲ得ナケレバ、私共ハ満足シナイ所デアリマス、尙ホ德島ト本州トノ連絡ニ付キマシテハ、他ノ運輸局ノ御方デモドナタデモ宜シイカラ、モウ少シ具體的ニ御説明ヲ願ヒタイ

○新井政府委員 生田サンノ御質問ニ御答致シマス、實ハ今大臣ガ御答致シマシタヤウニ、四國ト本州、及ビ四國ト山陽、四國ト九州ト云フヤウナモノノ連絡船ニ付テ、ズット前カラ研究ハ致シテ居ルノデアリマス、併シ御承知ノヤウニ今デモ從來ノ船ガアリマスモノデ、ソレ等ノ關係等ヲ能ク考慮シマセヌト、發表ハ致シマシタ、色々異議ガアルト云フヤウナコトガアリマシテ、從來サウ云フ風ナコトニナリ勝チデゴザイマスカラ、サウ云フ風ナ點モ能ク考慮致シマシ、又和歌山ガ宜シイカ、大阪ガ宜シイカ、或ハ小松島ガ宜シイカ、德島ガ宜シカト云フヤウナ起點、着點等ニ付テモ、十分考慮シテカラニ致シタイト考ヘテ居リマス、今考慮中デアリマス

○生田委員 私共門外漢カラ考ヘマシテ

モ、ソンナニ考慮ガ決マラヌト云フ問題デナイト思フ、大體鐵道省ニハ車門ノ方ガ澤

山居ラレテ、長イ間之ヲ御研究ニナッテ居ルノデアリマスカラ、今更考慮々々ト云フ程度デナクシテ、寧ロ御發表ガ困難ナ場合ガアルノカ、ソレトモ實際ニ御考慮中デ何ノ成案モナイ、ドウ考ヘテ見テモ成案ガ立タナイト云フノカ、實ハ德島カラ本州ノ間ノ連絡ノ問題ハ、サウ澤山ナ金ガ要ル問題ト達ヒマシテ、九州ト下關ノ連絡ノ如キ大キナ金ハ掛ラヌノデアリマス、ダカラ船ヲ買フトカ、和歌山ノ港灣ノ改修ヲスルト云フ風ナコトデ足リルノデアリマス、考慮トノ起點ニ付テハ非常ナ議論ガアルノデアリマスガ、其點ニ付テ岡君カラアツタサウデアリマスカラ、私ハ省略致シマスガ、此終點ヲ矢部ニ御決定ニナッタ理由ヲ承リタイ云フノハ一つノ言逃レデハナイカト思フ、私共ハ真ニ考慮シテモ成案ガ立タナイ、ドウ考ヘテモ考付カナイト云フコトデアリマスカ、或ハ發表ガ困難ナ爲ニ、考慮ニ名ヲ藉ッテ暫ク時期ヲ待テ云フコトデアリマスカ、モウ一度伺ヒタイ

○前田國務大臣 只今生田君ノ御質問ノ本州トノ連絡ノ問題、及ビ四國循環鐵道ノ何時完成ヲスベキモノト云フコトノ問題ニ付キマシテ、當局ト致シマシテハ、決シテ逃ゲ言葉デ言ウテ居ル意味デハアリマセヌ、真劍ニ考慮シテ御趣意ニ副フヤウ早ク致シタイト、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居リマス、モウ昔ノ時代デハアリマセヌノデ、率直ニ申シマスト、此頃ノ時節ニ考慮トカ

○名川委員長 田島勝太郎君

研究トカ、逃ゲ言葉デヤルト云フ時代デハアリマセヌカラ、一つ考慮トカ研究ト云フコトハ、ヤルト云フ意味デ言ッテ居ルト云フコトヲ御諒承願ヒタイ

○田島委員 私ハ第一番ニ羽犬塚、矢部町ニ付テ御伺ヲ致シタイト思フ、是ハ此線路ノ起點ニ付テハ非常ナ議論ガアルノデアリマスガ、其點ニ付テ岡君カラアツタサウデアリマスカラ、私ハ省略致シマスガ、此終點ヲ矢部ニ御決定ニナッタ理由ヲ承リタイ云フノハ一つノ言逃レデハナイカト思フ、私共ハ真ニ考慮シテモ成案ガ立タナイ、ドウ考ヘテモ考付カナイト云フコトデアリマスカ、或ハ發表ガ困難ナ爲ニ、考慮ニ名ヲ藉ッテ暫ク時期ヲ待テ云フコトデアリマスカ、モウ一度伺ヒタイ

○河原政府委員 只今ノ御質問ハ御尤ニ思ヒマスガ、先年此線ヲ建設線ニ致ス時ニハ、福島カラ起ツテ矢部ヲ通ツテ宮原ニ行クト云フコトニナッテ、一度衆議院ハ通リマシテ、貴族院デ審議未了ニナッタ歴史モアルノデアリマス、ソレデ此度羽犬塚カラ起リマシテ矢部、竝ニ矢部カラ宮原ト云フ區間ニ付テ、十分測量ヲ致シテ見マシタガ、矢部マデハ金ガ割合ニ安ク出來マス、收益モ直グ間ニ合フト云フヤウナ結果ニナリマシタ、ソレカラ矢部カラ宮原ノ間ハ、御承認デモゴザイマセウガ、相當工事モエラウゴザイマシテ、マダ其測量ヲ完了シテ居ル所マデ参リマセヌ、設計其他ニモ相當期日ヲ要シマスカラ、先以テ今回ハ矢部マデニ致シマシテ、此次ニ矢部カラ宮原ニ參ル線ヲ御協賛ヲ得タイト思フ譯デゴザイマスガ、又一方カラ言ヒマスルト、宮原カラ森マデハ今工事中デゴザイマスカラ、此工事ガ其中段々進ミマシタラ、羽犬塚、矢部間ノ工事ノ進捗ト相伴ツテ、兩方カラ進ンデ行キマスカラ、當然其中宮原、矢部ノ間ガ問題ニナリマシテ、建設線ニ入ル時期ガ近イ中ニアルグラウト信ジテ居リマス

○前田國務大臣 田島サンノ御質問ニ對シテハ、政府委員カラ答ヘテ戴キマスカラ路ヲ最初政府ノ方デ計畫サレテ、今建設局

長ノ御話ノヤウニ、衆議院ヲ通過シテ貴族院ニモ回付サレ、審議未了ニナリマシタ理由ニ付キマシテハ、此豫定線ニ當ルベキ所ニ大キナ鑛山ガアリマシテ、ソレハ現在金ニ於テハ日本一ノ鑛山デアリマス、ソレカラ林產物其他ノ貨物ハ、非常ニ豊富デアル地方デアリマシテ、之ヲ他ノ線路ニ比較致シマスト、先年協賛ヲ得テ御著手ニナッテ居リマス添田、甘木線ノ如キ線路ノ山間部地方ヨリモ、餘程有利ナ線ノヤウニ思ハレルノデアリマス、ソレデ一ツ鐵道省ニ於キマシテハ、省營「バス」ヲ計畫サレルトカナントカ、多分ソレハ風評デアリマセウケレドモ、大分地方ヲ騒ガセラレタコトガ、三四年前ニアルヤウニ聞イテ居リマス、斯様ナ次第デ物資ノ上カラ申シマシテモ、建設ノ線路計畫ノ上カラ申シマシテモ、早急ニ御計畫ヲ願ヒ、御著手ヲ願フベキ部分デハナイカト思フノデアリマスカラ、成ベク速ニ御考ヲ願フヤウニ御願ヲシテ置キタイト思ヒマス、更ニ次ギマシテ基山、甘木線デアリマス、之ニ付キマシテ同ジク是ハ大臣ノ御答辯ヲ煩ハスノハ恐縮デアリマスカラ、政府委員ノ御答辯ヲ得タイト思ヒマスガ、能ク鐵道ノ計畫デハ基山、甘木線ナドト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ居リマスケレドモ、「ステーション」ノ出來マス處ハ、トンデモナイ處ニ出來テ、サウナ場合モ尠カラズアルノデアリマシテ、此場合丁度證明書ニモアリマスヤウニ、甘木ト云フ所ハ非常ナ物資ノ集散地デアッテ、餘程重要ナ地點デアルノデアリマスガ、其點モ考慮サレテ、此路線方計畫サレテ居ルト云フコトデアリマスレバ、甘木町ニ成ベク近ク線路ヲ延長サレルコトトハ考ヘマスケレドモ、暮間說ク所ニ依ルト、色々方角違ヒナ處ニ驛ガ置カレルト云フヤウナ御話モアルノデアリマスカラ、是ハ驛ノ位置ト云フヤウナコトハ、非常ナ——地方ノ問題デ、今此處デ伺フベキ筋合デハナイモノト思ヒマスカラ、伺フノデハアリマセヌガ、

シテ、簡単ニ一二御尋シテ置キタイト思フシタナラバ、直子ニ各地方ノ事務所ニ移牒致シマシテ、各事務所デ之ヲ測量致シマシニト云フコトデゴザイマス、ソレト同時ニ云フヤウナコトモ、多分地圖ト云フ言葉ヲ使ッテハ如何カト思ッテ差控ヘテ居リマスケレドモ、地方匡救ト云フヤウナコトモ、多分ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、今回ノ建設線二十本ノ多數ガ北海道、東北方面ニ多イノモ、一つハ地方開發デアリ、產業ノ振興、交通ノ整備デアリマスケレドモ、何ト枕木ヲ置イタリ「レール」ヲ敷イタリスル工事ガアリマス、ソレハ鐵道省直營デヤル場合モアリマスシ、請負デヤル場合モアリマス、大略サウ云フ順序ニナッテ居リマス

○松本委員 當局ニ於カレマシテ、今迄方直營工事及ビ全國有數ノ請負師、サウ云フ人達ニ特命ヲ以テヤラレルコトガ、非常ニ弊害ガアルノデアリマスガ、私ノ御尋セントスル所ハ、救濟ノ意味ヲソコニ含マレテ

此場合丁度證明書ニモアリマスヤウニ、甘木ト云フ所ハ非常ナ物資ノ集散地デアッテ、餘程重要ナ地點デアルノデアリマスガ、其點モ考慮サレテ、此路線方計畫サレテ居ルト云フコトデアリマスレバ、甘木町ニ成ベク近ク線路ヲ延長サレルコトトハ考ヘマスケレドモ、暮間說ク所ニ依ルト、色々方角違ヒナ處ニ驛ガ置カレルト云フヤウナ御話モアルノデアリマスカラ、是ハ驛ノ位置ト云フヤウナコトハ、非常ナ——地方ノ問題デ、今此處デ伺フベキ筋合デハナイモノト思ヒマスカラ、伺フノデハアリマセヌガ、

○前田國務大臣 只今ノ松本サンノ御質問

デゴザイマスガ、今回ノ新線ニ付キマシテハ、鐵道省ト致シマシテハ、御承知ノ通りニ交通ヲ整備致ス爲ニ、又地方ノ開發ノ爲ニト云フコトデゴザイマス、ソレト同時ニ云フヤウナコトハ、非常ナ——地方ノ問題デ、今此處デ伺フベキ筋合デハナイモノト思ヒマスカラ、伺フノデハアリマセヌガ、

シテ、其區間毎ニ請負ニ致シマシテ工事ヲヤリタイト思ヒマス、ソレハ只今申上ダマシタノハ路盤工事デアリマス、其路盤工事ガ出来上リマスト、其上ニ砂利ヲ敷イタリ、枕木ヲ置イタリ「レール」ヲ敷イタリスル工事ガアリマス、ソレハ鐵道省直營デヤル場合モアリマスシ、請負デヤル場合モアリマス、大略サウ云フ順序ニナッテ居リマス

○松本委員 當局ニ於カレマシテ、今迄方直營工事及ビ全國有數ノ請負師、サウ云フ人達ニ特命ヲ以テヤラレルコトガ、非常ニ弊害ガアルノデアリマスガ、私ノ御尋セントスル所ハ、救濟ノ意味ヲソコニ含マレテ

○前田國務大臣 只今ノ御質問ハ政府委員

カラ致サセマス

○河原政府委員 此建設線ガ御協賛ヲ經マ

シタナラバ、直子ニ各地方ノ事務所ニ移牒致シマシテ、各事務所デ之ヲ測量致シマシテ、其間ヲ適當ナ區間ニ分ケマシテ、サウシテ其區間毎ニ請負ニ致シマシテ工事ヲヤリタイト思ヒマス、ソレハ只今申上ダマシタノハ路盤工事デアリマス、其路盤工事ガ出来上リマスト、其上ニ砂利ヲ敷イタリ、枕木ヲ置イタリ「レール」ヲ敷イタリスル工事ガアリマス、ソレハ鐵道省直營デヤル場合モアリマスシ、請負デヤル場合モアリマス、大略サウ云フ順序ニナッテ居リマス

○松本委員 當局ニ於カレマシテ、今迄方直營工事及ビ全國有數ノ請負師、サウ云フ

人達ニ特命ヲ以テヤラレルコトガ、非常ニ

弊害ガアルノデアリマスガ、私ノ御尋セン

トスル所ハ、救濟ノ意味ヲソコニ含マレテ

○名川委員長 ソレデハ次ノ松本次一郎君

コトモ事實デゴザイマス

○松本委員 私ハ地方色氣分ヲ離レマシ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フ

ノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ

見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ

思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所

ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト

云フ、社會政策的意味カラシテ、此工事ヲ

ヤラレルノデアリマセウカ、ソレヲ一寸聞

イテ置キタイノデアリマス

○前田國務大臣 只今ノ御質問ハ政府委員

カラ致サセマス

○河原政府委員 此建設線ガ御協賛ヲ經マ

シタナラバ、直子ニ各地方ノ事務所ニ移牒

致シマシテ、各事務所デ之ヲ測量致シマシ

テ、其間ヲ適當ナ區間ニ分ケマシテ、サウ

シテ其區間毎ニ請負ニ致シマシテ工事ヲヤ

リタイト思ヒマス、ソレハ只今申上ダマシ

タノハ路盤工事デアリマス、其路盤工事ガ

出来上リマスト、其上ニ砂利ヲ敷イタリ、

枕木ヲ置イタリ「レール」ヲ敷イタリスル工

事ガアリマス、ソレハ鐵道省直營デヤル場

合モアリマスシ、請負デヤル場合モアリマ

ス、大略サウ云フ順序ニナッテ居リマス

○松本委員 當局ニ於カレマシテ、今迄方

直營工事及ビ全國有數ノ請負師、サウ云フ

人達ニ特命ヲ以テヤラレルコトガ、非常ニ

弊害ガアルノデアリマスガ、私ノ御尋セン

トスル所ハ、救濟ノ意味ヲソコニ含マレテ

シテ、只今御話ノ意味ヲ持ッテ居ルト云フ

○松本委員 只今ノ御説ヲ聽キマシテ非常

ト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フ

ノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ

見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ

思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所

ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト

云フ、社會政策的意味カラシテ、此工事ヲ

ヤラレルノデアリマセウカ、ソレヲ一寸聞

イテ置キタイノデアリマス

○前田國務大臣 只今ノ御質問ハ政府委員

カラ致サセマス

○河原政府委員 此建設線ガ御協賛ヲ經マ

シタナラバ、直子ニ各地方ノ事務所ニ移牒

致シマシテ、各事務所デ之ヲ測量致シマシ

テ、其間ヲ適當ナ區間ニ分ケマシテ、サウ

シテ其區間毎ニ請負ニ致シマシテ工事ヲヤ

リタイト思ヒマス、ソレハ只今申上ダマシ

タノハ路盤工事デアリマス、其路盤工事ガ

出来上リマスト、其上ニ砂利ヲ敷イタリ、

枕木ヲ置イタリ「レール」ヲ敷イタリスル工

事ガアリマス、ソレハ鐵道省直營デヤル場

合モアリマスシ、請負デヤル場合モアリマ

ス、大略サウ云フ順序ニナッテ居リマス

○松本委員 當局ニ於カレマシテ、今迄方

直營工事及ビ全國有數ノ請負師、サウ云フ

人達ニ特命ヲ以テヤラレルコトガ、非常ニ

弊害ガアルノデアリマスガ、私ノ御尋セン

トスル所ハ、救濟ノ意味ヲソコニ含マレテ

シテ、只今御話ノ意味ヲ持ッテ居ルト云フ

○松本委員 只今ノ御説ヲ聽キマシテ非常

ト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト云フ、社會政策的意味カラシテ、此工事ヲヤラレルノデアリマセウカ、ソレヲ一寸聞イテ置キタイノデアリマス

○松本委員 只今ノ御説ヲ聽キマシテ非常

ト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フ

ノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ

見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ

思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所

ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト

云フ、社會政策的意味カラシテ、此工事ヲ

ヤラレルノデアリマセウカ、ソレヲ一寸聞

イテ置キタイノデアリマス

○松本委員 只今ノ御説ヲ聽キマシテ非常

ト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フ

ノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ

見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ

思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所

ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト

云フ、社會政策的意味カラシテ、此工事ヲ

ヤラレルノデアリマセウカ、ソレヲ一寸聞

イテ置キタイノデアリマス

○松本委員 只今ノ御説ヲ聽キマシテ非常

ト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フ

ノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ

見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ

思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所

ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト

云フ、社會政策的意味カラシテ、此工事ヲ

ヤラレルノデアリマセウカ、ソレヲ一寸聞

イテ置キタイノデアリマス

○松本委員 只今ノ御説ヲ聽キマシテ非常

ト申シマシテ、名ダケハ甘木ト云フ名ガ入ッ

テ、現今ノ窮迫セル社會情勢ノ上ニ立チマ

ニ私ハ敬意ヲ表スルノデアリマス、其精神

ヲ本當ニ行ハレントスルナラバ、請負工事

ニ依ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其

請負工事ノヤリ方ニ依テ、地方民ガ救濟サ

レルカ、サレヌカニ重大ナ關係ヲ持ッテ居

ルト思フノデアリマス、當局デ其工事ヲ請

負ニ出サレル、其方法ヲ知ラセテ戴キタイ

ト思ヒマス

シテ、簡單ニ一二御尋シテ置キタイト思フ

ノデアリマス、此豫定線說明書及ビ地圖ヲ

見マシテ、其關係ガ多ク農村ニアルヤウニ

思ハレルノデアリマス、此困憊窮迫セル所

ノ農村救濟、及ビ地方失業者ヲ救濟スルト

居ルトスルナラバ、地方々々ノ請負者ニソレヲ指名サレテ——指名デナクテモ、公入札デ以テ請負ニ付セラレルト云フ御意思ガアルカ、ナイカラ御尋スルノデアリマス〇河原政府委員 私説明ガ少シ足リマセヌデアリマシタガ、只今請負ニ工事ヲ付スルト申シマシタケレドモ、ソレハ別ニ特命ヲ致ス譯デハアリマセヌデ、ヤハリ數名カラ見積ヲ取ッテ、安イモノニ付スルコトニ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ成タケ土地ノ請負人ニ仕事ヲヤラセタラ宜イデヤナイカト云フ御話デアリマスガ、此點ニ付キマシテハ、鐵道省ガ直接地方請負人ト小サイ契約ヲ致シマシテ、地方ノ小サイ請負人ニ請負ハセル場合モアリマス、又鐵道省デ、今申上ゲタ工事ヲ請負ッタ請負人ガ働く其所々ニ於テ、地方ト御契約ヲスベキ場合モアルダラウト思ヒマス、成ベク地方救濟ト云フコトガ主デゴザイマスカラ、成ダケ御趣旨ニ從^フテヤリタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

リマス、殊ニ日勝線ノ日高ト云フ所ハ、數
ヲ買收シテ以來國鐵ガ入ツタ譯デアリマ
ス、北海道ノ中デ日高ト云フ所ハ一寸モナカツタ、私鐵
デハ遲レテ居ル、殊ニ今回御提案ニナツテ
居リマス御影カラ邊富内ヲ經テノ豫定線デ
ゴザイマスガ、是ハ先ニ苦小牧ノ方カラ入ツ
テ居ル私鐵ガアリマシテ、ソレヲ買收シタ
結果國鐵ニナツテ居ルノデアリマス、寧ロ斯
ウ云フモノガナカッタナラバ、實ハモット早
ク敷設セラレタデアラウト思ヒマス、申ス
マデモナク此地方ハ天然資源ノ豊富ナ所デ
ゴザイマシテ、未ダ斧鉄ヲ加ヘザル森林モ
澤山ゴザイマス、又地下ニハ銅、銀、石炭、鐵
等ノ礦物ガ澤山埋藏サレテ居ルノデアリマ
ス、森林ニ富ミ、而シテ肥沃ナル農耕ニ適
シタル土地ガアルノデアリマス、寧ロ此企
テハ遲レタル感ガアルノデアリマス、サウ
シテ之ヲ御影ニ御決メニナツタヤウデアリ
マスガ、地方デハ大分此位置ニ付テ爭ガア
ルヤウデアリマス、殊ニ清水ナドハ地元民
ガ非常ニ希望シテ、陳情ナドニモ來テ居リ
マスガ、此清水、御影、芽室等ニ對シテ、當
局ハ貨物ノ集散、將來ニ於ケル産業ノ發展、
而シテ現在ニ於ケル集散ノ實情、或ハ又技
術上ニ瓦ル點、經濟上ニ瓦ル點等、總テノ

御調ガアリマセウカラ、之ヲ私ハ伺フト同
時ニ、ドノ點ニ重キヲ置イテ御影ニ御決定
ニナツカト云フコトヲ御伺シタイ、是ガ第
一、第二ニ大臣ニ私ハ簡単ニ御尋シタ伊
思ヒマスガ、此線ト連絡ヲ致シマス所ノ北
海道鐵道、是ハ何レ御買上ニナルコト、
思ヒマスガ、是ハドウシテモ國有デアラネ
バナラヌ、此北海道鐵道ノ現在ノ實情ヲ見
マスルト、其沿線ニ於ケル人ハ非常ニ苦シ
ンデ居ル、何トナレバ他ノ地方ノ――北海
道鐵道ノ敷設サレテアル鐵道トノ運賃ノ差
ハ非常ナモノデアル、一日モ早ク國有鐵道
ニシテ貫ヒタイト云フ希望ヲ持テ居ル、此
鐵道ニ對シ鐵道省ハ御調ベニナツアルコ
トト思ヒマスガ、近キ將來ニ御買上ガニナ
ル御考ガアルカドウカ、若シアリストレバ
ドウ云フ時期ニ御實行ナサルカト云フコト
ノ御答ガ得ラレルナラバ結構デアリマス、
唯此二點ヲ私ハ御尋ヲ致シマス

イカト云フ、比較研究ニ相成ルノデアリマ
スガ、當局ト致シマシテハ、今回出シタ案
ガ大體ニ於テ、工事ノ點カラ、又連絡ノ點
カラ、又物資ノ配給等ノ、種々ノ點ヲ考慮
致シマシテ提案シタノデアリマスガ、其材
料ニ付キマシテ詳細ナコトハ建設局長ヨリ
御答ヲ申上ゲマス、ソレカラ第二ノ御質問
ノ北海道鐵道買收ノ件デゴザイマスガ、是
亦此日勝線ノ工事ガ進捗致シマスト云フ
ト、北海道鐵道ノ買收ト云フコトハ、ドウ
シテモ何トカシナケレバナラヌノデアリマ
シテ、或ハ買上ゲテ管理ヲスルカ、買收ヲ
スルカ、此二ツノ途ニ出ルヨリ外ハナイデ
アラウト思ヒマスカラ、日勝線ノ工事ノ進
捗ニ伴ヒマシテ北海道鐵道ハ何トカ致シタ
イ、斯様ニ考ヘテ居リマス

狩勝峠ヲ通テ中心ニ出タ人ガ、皆之ニ依テ恩惠ヲ受ケルノデアリマス、成ダケ勾配ノ緩イ所ガ宜イト云フコトヲ主ト致シマシテ、現在ノ狩勝峠ハ四十分デゴザイマスガ、此線ハ六十分ノ一ヲ取レル見込ガ付キマシテ、其見込ヲ付ケテ六十分ト云フコトヲ致シマスト、御承知ノ通り沿線ハ隨分地形ガ高イモノデスカラ、勾配ヲ緩クスルニハ、ヤハリ只今アリマス既成線ノ——成ダケ標高ノ高イ停車場カラ岐レテ行クト云フノガ一番勾配ヲ取り除キ易イ、ソコデ只今ノ分岐點ノ候補地ヲ一々調べマシタガ、御影ノ百九十三米ト云フ標高ガ一番高イノデアリマス、是カラ出ルト樂ニ六十分ニ付クノデアリマス、ソレデマア外ノ所デモ無理スレバ、是ハ六十分ニナリハシナイカト云フ御議論ガ出マスガ、ソレヲ無理シテ付ケマスト、建築費ガ非常ニ高クナルバカリデナク、勾配ヲ取ル爲ニ、グル／＼距離ヲ延サナケレバナラヌ、折角短距離ニシヨウト思ツテ居タノガ、外ノ分岐點ニ致シマスト、皆十糸以上長クナリマス、御影線ニ致シマスト、只今申上ゲタ通リ六十分ノ一ト云フモノガ樂々取レマシテ、サウンテ函館方面ニ行クノニ八十七糸近クナル、是ヨリ外ナイト致シマシテ、決定致シマシタモノデアリ

マス、地方ノ御方ニハソコマデ深ク御分リニナラナイデ、色々ノ陳情ガアリマシタケテ置イタ積リデアリマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御伺シタイト思ヒマス、彼ノ北海道鐵道ノ將來ニ於ケル御考ハ只今伺ヒマンタガ、邇テ此鐵道ニ對シテ鐵道省ガ御調べニナフテ、或ル程度マデ御進メニナッタヤウニモ聞及ンデ居ルノデアリマスガ、ソレガアタカナカッタカ、又現在ニ於テハ何等マダ御調べニナフテ居ナイカ、又ハ其考ハ漠トシタモノデアルト云フコトデゴザイマセウカ、或

ノ位ノ程度ニ出來テ居ルカ、將來手ヲ入レタラドノ位ノモノニナルカト云フコトナド此鐵道ニ對シテ鐵道省ガ御調べニナフテ、或ル程度マデ御進メニナッタヤウニモ聞及ンデ居ルノデアリマスガ、ソレガアタカナカッタカ、又現在ニ於テハ何等マダ御調べニナフテ居ナイカ、又ハ其考ハ漠トシタモノデアルト云フコトデゴザイマセウカ、或

ノ位ノ程度ニ出來テ居ルカ、將來手ヲ入レタラドノ位ノモノニナルカト云フコトナド此鐵道ニ對シテ鐵道省ガ御調べニナフテ、或ル程度マデ御進メニナッタヤウニモ聞及ンデ居ルノデアリマスガ、ソレガアタカナカッタカ、又現在ニ於テハ何等マダ御調べニナフテ居ナイカ、又ハ其考ハ漠トシタモノデアルト云フコトデゴザイマセウカ、或

ノ位ノ程度ニ出來テ居ルカ、將來手ヲ入レタラドノ位ノモノニナルカト云フコトナド此鐵道ニ對シテ鐵道省ガ御調べニナフテ、或ル程度マデ御進メニナッタヤウニモ聞及ンデ居ルノデアリマスガ、ソレガアタカナカッタカ、又現在ニ於テハ何等マダ御調べニナフテ居ナイカ、又ハ其考ハ漠トシタモノデアルト云フコトデゴザイマセウカ、或

マスガ、是ハ調べテ私ガ持テ居リマス所デハ、標高カラ云ヒマスト、清水驛ノ百五十七米ニ對シテ御影驛ガ百九十三米、ソレカラ幽館マデノ間隔距離ガ、清水驛ダト七十九糸短カクナリ、御影驛ダト八十七糸短クナルノデアリマス、建設費ハ清水驛カラ岐レマスト千百八十六萬六千圓掛リマスト、御影驛カラ岐レマスト千五十萬七千圓ト云フ勘定ニナッテ居リマス

○一柳委員 私ハ以上デ宜シウゴザイマス
○名川委員長 ソレデハ尾崎天風君

○尾崎委員 私ガ御尋致シタイコトハ、一柳委員カラ御尋ニナッタ事項ト關聯シテ一つニ付テ一二點伺ッテ見タイト思フ、此御提出ニナリマシタ御影、邊富内間ノ鐵道、一名日アルノデアリマス、其他改良ニ關スルコト

勝線ト稱スル鐵道デアリマスルガ、今回御

提出ニナリマシタ北海道ノ建設線ニ對シマ

シテハ、民政、政友、他ノ黨ヲ問ハズ、三百萬

道民ヲ代表致シマシテ鐵道省當局ニ

上々タ事柄デゴザイマスカラ、之ヲ今回特別

議會ニ御提出ニナリマシタコトニ付テハ、

勿論道民ヲ舉ゲテ感謝ノ意ヲ表シテ居ル次

第デゴザイマス、隨テ茲ニ質問スル事柄ハ

ナイト言フテモ宜イ位デアル、併シ只今一柳

マス、地方ノ御方ニハソコマデ深ク御分リニナラナイデ、色々ノ陳情ガアリマシタケテ置イタ積リデアリマス

イカ、乗入レルヤウニシタラ宜イカト云フコトハ、將來工事ノ進ムニ連レマシテ、物資ノ出工合ナンカラ能ク研究シテ決メタイト

思フテ居リマス、相當ノ收益トカ——斯ウ云フ方ハマア大體デゴザイマスガ、線路ハドレドモ、私トシマシテハ其事ヲ能ク御話シテ置イタ積リデアリマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガ

ナイト云フコトヲ信ジテ、斯様ニ致シタ次

第デアリマスカラ、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○一柳委員 モウ一點極ク簡單ニ大臣ニ御

伺ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 其點ハ今此處ニ材料ハ

持ツテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ收益勘

定ガ非常ニ清水ガ良クテ、御影ガ惡イト云

フヤウナコトニナレバ、ソレハ別問題デア

リマスケレドモ、只今迄デハ大シタ甲乙ガナイト云フコトニナリマシタ、御影トノ二ツニ對シテ御研究、御調査ニナツタ事柄デアリマス、斯ウ申上ゲマス、北海道鐵道ハ終端ノ邊富内ニ連絡スルト云フコトガ、各種ノ方面カラ研究致シタ中デ、一番

利益ニナルト云トコトガ分リマシタ、斯ウ申上ゲマス、北海道鐵道ハ終端ノ邊富内ニ連絡スルト云フコトガ、各種ノ方面カラ研究致シタ中デ、一番

君カラ御尋致シマシタ此御影及ビ新得、清水、此沿線ノ分岐點ト云フコトニ付テハ非常ナ運動ヲ致シ、今尙ホ運動員ガ上京致シテ居ルノデアル、ソコデ御提案ニナリマシタ其内容ヲ見マスルト、御影附近トアリマスルガ、只今一柳委員ニ河原建設局長カラ御答ニナリマシタ所ヲ承リマスト、是ハハッキリト御影ヨリ分岐スルノモ同様ニ思ヒマスルガ、御影附近トアリマスルガ、更ニ此清水、新得トカ云フヤウナ方面ヲ、御提案ニナリマシタ本案ガ本議會ヲ通過致シマシタ曉ニ於テ、更ニ比較調査ヲ爲サル御意思ガアルカドウカ、只今一柳委員カラ尋ねラレタ其御答辯ニ依リマスルト、最早必要ナイヤウニモ考ヘラレマスルガ、其點ヲハッキリ御聞キ致シテ置キタイト云フコトガ一點デアリマス、更ニ改良ノ方面デアリマスルガ、屢々是ハ道民ガ擧ゲテ鐵道當局ニ陳情致シテ居リマスル札幌驛ノ改築、更ニ兩館驛ノ改築、是デアリマス、是ハドノ程度マデ當局ガ此二ツノ改良ニ對シテ議ヲ練テ居ラレルカ、何時頃是ガ實現スルモノデアルカト云フコトガ御尋ノ二點デアリマス、更ニ又最近鐵道當局ハ時間ノ經濟化ヲ圖ラレテ「スピード・ア・プ」ヲ斷行サレテ居ラル、ノデアル、是ハ勿論產業開發ノ上カ

ラ見マシテモ、文化向上ノ上カラ致シマシテモ、非常ニ時代ニ適シタ事柄ト私共ハ思テ居ルノデアル、所ガ最近東北線ニ「スピード・ア・プ」ヲ斷行サレタ結果、非常ニ汽車ノ乘心地モ宜シクナッテ參リマシタ、北海道ニ一度渡リマスルト——世間傳フル所ニ依リマスト、中央ノ文化ハ東北ヲ經由セズシテ、既ニ北海道ニ行ッテ居ルト云フコトマデモ申シテ居ルノデアル、是程北海道ノ文化ハ向上進歩シテ來テ居ルノデアル、所ガ東北本線ニ乘リマシテ、一度津輕海峽ヲ渡フテ、北海道ノ鐵道ニ乗テ見マスト、誰モ等シク此文化ト云フコトニ付テ考ヘサセラレルノデアル、ソレハ駒ヶ嶽ノアノ麓、羊蹄山ノ麓カラ、恰モ蟻ガ這フヤウナ心地ガ致スノデアリマス、樺太ノ鐵道ニモ等シヤウナ感ガ致スノデアリマス、ソコデ鐵道當局ノ専門家ニ御尋致シテ見マスルト、百萬圓位モアレバ確ニ東北本線ト同様ニスルコトガ出來ルト云フコトモ私ハ承ッテ居ル他線路ノ改良ト云フコトニ付テ御答ヲ致シアリマシタ札幌驛ノ改良、函館驛ノ改良、其當局ノ専門家ニ御尋致シテ見マスルト、百萬圓位モアレバ確ニ東北本線ト同様ニスルコトガ出來ルト云フコトモ私ハ承ッテ居ル

トシテ出來マシタ線デアリマシテ、其線路ノ中ニハ非常ニ急ナ勾配又非常ナ急曲線ト云フモノガ相當ニ多イノデアリマス、ソレノ狹隘デアリ、又連絡船ニ乗ルベキ停車場テハ、多年鐵道省ト致シマシテモ、其驛舍ノ入口ノ廣場ト云フモノガ非常ニ狭イト云フヤウナ點ニ於テ、不便ガアルト云フコトノデアル、是ハ北海道文化ノ上カラ致シマシテモ、產業開發ノ上カラ致シマシテモ、一日モ忽セニスペカラザル改良工事デナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ鐵道當局ガ是等ノ點ニ付テ御認識ニナッテ、近キ將來ニ是等ノ改良ヲ爲サルカ

○河原政府委員 御答致シマス、日勝線ノ分岐點ノコトニ付テ御尋ガアリマシタガ、附近トナフテ居ルカラ、又調査ヲシテ決メルノカト云フ御話デアリマスガ、是ハ他ノモカト云フ御話デアリマスガ、併ナガラ札幌驛ノシク此文化ト云フコトニ付テ考ヘサセラレルカモ知レマセヌケレドモ、サウ云フコトハモウ萬々ナイト思テ居リマス

○平井政府委員 只今尾崎委員ヨリ御尋ノアリマシタ札幌驛ノ改良、函館驛ノ改良、其當局ノ専門家ニ御尋致シテ見マスルト、百萬圓位モアレバ確ニ東北本線ト同様ニスルコトガ出來ルト云フコトモ私ハ承ッテ居ル他線路ノ改良ト云フコトニ付テ御答ヲ致シアリマシタ札幌驛ノ改良、函館驛ノ改良、其當局ノ専門家ニ御尋致シテ見マスルト、百萬圓位モアレバ確ニ東北本線ト同様ニスルコトガ出來ルト云フコトモ私ハ承ッテ居ル他線路ノ改良ト云フコトニ付テ御答ヲ致シアリマシタ札幌驛ノ改良、函館驛ノ改良、其當局ノ専門家ニ御尋致シテ見マスルト、百萬圓位モアレバ確ニ東北本線ト同様ニスルコトガ出來ルト云フコトモ私ハ承ッテ居ル

トシテ出來マシタ線デアリマシテ、其線路ノ中ニハ非常ニ急ナ勾配又非常ナ急曲線ト云フモノガ相當ニ多イノデアリマス、ソレノ狹隘デアリ、又連絡船ニ乗ルベキ停車場テハ、多年鐵道省ト致シマシテモ、其驛舍ノ入口ノ廣場ト云フモノガ非常ニ狭イト云フヤウナ點ニ於テ、不便ガアルト云フコトノデアル、是ハ北海道文化ノ上カラ致シマシテモ、産業開發ノ上カラ致シマシテモ、一日モ忽セニスペカラザル改良工事デナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ鐵道當局ガ是等ノ點ニ付テ御認識ニナッテ、近キ將來ニ是等ノ改良ヲ爲サルカ

レノ設計ニ關シマシテ、只今案ヲ練ッテ居ル

今持ッテ居リマセヌガ、兎ニ角ソレ位ノ金高デナシニ、尙ホ多額ヲ要スルト思フテ居ガアルノデアリマス、「スピード・アップ、断行ノ精神カラ行キマシテモ、函館本線ノ改良ハ北海道拓殖開発ノ上カラ言フテモ、最モ痛ラ感ジテ居ルモノカラシテ、順次之ヲ改良シツ、アルノデアリマス、今年度ニ於テモ相當ノ改良ハ致スト云フコトニシテ居リマス、サウ云フヤウナ次第デアリマスカラ、御了承願ヒタイト思ヒマス

○尾崎委員 只今河原政府委員、平井政府

委員カラ親切ナル御答辯ヲ戴キマシテ洵ニ満足致ス次第デアリマス、尙ホ希望トシテ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマスガ、今回御提出ニナリマシタ北海道ニ於ケル建設線ニ致シマシテモ、北海道ノ産業開發上、是ガ實現ノ曉ニハ非常ニ貢献スルコトダト思フノデアリマス、隨テ函館本線ノ改良ト云フコトモ重大ナ意義ヲ持ッテ來ルノデアリマス、是ハア、云フヤウナ急勾配デハ牽引力ガアリマセヌノデ、奥地ノ建設ヲ如何ニ道全道ノ奥地カラ、農產物ノ主タル貨物ヲ運送スルト云フコトニ困難ヲ生ジテ來ル虞ガアルノデアリマス、「スピード・アップ、断行ノ精神カラ行キマシテモ、函館本線ノ改良シツ、アルノデアリマス、此中

必要ナ事柄ト思フノデアリマス、所ガ只今

平井政府委員ノ御説明ヲ伺ヒマスト、百萬

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ斷行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○名川委員長 次ハ田村秀吉君

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、德島縣日和佐ヲ經テ古

庄附近ニ至ル鐵道ノ豫定線建設ニ關シマシ

テ、一二三御伺致シタイノデアリマス、此中

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ斷行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、德島縣日和佐ヲ經テ古

庄附近ニ至ル鐵道ノ豫定線建設ニ關シマシ

テ、一二三御伺致シタイノデアリマス、此中

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ断行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、德島縣日和佐ヲ經テ古

庄附近ニ至ル鐵道ノ豫定線建設ニ關シマシ

テ、一二三御伺致シタイノデアリマス、此中

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ断行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、德島縣日和佐ヲ經テ古

庄附近ニ至ル鐵道ノ豫定線建設ニ關シマシ

テ、一二三御伺致シタイノデアリマス、此中

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ断行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○田村委員 實ハ鐵道ガ牟岐線ガ開通セラ

レルコトニナリマシタノデ、徳島縣ノ關係町

村方面ニ於キマシテハ、非常ニ文化經濟ノ

上カラ恩典ニ浴シタト云フノデ、洵ニ喜ン

ス

○河原政府委員 御答致シマス、只今御話

ニナリマシタ牟岐迄ハ十六年ト云フコトニ

ス

○河原政府委員 御答致シマス、只今御話

ニナリマシタ牟岐迄ハ十六年ト云フコトヲ私聞

ナシテ居リマスガ、只今ノ工事ハ非常ニ順調

ニ行ッテ居リマスノデ、開業ハ工事ノ出來次

第、牟岐桑野間ヲ二度、或ハ三度ニ分ケテ

ダ決定致シマセヌ、サウ云フ積リデ居リマ

ス

○田村委員 サウ致シマスト、新野ヲ經テ

三岐田迄至リマスルノハ、凡ソ何時開通

ノ御見込デアリマスカ、伺ッテ置キタイト思

ヒマス

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、徳島縣日和佐ヲ經テ古

庄附近ニ至ル鐵道ノ豫定線建設ニ關シマシ

テ、一二三御伺致シタイノデアリマス、此中

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ断行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○田村委員 實ハ鐵道ガ牟岐線ガ開通セラ

レルコトニナリマシタノデ、徳島縣ノ關係町

村方面ニ於キマシテハ、非常ニ文化經濟ノ

上カラ恩典ニ浴シタト云フノデ、洵ニ喜ン

ス

○河原政府委員 十二年度中ニハ開通シ得

ルト思ヒマス

○田村委員 イマーツ御伺致シタイノハ、

ノ通リ昔ハ小作地ガ非常ニ多イノデアリマ

ス

用地買收ノ點デアリマスガ、此地主ノ補償

ハ相當ニ出來テ居ルヤウデアリマスガ、小

作人ナドニ對スル補償ノ方法ガゴザイマス

カドウカ、之ヲ伺ヒマス

○河原政府委員 今ノ所デハ小作人ニハ拂

ハナイコトニナッテ居リマス

○田村委員 實ハ鐵道ガ牟岐線ガ開通セラ

レルコトニナリマシタノデ、徳島縣ノ關係町

村方面ニ於キマシテハ、非常ニ文化經濟ノ

上カラ恩典ニ浴シタト云フノデ、洵ニ喜ン

ス

○河原政府委員 御答致シマス、只今御話

ニナリマシタ牟岐迄ハ十六年ト云フコトニ

ス

○河原政府委員 御答致シマス、只今御話

ニナリマシタ牟岐迄ハ十六年ト云フコトヲ私聞

ナシテ居リマスガ、只今ノ工事ハ非常ニ順調

ニ行ッテ居リマスノデ、開業ハ工事ノ出來次

第、牟岐桑野間ヲ二度、或ハ三度ニ分ケテ

ダ決定致シマセヌ、サウ云フ積リデ居リマ

ス

○河原政府委員 十二年度中ニハ開通シ得

ルト思ヒマス

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、徳島縣日和佐ヲ經テ古

庄附近ニ至ル鐵道ノ豫定線建設ニ關シマシ

テ、一二三御伺致シタイノデアリマス、此中

云フヤウナ御話デアリマシタ、併シ其改良

ノ必要ハ認メテ居ルト云フ御話デアリマス

ルカラ、今後北海道ノ鐵道收入ト云フモノ

ハ年ヲ逐ウテ増加シテ來ルコトハ、火ヲ賭

ルヨリモ明カデアル、最近ノ統計ニ於テモ

北海道ハ、此二三年此方凶作ニ次グニ凶

作、凶漁、有ユル災害ヲ蒙フテ居リマスガ、

此時ニ當ッテ各鐵道局管内ノ收益ノ比較ヲ

見マスルト、何時デモ最高ニ居ルノデアリ

マス、隨テ是カラ一二年北海道ニ豊作ガア

リマシタナラバ、確ニ全國一ノ收益ヲ見ル

コトハ間違ナイト斷言シテ憚ラヌ、其時ニ

ハ必ず此北海道ニ於ケル重要ナ函館本線ノ

改良ハドウシテモシテ戴キタイ、北海道文

化ノ上ニ、北海道拓殖開發ノ上ニ必要ナコ

トデアリマスカラ、是非之ヲ断行シテ戴キ

タイト云フ此希望ヲ述ベマシテ、私ノ質問ハ打切りニシマス

○田村委員 實ハ鐵道ガ牟岐線ガ開通セラ

レルコトニナリマシタノデ、徳島縣ノ關係町

村方面ニ於キマシテハ、非常ニ文化經濟ノ

上カラ恩典ニ浴シタト云フノデ、洵ニ喜ン

ス

○河原政府委員 十二年度中ニハ開通シ得

ルト思ヒマス

○田村委員 私ハ鐵道ノ別表第百七號高知

縣、後免ヨリ安藝、徳島縣日和佐ヲ經テ古

スカラ、自分ノ借りテ居ッタ土地ガ無クナレバ又他ノ土地ヲ借リルト云フコトハ困難デアリマセヌデシタガ、現在ノヤウニナッテ参リマスルト、無クナッタ小作地ヲ他デ補墳スルト云フコトガ非常ニ困難ナ爲ニ、此小作人ガ生活權ヲ失フト云フコトニナッテ騒イデ居ッタノデアリマス、一反乃至二反、二反以上ノモノモアリマシタガ、是等ノモノニ對シテ、一方ニハ鐵道ガ敷設セラレテ其恩典ニ浴シテ喜ンデ居ル者ガアル一面ニ於テ、生活權ヲ奪ハレテ困ルト云フモノガアリマスルコトハ、聖代ニ於テ相當考慮シナケレバナラヌ問題デアルト思フノデアリマス、隨テ現在マデニ法規ガナケレバ致シ方ナイノデアリマスガ、是等ニ對シテ今後ハ適當ナル補償方法ヲ講ジ、小作人ニモ補償ヲ與ヘルト云フヤウナ方法ニ付テ御考慮シテ戴ケルカドウカ、此點ハ大臣ニ伺ッテ置キタインデアリマス

○前田國務大臣 只今ノ御質問ハ洵ニ御尤ナ御質問デアリマシテ、鐵道ガ土地ヲ買收致シマス時ニ、地主ガ其土地ヲ他ニ賃貸ヲ致シテ居ル、小作ニ付シテ居ルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、大體ソレナドモアラマシ見込ミマシテ、地主ニ對シテ賠償ヲ致シマス時ニ、此位ハ小作人ニヤツテ貰ヒ

タイト云フヤウナコトヲ、大體ハマア諒解ヲ得テ今迄ハヤツテ居リマシタ、地主ニ依ッテハソレヲ小作人ニ分配ヲ致シテ、圓満ニ解决致シテ居ル所モ澤山アルノデアリマスノニ對シテ、一方ニハ鐵道ガ敷設セラレテフヤウナ非常ニ氣ノ毒ナ者ガアルト云フヤウナコトヲ耳ニ致シテ居リマスノデ、只今ノ規則——ト云フト甚グ角立チマスガ、規則デハ何トモ致シ方ガナイノデアリマスガ、固ヨリサウ云フ場合ニ於テ同情シ、又考ヘナケレバナラヌコトト思ヒマスルカラ、將來十分御意見ノアル所ハ考ヘテ善處致シタイト思ヒマス

○田村委員 大臣ノ御答洵ニ御親切、恐縮デアリマス、實ハ今申上ゲタ海部郡ノ三岐用町ノ今申上ゲタ人々ハ、地主カラ何等ノ分配ニ與ラズニ、用地ヲ買收セラレテ、其儘放擲セラレタト云フ狀態デアリマス、是等ニ對シテ用地ヲ買收スル際ニ鐵道當局カラ、多少小作人ニ對スル補償ヲ考慮シテ吳レト云フヤウナコトヲ、地主ニ對シテ或ハ協議ノ際ナリ、又土地收用法ニ依ラレルコトモナイデセウガ、協議シテ買收セラル、國際ニ、サウ云フ風ナ方法ヲ用ヒラレル自由ガ御アリデゴザイマセウカ

タイト云フヤウナコトヲ、大體ハマア諒解道省ノ方ノ役人ト致シマシテモ、早ク協議ヲ纏メテ、サウシテ早く工事ニ掛リタイト云フヤウナ非常ニ氣ノ毒ナ者ガアルト云フヤウナコトヲ耳ニ致シテ居リマス、現ニ今大臣カラ御話ガアツタ通り、各所ニサウ云フ問題ガ起リマシテモ、地主ニ能ク御話ラシテ、其結果圓満ニ治ッテ居ル所モ多々アルノデアリマス、今後成ペクサウ云フ問題方起キマシタラ、一ツ話シテ圓満ニ解決スルヤウニシタイト思テ居リマス

○田村委員 御説能ク分リマシタ、何卒今ノヤウナ點ニ御考慮ヲ願フト同時ニ、今後ハ出來ルコトナラバ是等ノ小作人ニ對シテ、單ニ親切カラト云フノデナク法規ノ上ニ於テ、經濟的弱者デアル小作人ニモ補償ノ方法ヲ、何等カノ法規制定ニ依ッテ御考慮下サルト云フコトヲ、切ニ大臣ニ御願致シタイト思フノデアリマスガ、此將來ノコトニ付テ一言何カ……

○前田國務大臣 只今ノ御質問デゴザイマスガ、私ハ御承知ノヤウニヤハリ法律ヲ以テ世ノ中ニ立ッテ來タ者ダケニ、小作權トカ出ノ富田幸次郎氏カラノ賴ミモアリマシテ、特ニ御伺シテ吳レト云フコトデアリマシタガ、後免カラ室戸崎ヲ經テノ路線ノ豫定線ガゴザイマスガ、是方聞ク所ニ依リマスルト、後免カラ室戸町迄行フテ、室戸崎ヲ迂廻シナイノデヤナイカト云フ風ナコトヲ、或ハ誤ツテ傳ヘテ居ルノカモ知レマセヌガ、サウ云フコトヲアチラデハ傳ヘ聞イ

テ大變騒イデ居ルノデアリマス、室戸崎ハ
室戸町ヲ離レルコト一里ノ所デ、而モ室戸
崎ハ土佐海岸線切ッテノ漁港アッテ、漁獲
物モ澤山アリ、人口モ海岸線ニ於ケル第三
位ニ位シテ居リ、殊ニ日本八景ノ一デアリ
マス、而シテ其室戸崎ノ眺望ハ室戸崎ヲ中
心トシテ眺メルノガ最モ宜シノデアリマ
ス、ソレデ室戸ヲ通ル鐵道トシテハ、室戸
町デナク、室戸崎町ヲ通過シテ戴カナケ
バナラヌト云フ希望ヲ持ッテ居ルノデアリ
マスガ、此點ニ付テドウ云フヤウナ御豫定
デゴザイマスカ

ガ約二百萬貫、此金額ガ現在デ百五六十萬圓ヲ算シテ居リマス、ソレカラ他ニ海草モノデ、園藝ノ產物ガ相當ニアルノデアリマシテ、經濟的價値ガアルノミナラズ、此處ニ觀光客ガ多イ、現在大阪毎日デ日本八景ヲ決メマシテカラ以來ト云フモノハ、年々歲々觀光客ガ殖エマシテ、昨年ノ大體ノ概數ヲ調べテ見マスト、四萬ノ觀光客ガアリマス、更ニ此室戸崎ニハ東寺ト云フ弘法大師ガ開カレマシタ四國ノ二十四番ノ寺ガアリマシテ、此寺ニ一年ヲ通ジテ參詣スル者ガ約六萬バカリアリマス、現在室戸崎ノ觀光客ト東寺ニ參詣スル者ヲ通算致シマスト一年ニ十萬人、是ガ若シ鐵道ガ開通致シマシテ、室戸崎ニマデ達シマスレバ、恐ラク此觀光客ガ十倍ニナリ、二十倍ニナルコトハ火ヲ賭ルヨリモ明カデアラウト思ヒマス、ソコデ今政府委員ノ方ノ考慮スルト云フ御話ヲ、私地元ニモ傳ヘタイト恩フノデアリマスガ、是非共此處へ鐵道ヲ御建設ノ際ニハ此海岸線ノ中デ、土佐切^ツテノ漁獲高ガ多イ津呂港、此室戸崎ニ必ズ鐵道ヲ敷イテ戴キタイ、コチラノ希望ト致シマシテハ更ニ進ンデ室戸崎ノ突端ヲ迂回シテ戴キタイノデアリマスガ、ソレハ工事ヤ何カノ

都合モアツテ、多少無理カトモ思ヒマスノ
デ、室戸町カラ離レルコトニテノ今申上ゲ
タ室戸崎、此室戸崎町ニハ是非共鐵道ヲ將
來御敷キノ際ニハ、必ズ此處ヘ鐵道ヲ敷イ
テ驛ヲ御設置戴クヤウニ希望意見トシテ御
願ヲ致シテ置キタイノデアリマス、モウ一
ツ伺ヒタイノデアリマスガ、ヤハリ此路線
ノ關係デアリマスガ、前後致シマシテ洵ニ
恐縮デアリマスケレドモ、徳島縣ノ牟岐町
マデハ十六年マデニ建設ニナルト云フコト
デアリマスガ、此牟岐町カラ更ニ工事ヲ進
メラレル、此建設計畫ニ對シテノ何カ御豫
定ノ見込ガゴザイマスレバ伺ヒタイト思ビ
マス

○前田政府委員 買收價格ハ御承知ノ通りニ、買收期日ヲ決定シマシテ、其買收ノ日カラ遡リマシテ最近ノ決算ヲ、アノ鐵道ノ場合ハ六營業期、三箇年間ノ益金ノ割合ヲ求メルヤウニナツテ居リマス、買收時日ガイツニナリマスカ、マダ決定シテ居リマセヌ、隨テドウ云フ風ナ額ニナリマスカ、實ハマダ計算シテ見ナイノデアリマス、唯買收價格ノ協定ヲ致シテ居リマス、其協定ハ斯ウ云フ方法デ買收價格ヲ算出スルノダト云フコトダケデアリマス、其方法ハ大體參考書ニモ書イテアリマスルヤウニ、買收ノ日ノ建設費ヲ國債ノ相場デ換算シマシテ金額ガ、其三箇年間ノ益金ノ割合ヲ五分デ還元致シマシタ金額ニ充タナイ場合ニハ、其二ツノモノヲ寄セテ一二割ル、サウ云フ風ニナツテ居リマス、鐵道ノ大體ノ益金割合ハ参考書ノ十四頁ニ書イテアリマス通リニ、三分三厘ガ一番下デ、五分四厘八毛ト云フノガ一番多いノデアリマス、七年ノ下期カラ十年上期マデノ實績ニ依リマスト、平均致シマシテ四分二厘一毛トナツテ居リマス、建設費ヨリ極ク僅カ低イ金額ニ、此三箇年ヲ基礎ト致シマスレバナル譯デアリ

マス、買收ノ日ガイツニナルカト云フコトニ依リマシテ、十年下期ハ無論加ハリマス

ガ、十一年上期ト云フモノハドウナリマセウカ、其如何ニ依リマシテ、七年下期ガナクナッテ其代リニ十年下期ガ加ハル、八年上期ガナクナッテ十一年上期ガ加ハルト云フコトニナリマスト、近頃ノ益金割合ハドウ云フ風ニナルカ分リマセヌガ、ソレ以上ノコトハ申上兼ネルノデアリマス

○田村委員 實ハ地元ノ方デ鐵道當局ニ内交渉ヲシテ、或ル程度ノ豫定額ノ折衝ガ付イタ、「デマ」カモ知レマセヌガ、サウ云フ風ナコトガ言ヒ傳ヘラレ阿南鐵道ノ關係者ガ非常ニ儲ケタト云フ風評モ出テ居リマス、而モ頻々ト上京シタリシテ、鐵道本省ニ内交渉ヲシテソレガ落著イタ、金額ハ申シマセヌガ、或ハ何十萬圓ト云フヤウナコトヲ言ヒ傳ヘテ居ルノデアリマス、何レ今仰シヤッタヤウニ詳細ナル御調査ニ依ッテ決定セラレルノデアリマセウガ、凡ソドノ位アルカト云フ風ナ御見込ハ私ハアルノヂヤナイカト思ヒマスガ、承ルコトハ出來マセヌカ

○前田政府委員 全然私共見込額ハ計算致シテ居リマセヌ、隨テ只今御話ノアリマシタ鐵道本省ト、會社ト買收價格ノ打合セヲ

シタト云フコトハ全然アリマセヌ

○前田政府委員 サウ致シマスト、此會社ハ過去ニ於テ昭和六年以來配當ナシト云フコトニナッテ居リマスガ、其株式ニ對スル買收ノ際ノ見込額ハ——今ハ益金ノ御説明ガアリマシタガ、株式ナドニ對シテハドウ云フ風ナ御計算ニナリマスカ

○前田政府委員 地方鐵道法ノ規定ニ依リマスト、參考書ノ一番尾ニ規定ノ抜萃ヲ掲ゲテ居リマスガ、地方鐵道法三十一條ノ第一項第一號「最近ノ營業年度末迄ニ運輸開始後三年ヲ經過シタル線路ヲ含ム開業線」年間ニ付テハ其ノ營業年度末ヨリ遡り既往三年間ニ於ケル開業線建設費ニ對スル益金ノ平均割合ヲ二十倍シタル金額「斯ウナックテ居リマス、是ガ先づ原則トデモ申シマスカ、言換ヘマスト、五分以上ノ建設費ニ對スル益金割合ヲ持テ居リマスル鐵道ノ買收ノ場合ニハ、是ガ適用サレル譯デアリマス、所ガ阿南鐵道ノ場合ニ於キマシテハ、只今申シマシタヤウニ僅カデハアリマスルガ、從來ノ實績ハ五分ヲ少シ切レテ居リマス、ソレデ此條文ハ當該リマセヌ譯デアリマス、同ジク第三十一條第二項「前項第一號ノ規定ニ依ル金額ガ買收ノ日ニ於ケル建

設費ヲ時價ニ依リテ國債券面金額ニ換算シタル金額ニ達セザルトキハ其ノ換算シタル

金額以内ニ於テ協定シタル金額ヲ以テ買收價額トス」斯ウ云フコトニナッテ居リマス、即チ今後買收ノ日ニ至リマス間ノ益金ノ狀態ニ依リマシテ、三十一條ノ第一項第一號ニ依リマスルカ、或ハ又二項ニ依リマスル

カト云フコトガ分ル譯デアリマス、第一項一号ニ依リマスル場合ニハハツキリト計算方法ガ書イテアリマスカラ、問題ハナイ譯デアリマス、若シ買收ノ日マデニヤハリ三年箇年ノ平均ノ益金ノ割合ガ五分ヲ超過セザル場合ニ於テハ三十一條第二項ニ依ル譯デアリマス、ソコデ問題ハ其場合ニ協定シタル金額ト云フコトニナルガ、協定ヲドウスルカ、斯ウ云フ問題デアリマス、ソレデ協定ト云ヒマスルト、個々ノ鐵道ノ色々ナ事情ヲ調べマシテ、一つ／＼協定金額ヲ決メテ行クコトガ是ガ或ハ理想カモ知レマセヌ、併ナガラサウ云フコトハ色々ナ弊害ヲ生ズルヤウナコトモ想像シ得マスルシ、行政官ノヤリマスル計算ト致シマシテハ、凡ソ協定ノ方法ヲ規定シテ置イテ、其協定方

マス、其協定方法ハ先刻申上ゲマシタ通り、十四頁ノ終リニ書イテアル譯デアリマス、「地方鐵道法第三十一條第一項第一號ノ規定ニ依ル金額ガ買收ノ日ニ於ケル建設費ヲ定ニ依リテ國債券面金額ニ換算シタル金額ニ達セザルトキハ、第三十一條第一項第一號ノ規定ニ依ル金額ト買收ノ日ニ於ケル建設費ヲ時價ニ依リテ國債券面金額ニ換算シタル金額ニ達セザルトキハ、第三十一條第一項第一號ノ規定ニ依ル金額ト買收ノ日ニ於ケル建設費ヲ但シ三年間ニ於ケル營業收入ガ營業費及賞與金ノ合計ニ達セザルトキハ益金ノ平均割合ハ零トスルコトニ協定セリ」斯ウ云フ風ニ會社當事者ト協定致シス次第デアリマス、此協定ニ基キマス買収ノ日ガ決リマシテカラ、私共ノ方デ會社ノ實績ナリ帳簿ナリヲ實際ニ見マシテ、サウシテ買收金額ヲ此方法ニ依ッテ計算スルコトニナッテ居リマス、此處ニ掲ゲテアリマスル七年ノ下期カラ十年ノ上期マデノ建設費デアリマストカ、營業費デアリマストカ、サウ云タ數字ハ備考ニモアリマスヤウニ、會社ノ營業報告書ニ依ッテ書キマシタダケデアリマシテ、此營業報告書ノ内容ガ果シテドウ云フ風ニナッテ居リマスカト云フコトスラモ、實地ノ調査ニ基キマシテ精細ニ調べマセヌト分リマセヌ次第デアリマス、

左様御答致シマス

○田村委員 沟ニ詳細ナル御説明デアリマ

スガ、實ハ從來ナドノ例ニ依リマシテ、今ノ詳細ナル御計算ナドノ結果、過去ノ例デ

ゴザイマスガ、株式ノ數年間ノ平均時價ト云フモノニ對シテドウ云フ結果ガ出テ來ルノデアリマスカ、其邊ヲ簡單ニ承リタイ、或ハ株式ノ時價以上ニナルモノカ、或ハ時價程度ニナルモノカ、時價以下ニナルモノカ、從來ノ例ヲ……

○前田政府委員 ソレハ從來ノ例ト申シマ

シテモ、最近ニ買收致シマシタ鐵道ハ殆ド
五分未満ノ鐵道ガ多イノデアリマス、ソレ
デ中ニハ債務ヲ拂ヒマスト云フト、殘ル所
ガ或ハ一株ニ付テ五圓トカ何トカ、サウ云々^{タヤウナコトニナル}
アリマス、結局債務ノ額ト云フモノヲ鐵道
法デ引ク譯デアリマス、買收價額カラ債務
ヲ引キマシタモノガ其會社ノ手取り、斯ウ
云フコトニナル譯デアリマス、株ノ相場ト
買收金額トノ關係ト仰シヤイマシタケレド
モ、ドウ云フ意味デアリマス力能ク了解シ
兼ネマスガ……

式ノ時價ヨリモ以上ニ高クナルカ、安クナ
ルカト云フコトデ、地方ニ色々ナ風説ガ起
ルノデ、或ハ専門的デナイカモ知レマセヌ
ガ、其點ヲ承リタイノデアリマス

○前田政府委員 阿南鐵道ノ株ハ賣買ガ少
イノデ、的確ナコトハ分リマセヌガ、會社
ニ聞イタリ、地方ノ鐵道役人ノ調べマシタ
モノデ凡ソノ見當ハ付ケテ居ルノデアリマ
スガ、最近五十圓拂込ノモノガ三十圓見當
ダト心得マス、サウシマスト結局建設費ヨ
リモ少シ少イ買收金額ヲ得ル譯ニナリマス
カラシテ、若シ五分ヨリモ極ク僅カ少イ結
果ニナリマス場合ニハ、株式價格ヲ假ニ三
十圓ト致シマスト、ソレヨリ若干多イカト
モ推測サレル譯ニアリマス、大體ニ於キマ
シテ先刻一寸申上ゲマシタガ、買收價額カ
ラ債務ノ額ヲ引キマスルト云フト、株式ノ
時價ノ金額ト大シタ變リハナイ、其會社ノ
業績等ニ依ッテ違ヒマスケレドモ、大體サウ
云フタヤウニ考ヘテ大シタ間違ハナイト、斯
様ニ考ヘマス

○名川委員長 綾部健太郎君
　　詳細ナ御答辯ヲ感謝致シマ
ス、是デ私ノ質問ハ終リマス

○綾部委員 私ハ鐵道大臣ニ二三御伺致シ
タイト思ヒマス、ソレハ鐵道ノ買收ニ付テ

ノ當局ノ根本方針ニ付テ伺ヒタイノデアリ
マス、申ス迄モナク地方鐵道法ノ三十條ト
三十六條カト思ヒマスガ、ソレニ政府ノ
補償シ、又ハ買收スル場合ノ大體ノ規定ガ
アルノデアリマス、是ハ併シ此法文ヲ見マ
シテモ分リマスヤウニ、隨分廣漠トシテ居
ルノデアリマス、例ヘバ「政府ガ公益上ノ
必要ニ因リ」、ト唯公益上ノ必要ニ因リト
云フコトダケガ買收ノ理由ニナッテ居リマ
スシ、又補償ノ場合ニ於キマシテハ「政府
ニ於テ地方鐵道ニ接近シ又ハ並行シテ鐵道
ヲ敷設シタル爲地方鐵道業者ガ」云々ト書
イテアリマシテ、是亦實ニ空漢トシテ居リ
マシテ、何ガ公益上ノ必要デアルカ、又其
他ノ點ニ付テモ一向一寸分ラヌノデアリマ
ス、ソコデ私ハ鐵道省ノ御當局ニ御伺致シ
タイノデアリマスガ、何カ具體的ト申シテ
モ如何カト思ヒマスガ、何カ一定ノ標準ト
云フヤウナモノガオアリニナルノデセウカ
否ヤ、斯ウ云フコトヲ先づ一番ニ御伺致シ
タイノデアリマス

ノデアリマシテ、過去ニ於キマシテモ、鐵道建設工事ノ進捗上買ツタ場合モアリマス、又運輸系絡上非常ニ有用ナ場合ガアリマス、其他ニハ軍事上必要デアリマストカデ考ヘ得ルコトモアリマシテ、一定ノ標準ト云フヤウナ風ニ果シテ申上ゲテ宜イカドウカ分リマセヌガ、最近此數年間ハ建設工事ニ必要ナルモノト云フヤウニ、極ク狹ク實ハ解釋シテ居ルノデハナイカ、買フノヲ成ベク狹クシテ居ル、是ハ私卒直ニ申シマスト、國有鐵道ノ性質カラ、色々ノ系絡ヲ完全ニスル爲カラ、買收ト云フモノヲ相當廣範圍ニヤッテモ宜イノデアラウト云フ論モ隨分成立ツノデアリマスケレドモ、隨分公平無視ニ買收ヲヤッテモ、ソレガ色眼鏡デ、見ラレルト云フヤウナ、社會ノ今日ノ情勢カラ見マシテ、當局ハ義ニ懲リテ瞼ヲ吹クト云フ意味デハアリマスマイケレドモ、最近ノ當局ト致シマシテハ、最低限度ニ止メテ、工事建設上必要ナルモノノミニ止メテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマス、併ナガラ斯ノ如キ姑息ナコトデ、果シテ宜イノカドウカト云フ點ニ付キマシテハ、今朝堀内君ノ御質問ニモアリマシタヤウニ、地方鐵道今日ノ狀況カラ見テ、或ハ全部買上ゲテハドウカ、

進シニデハ地方鐵道全部ヲ一度ニ買收スルヤ
ウナ風ニ仕向ケテ行ツテハドウカト云フヤ
ウナ御議論モ實ハアルヤウナ次第デアリマ
ス、當局ト致シマシテハ、サウ云フ點ニ付
キマシテ、十分ナ研究調査ヲ致シテ行キタ
イト思ヒマスガ、要スルニ標準ト云フモノ
ガ一定不動ノ標準ガアルノデナクテ、其時
ノ公債發行額ノ限度、先づ今年ハドノ位交
付公債ヲ發行出來ルカト云フコトカラ、大
藏當局ト交渉ノ結果、今年ハ四線、五線ニシ
ヨウト云フヤウナコトモ一方ニ於テハ押ヘ
ラレテ參リマス、一方ニ於テハ、建設工事
ノ分ハ已ムヲ得ナイガ、運輸系線上ノ分ハ
我慢スレバ我慢出來ヌコトモナイカラ、マ
ア痛クナイ腹ヲ探ラレルヨリハ、買ハヌデ
置カウト云フヤウナ氣分モアッタ思フノ
デアリマス、隨テ法律的ニ買收法ノ精神カ
ラ見テ、一定ノ標準ト云フヤウナ風ニ考ヘ
ルヨリハ、其時ノ政府ノ大體ノ心持カラ致
シマシテ見テ戴クヨリ外致シ方ナイノデア
リマス、隨テ今度議會ニ出シマシタノハ、
昨年鐵道會議ヲ通りマシタ當時カラ言ハレ
テ居リマス通り、建設工事上必要ナルモノ
ニ實ハ限ツテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云
フ風ニ限ツテ買フヨリハ、モウ少シ運輸聯

鐵道ノ使命ヲ全ウスル上ニ於テ必要ナコト
アリマスガ、交付公債額等トモ關係シマス
ノデ、今俄ニ何トモ私御返事致シ兼ネルノ
デアリマスケレドモ、一定ノ標準ト云フコ
トニナリマスト、隨分廣範圍ニ買收シ得ル
ヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○綾部委員 鐵道大臣ノ御意見、御氣持ハ
能ク私ハ拜承致シマシタガ、是ハ鐵道大臣
ハ我黨ノ御出身デアルカラ、敢テ御褒メ申
スノデヤアリマセヌガ、人格高潔デアリマ
シテ、サウシテ非常ニ鐵道事業ニモ過去ニ
御經驗ガアルシ致シマスカラシテ、一體又
此内閣ノ使命ニモ鑑ミマシテ、是非一ツ思
切ッテ運輸系線上、又國有鐵道ノ使命ニ必
要ナリト御考ニナル鐵道ハ、ドウカ一ツ來
ルベキ通常議會ニハ思切ッテ買收サレンコ
トヲ私ハ望ミマス、是デ此點ハ止メマシ
テ、甚ダ些細ナコトデアリマスガ、關係御
當局デモ宜シウゴザイマス、又大臣デアレ
バ尙ホ結構デアリマスガ伺ヒタイト思ヒマ
ス、昭和九年第六十五帝國議會ニ於キマシ
テ、大分縣中津市ヨリ同ジク大分縣日田町
ニ至ル鐵道線路ノ豫定線ガアルノデアリマ
ス、所ガ其豫定線ニ於キマシテ中津、守實

間、即チ豫定線三十三哩ノ内約二十二哩ハ
私設鐵道ニ依ツテ建設サレテ居リマシテ、
残リノ十一哩ダケデ、此豫定線全部ガ開通
其當時ノ御當局ノ御意見ニ依リマシテ、又
此豫定線ヲ豫定セラレタ時代ト經濟上、技
術上非常ニ異ツタ事情ガ起リマシタ爲ニ、
此日田ニ通ズル線ヲ變更サレマシテ、田川
線ノ添田驛カラ日田へ連絡スルヤウナ一ツ
ノ新タノ路線ヲ追加サレマシテ、其方ニ目
下建設中ノヤウニ聞イテ居ルノデアリマ
ス、ソコデ此中津日田間ニ於ケル豫定線ト
云フモノハ早晚出來ルデアラウト云フ所
ノ期待ヲ以テ、サウシテ地方民ハ非常ニ有
ユル犠牲ヲ拂ヒマシテ、此鐵道ノ促進ヲ希
望致シテ居ルノデアリマス、而シテ耶馬溪
鐵道ガ其地方ノ熱望ニ動カサレマシテ、私
設鐵道デハアルガ、只今申シマシタヤウ
ニ、現在守實マデ約二十二哩ヲ建設致シマ
シテ、初メハ二呎半デアッタノデアリマス
ガ、鐵道省ノ御指示ニ依リ「スタンダート・
ゲージ」ノ三呎六吋ニスルシ、「レール」モ早
直シ、色々ナ改良ヲ加ヘマシテ、一日モ早
ク國有鐵道ノ豫定線ノ完成ヲ希望致シタノ
デアリマス、所ガ只今申シマシタヤウニ六

十五議會ニ於テ突然現在ノヤウニ變更サレ
マシタ、是ハ又實際上已ムヲ得ヌコト思
ヒマスガ、豫定線ト云フモノハ依然トシテ
残シテ居ルノデアリマスカラ、其點ニ付キマ
シテハ、同僚ノ清水君ガヤハリ其六十五議
會ノ際ニ政府ノ所見ヲ伺ヒマシタ所ガ、當
時ノ三士鐵道大臣ハ、此豫定線ハ決シテ拠
棄シタノデハナイト云フ御言明ガアリマシ
テ、私ハ其當時ヤハリ委員デアリマシテ、
ソレニ依ッテ政府ノ意向ヲ諒承致シタノデ
アリマスガ、豫定線ヲ拠棄サレテ居ナイ以
上ハ残シテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ
政府ニ於キマシテモ此豫定線路ヲ至急ニ二
ツヤッテ戴クヤウニ御努力ガ願ヒタイ、
同時ニ又此地方ト致シマシテモ、中津港
ヲ改築スル外、又此添田日田間ヲ連絡スル
爲ニ政府ガ申サレタヤウナ色々ナ理由モ此
日田中津間ヲ連絡スルコトニ依ッテモ達セ
ラレルノデアリマスカラ、例ヘバ政府ガ申
シテ居ルヤウニ、此日田添田間ニ寶珠山ト
云フ非常ニ有望ナ炭田ガアル、此炭田ノ石
炭ヲ運ブダケデモ此鐵道ハ使命ガアルノダ
ト云フヤウニ申サレテ居リマスガ、私ガ其
ヘ出シマシテ、其中津カラ阪神地方、其他
石炭ノ需要地ヘ持ッテ行クト云フコトモ、

何モ添田日田ヲ通ラナケレバナラヌト云
フ、吾々地方民ト致シマシテハ必要ハナイト
ト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、當
局ハ前大臣ノ申サレマシタヤウニ、此豫定
線ト云フモノハ廢棄シタノヂヤナイ、經濟
上ヨリ有利ナノガ出來タカラ、ソレヲ先ヅ
先ニヤンテ、近キ將來ニ於テ此線ハヤハリ
ヤル御意思ガアルト云フ、前大臣ノ御言明
ヲ今尙ホ御持チデアリマセウカ否ヤ、斯ウ
云フ點ヲ御尋致シタイト思フノデアリマ

○前田重務大臣　只今綾部君ノ御尋ノ點ニ
付キマシテハ、數年前カラノ曲折ハ私モ聞
イテ居リマスガ、前大臣ノ議會ニ於テ明言
サレマシタ方針ヲ只今變ヘルト云フ風ニハ
考ヘテ居リマセヌ、出來ルダケ御希望ニ副
ヒタイト存ジテ居リマス

○綾部委員 私ハ大臣ノ御言明ヲ得テ大變
満足スル者デアリマス、ドウカ地方民ガ鐵
道ヲ欲スル心理狀態ヲ一層御推察下サイマ
シテ、出來得ル限り速ニ實現セラレンコト
ヲ望ミマシテ私ノ質問ヲ打切りマス

○名川委員長 ソレデハ瀬川嘉助君
○瀬川委員 私ハ鐵道ニ關シマシテ二三大
臣、又ハ政府委員ニ御尋申上ゲマス、此別
表ノ第七十二ニアル愛知縣名古屋ヨリ岐阜

縣太田ニ至ル鐵道、之ニ付テ大臣ニ御尋申
上ゲタイノデアリマス、申ス迄モナク豫定
線デアリマスルカラ、何時是ガ建設セラレ
ルカト云フコトハ私共ニハ想像ハ付キマセ
ヌガ、其地方ノ形勢ニ依リマシテハ、或ハ

云フ路線モアルデアリマセウシ、又後廻シニスルト云フモノモゴザイマセウガ、此路線ハ高山線ガ全通ヲ致シマシタ結果、富山

ト名古屋トヲ結ブ最モ大切ナ線路ニナリマシタガ爲ニ、豫定デハアルガ、急速ニ此鐵道ノ建設ヲシテ戴キタイト云フノハ、既ニ大臣ノ切々成首首督易ニ即耳ニ、八ツ居

力田元祐ノ鐵道省當局ニ御耳ニハナテ居ニ於キマシテモ、市會ニ於テ此促進委員ト
ニ於キマシテモ、市會ニ於テ此促進委員ト
ラル、ト思フノデアリマス、昨年名古屋市
云フモノガ設置セラレマシテ、屢々此鐵道

ヲ視察シ、又富山方面ノ有志ト協議ヲ致シ
マシテ、是非共是ハ富山カラ名古屋ヘ直通
スル汽車デナケレバイケナイト云フヤウナ

一致シタ輿論ニナシテ居ルノアリマスガ、唯其陳情ヤ運動ヲスル中ニハ、名古屋ヲ始
發驛ニシテ、岐阜ヲ支線ニスルガ宜カラウ
ト云フヤウナコトヲ申シテ居ラレルヤウデ

アリマスケレドモ、私共ハ岐阜ヲ始發驛ニ
シヨウガ、名古屋ヲ始發驛ニシヨウガ、ソ
レハ構ハナイ、要スルニ豫定線ニアル所ノ

名古屋太田ト云フ鐵道ガ出來サヘスレバ
隨テ貨物ノ集散カラ見テモ亦乗客ノ乗降ノ
數カラ行キマシテモ、當然是ハドチラガ
始發ト云フ名稱ヲ付ケナイデモ、無論名古
屋ガ始發驛ニナルモノデアラウト思フノデ
アリマス、現在ニ於キマシテモ、高山線ノ
鵜沼驛マデハ名古屋鐵道會社ノ電車ガ參ッ
テ居リマシテ、連絡ハ取レルニハ取レルノ
デアリマスガ、名古屋驛カラ出テ岐阜デ乘
換ヘテ、サウシテ富山ヘ行カウト致シマス
ト、アノ短距離ノ名古屋ト富山ノ間ヲ一時
間半乃至二時間以上ノ時間ヲ費サナケレバ
ナラムノデアリマス、是ハ洵ニ總チノ點ニ
於テ不經濟デアルバカリデハナク、殊ニ又
御承知ノ如ク最近富山縣ハ電力ガ豊富デア
ル爲ニ、工業ガ非常ニ盛ニナツテ居ル、其工
業ノ盛ナ富山ト今日盛ニナツテ居ル所ノ名
古屋市トヲ結付ケルト云フコトハ、是ハ當
然一地方ノ問題デハナク、國ノ上カラ考ヘ
テモ必要デアルト私ハ思フノデアリマス、
殊ニ又朝鮮滿洲方面ヘノ連絡ノ上カラ見マ
シテモ今日デハ名古屋港モ稍完成ニ近付
キマシテ、一萬噸以上ノ船ガ岸壁ニ數艘著
本ノ中部デアル所ノ富山ト、之ヲ直接ニ結
クヤウナ港ガ出來テ居ル、其名古屋ト西日

○前田國務大臣　名古屋線開通ニ依ッテ、
名古屋ト裏日本ノ關係ニ於テ、名古屋カラ
直通ヲ致シタイト云フ、名古屋方面ニ於ケ
ル熱心ナ希望ノアリマスコトハ、私モ最近
既ニ耳ニシテ居ルノデアリマス、只今瀬川
君ノ御質問モ御尤ナ點ガ多イト思フノデゴ
ザイマスガ、何分此點ニ付キマシテハ、マ
ダ鐵道省ト致シマシテ、漸ク名古屋太田
間ハ概測ダケ濟ンデ居ルト云フダケデアリ
マシテ、十分ノ測量調査ガマダ終ラテ居ナイ
ノガ實情ナノデアリマスカラ、サウ云フア
ナルノデアリマスカラ、十分ナル調査ヲ今
日以後進メテ行キタイ、然ラバ今マデ放ツテ
置イタノカト云フト、今マデハ概測ハ出來
テ居ルノデアリマスガ、マダ何年度カラ之
ヲヤルト云フコトノ肚ヲ決メルダケノ、調
査實測等ニハ入ラテ居ナイノデアリマス、
其點ハ明言出來マセヌ

ノデアリマス、若シ此名古屋太田間ノ路線ヲ建設シヨウト致シマス上ニ於キマシテモ、私共ハ素人デ技術上ノコトハ少シモ分是ハ必要デアルカラ、時期ハ何時ト云フコトヲ承ルコトガ出来マセヌデモ、ヤラナケレバナラヌト云フナラバ、今マダ名古屋驛ハ完成シテ居リマセヌノデアリマスカラ、今ノ中ニ御調査ヲ願ッテ、今出來上ル所ノ停車場ニ對シテ、若シ之ヲ建設スル時ニハ、斯ウ云フヤウナ場所ニ、斯ウ云フ餘地ヲ取ツテ置カナケレバナラヌト云フヤウナ御計畫ヲ立テル必要ガアルノデハナイカ、ト思フノデアリマス、先程モ申上ゲマシタヤウニ名古屋カラ出マシテ鵜沼デ乗換ヘマスガ、私モ屢々此高山線ハ自分が自ラ乗ッテ試ミマシタガ、鵜沼ノ所デ以テ乗ル客、降リル客ト云フモノハ、岐阜カラ來ル者ヨリモ遙ニ多イノデアリマス、殊ニ最近岐阜縣ノ下呂ノ溫泉ガ非常ニ盛ニナッテ參リマシテ、大變ナ客ガ此温泉場ニ參リマスガ、其大部分ノ客ハ大概鵜沼デ電車ヲ降リテ鐵道ニ乗換ヘル、又直通モ偶ニハアリマスガ、多クハ皆名古屋カラ行ク客デアリマス、名古屋市ノ爲メバカリデナイ、サウ云フヤウナ一般

此鐵道ハ一日モ早ク造ラナケレバナラヌカ
ト思フノデアリマス、又貨物輸送ノ上カラ
行キマシテモ、電車モ連絡ヲシテ、省線ヘ連
絡ヲ致シマスケレドモ、非常ニ不便ヲ感ズ
ルノデアリマス、名古屋ノ柳橋ト云フ驛カ
ラ電車ニ荷物ヲ積ンデ、サウンテソレナリ
富山ノ方へ送ルト云フコトハ、殆ド不可能
デアリマスカラ、多クハ富山ノ方へ送ル荷
物ハ岐阜ヲ經ナケレバナラヌ、隨テ運賃モ
高ク掛リ、時間モ餘計掛ルト云フコトニナ
リマシテ、今日デハ富山市デモ著々ト發展
シテ居リマスシ、名古屋モ御承知ノ通リノ
状態デアリマスカラ、一日モ早ク此鐵道ヲ
實現シテ戴キタイ、斯ウ云フコトヲ希望ス
ル次第デアリマス

之ヲ地方ノ者ガ是デハ折角軌道ヲ敷設シテ
モ、何ノ用モ爲サヌモノデアッテ、一日モ早
ク此本線トノ連絡ヲ取ラナケレバイケナイ
ト云フノデ、名古屋鐵道局或ハ又本省ノ方
デモ、ソレベシ關係者ガ寄テ、色々陳情又
ハ御意見ヲ承テ居ルサウデアリマスガ、承
ル所ニ依レバ、是ガ兩説ニ分レテ居ル、詰
リ現在ノ臨港線ト申シマスル名古屋驛カラ
西築地ヘ今鐵道ガ行ツテ居リマスルガ、アレ
ヲ延長シテ港ノ沿岸ヲ全部廻ラウト云フ説
ト、ソレカラ又熱田、大高兩驛間ノ中間ニ
分岐點ヲ設ケテ、是ノ連絡ヲ取ラウト云フ
ヤウナ御説ト、兩説ニナツテ居ルト云フコ
トヲ承ツテ居リマスガ、果シテサウ云フ御意
見ガニツニナツテ居ルノカ、又今暫ク其必要
ガナイト云フヤウナ御考ヲ持ツテ居ラレル
ノカ、其邊ヲ承ルコトガ出來レバ結構デア
リマス

ニ分レテ居ルトカ何トカ云フ問題デアリマツハ只今御説ノアリマシタ現在ノ臨港線カラシテ延バシテ行クト云フ案ト、ソレカラツ案ガ考ヘラレテ居ルノデアリマス、其一ツハ東海道線ノ笠寺ト申シマス中間ノ所ニ分岐點ヲ作テ繫グト云フ案ト、實ハ二ツノ案ガゴザイマシテ、其二ツノ案ニハ各、特質ガアルノデゴザイマス、分岐點ヲ東海道本線中ニ設ケマシテ繫グ場合ニハ、工費ハ安イノデアリマスガ、併ナガラ東海道本線ニサウ云フ分岐點ガ出來テ、サウシテ築港方面カラノ車輛ガ東海道線ニ入ッテ來ルト云フコトニナリマスト、是ハ東海道本線ノ輸送力ト云フモノニ關係ヲ及ボシテ來ルコトニナリマス、現在東海道線ハ、アノ附近ヘニ二線ニナッテ居リマスガ、更ニ線路ヲ増ス必要ガ起ツテ來ルト云フコトモ考ヘラレル、ソレカラシテ又現在ノ築港線ニ延バシテ行クト云フ案ハ、是ハ工事費ガ相當ニ嵩ムノデアリマス、併ナガラ工事費ガ嵩ムケレドモ、此度出來マシタ所ノ築港方面ノ車輛ヲ入替スルト云フ上ニ於キマシテ、諸車輛ヲ入替スルト云フ上ニ於キマシテ、諸リ今マデノ築港附近ニ集ツタ車輛ヲ直グニ持ツテ行クコトガ出來ル、非常ニ車輛ノ配車上カラ行キマシテ便利ガアル、サウ云フ

ヤウナ色々ニ付キマシテハ利害得失ガ

アリマスルノデ、ソレ等ヲ只今慎重ニ調査

シテ居ルノデアリマス

○瀬川委員 私ノ兩説ト申上ゲタノハ、或

ハモノ、言ヒ様ガ拙カッタノカモ存ジマセ

ヌ、二案ト申シタ方ガ宜カッタカモ存ジマ

セヌガ、鬼ニ角話ガ二ツニナッテ居ル、ソコ

デ御承知デモゴザイマセウガ、御話ノ笠寺

ト云フ所ハ今熱田驛ト大高驛トノ中間デア

リマスルガ、人口ハ極メテ稀薄デアリマ

ス、併ナガラ笠寺ノアノ省線ノ沿線ハ工場

地域ニナッテ居ルノデアリマシテ、年々工

場ガ非常ニ殖エテ參ッテ居リマスルシ、將來

モ非常ニ殖エルモノト考ヘテ居ルノデアリ

マス、若シ亞ノ邊ニ分岐線ガ出來ルナラバ

將來工場地トシテ發展スル其工業ノ爲ニモ

非常ニ利益ヲ興ヘルノデハナイカト思フノ

デアリマス、殊ニ又熱田ト大高ノ間ハ相當

ノ距離ガアルノデアリマシテ、貨物ノミナ

ラズ普通ノ乗客ノ爲ニモ、或ハ停車場ノ必

要ガ起リハシナイカ、御承知ノ如ク今日デ

ハ名古屋市ハ其人口ハ百十幾萬ニナッテ居

リマスルガ、年々五萬、八萬ト人口ガ增加

シテ参リマスルト、多クハアノ方面ニ殖エ

テ参リマスル、デアリマスルカラ、其邊モ

御考慮ニ御入レニナリ、何レカニ是非トモ

實現ノ出來ルヤウニ、御調査ヲ御進メヲ願

ヒタイノデアリマス

最後ニ第三番目ニモウーツ承、テ置キタ

イノハ、此問題ハ殆ド數年來ト申上ゲテモ

宜イカト思ヒマスガ、屢々議會ニ於テモ陳情

メイタ質問ヲ繰返シテ居タノデアリマス

ガ、中央線ノ名古屋市内ヲ通過スル所ニ、

鶴舞公園ト云フ公園ガゴザイマス、今日デ

ハ極メテ繁華ナ場所ニナッテ居ルノデアリ

マス、此鶴舞公園ニ停車場ヲ設ケテ貰ヒタ

イ、一番最初ニハ「ガソリン・カー」ノ停車

場ガ現実ニ分岐線ガ出來ルナラバ

本當ノ停車場ヲ作ッテ貰ヒタイト云フコト

ヲ本省ヘモ御伺致シマシテ、又或ハ名古屋

ノ鐵道局ヘモ御伺ヒシテ、屢々御願ヲ致シ

マシテ、大分話ガ進ンデ居ル、是ハ一案、

二案、三案ト案ガ三ツモ出來テ居ルト云フ

ノデ、吾々ハ疾ニ此停車場ガ實現スルコト

ト考ヘテ居リマシタガ、中々是ガ煮エ切ラ

ナインデアリマス、實ハ御存知カドウカ知

リマセヌガ、公園ノ入口ト大學ノ入口ノ間

ニ停車場ヲ設ケルト云フノデアリマスル

ガ、此公園ハ當然市ノモノデアリマ

スルカラ、市ノ方ノ諒解モ出來テ、

無條件デ市ノ土地ヲ使用スルコトノ

諒解モ出來テ居ルノデアリマス

多少是ハ斯ウ云フコトヲ申シテ宜イカド

ウカ分リマセヌガ、建設費ノ中ヘ寄附デ

モシナケレバト云フナラバ、附近ノ人ガ

便利ヲ得ラレルナラバ寄附シテモ宜イト

ガ、中央線ノ名古屋市内ヲ通過スル所ニ、

鶴舞公園ト云フ公園ガゴザイマス、今日デ

ハ極メテ繁華ナ場所ニナッテ居ルノデアリ

マス、此鶴舞公園ニ停車場ヲ設ケテ貰ヒタ

イ、一番最初ニハ「ガソリン・カー」ノ停車

場ガ現実ニ分岐線ガ出來ルナラバ

本當ノ停車場ヲ作ッテ貰ヒタイト云フコト

ヲ本省ヘモ御伺致シマシテ、又或ハ名古屋

ノ鐵道局ヘモ御伺ヒシテ、屢々御願ヲ致シ

マシテ、大分話ガ進ンデ居ル、是ハ一案、

二案、三案ト案ガ三ツモ出來テ居ルト云フ

ノデ、吾々ハ疾ニ此停車場ガ實現スルコト

ト考ヘテ居リマシタガ、中々是ガ煮エ切ラ

ナインデアリマス、實ハ御存知カドウカ知

リマセヌガ、公園ノ入口ト大學ノ入口ノ間

ニ停車場ヲ設ケルト云フノデアリマスル

ガ、此公園ハ當然市ノモノデアリマ

スルカラ、市ノ方ノ諒解モ出來テ、

案ガ出來ルダラウト思ヒマス、唯距離ガ近

イト云フコトデ、少シ疑問ニナッテ居リマ

ス、サウ云フ風ナ點ヲ考慮致シテ行キタイ

ト思ヒマス

○瀬川委員 距離ノ近イコトハ能ク秋モ承

知致シテ居リマスガ、名古屋ノ商工會議所

デハ、名古屋驛ト千種驛ノ間ニ三箇所モ停

車場ヲ設ケテ貰ヒタイト云フ陳情書モ鐵道

省ノ方ニ出シテ居ル筈デアリマス、ソレカ

ラ又名古屋市會ナドニ於キマシテモ、是レ

亦場所ガ違ッテ居リマスルガ、矢張三箇所

ノ陳情ヲシテ居ル筈デアリマス、併シ私ハ

ソレハ無理デアル、アノ短イ距離ノ所ニ停

車場ヲ三箇所モ設ケルト云フコトハ無理デ

アルカラ、ドナタガ御覽ニナッテモ此處ハ

必要デアルト御考顧ヘル所ヘ停車場ヲ作ラ

ナケレバイケナイト云フノデ、鶴舞公園一

ツダケヲ常ニ私ハ御願ヲシテ居ルノデアリ

マスガ、彼處ニハ御承知ノ如ク公會堂ガア

ル、此公會堂ガ甚ダ手前味噌ヲ申上ゲルヤ

ウデアリマスガ、今ノ所デハ日本デ一番大

キイモノデアリマシテ、七千人位ノ人間ハ

樂ニ入ル、サウシテ毎晩ノヤウニ催シガア

リマスガ、是ガ散會致シマシタ時ニ出タ人

ガ、電車ニモ「バス」ニモ到底乗リ切レルモ

ノデハナイ、若シ彼處ニ停車場ガアリマス

ナラバ、斯ウ云フ人々ニ非常ニ便利ヲ與ヘ得ルノデアリマシテ、他ノ方面ハ、無イヨリモアッタ方ガ宜イト云フ程度ノ停車場ヲ設ケ貰ヒタイト云フソレヽノ陳情ガアリヤウデアリマスケレドモ、私ガ考ヘル時ニ、ヤハリ是ガ一番適當シタ場所デアル、斯ンナ短イ所ニハ一箇所デナクテハイカヌト云フノデ、鶴舞公園ノ所ヲ御願シテ居ルノデアリマス、ドウカ若シ名古屋鐵道局ノ方ト御話ガ進ミマスルナラバ、是非トモ早く此停車場ヲ作ッテ戴キタイ、實ハ來年名古屋市ガ汎太平洋博覽會ト云フモノヲ開催スルノデアリマス、是ハ稍大規模ニ計畫シテ居リマス、資本金ハ三百萬圓デ、施設其他デ五百萬圓位ノ金ヲ投ジテ博覽會ヲヤル爲ニ、新ナル電車路線マデ敷設スルヤウナ事マデ言ッテ居ルノデアリマス、是カ出来レバ相當近縣カラ澤山ノ人ガ出で来ルモノ思フ、サウ致シマスレバ名古屋デハ繁華ノ中心ニナリ掛ッテ居ル所ノ鶴舞公園ニ出入スル人ガ、相當多クナルト思ヒマス、ドウカサウ云フ點ヲ御考ヘ願ヒマシテ、恰モ名古屋デハ博覽會ニ間ニ合セル爲ニ、之ヲ完成サセルト云フ位ノ鐵道局ノ御決心デ、オヤリ願ッタコトデアリマスカラ、出來ルコトデアッタナラバ、鶴舞公園ニ停車

場ヲ設ケテ戴キタイ、先年博覽會ヲヤリマガ、此前ノヤウニ「ブラック」カ何カデヤッタト云フノデ、鶴舞公園ノ所ヲ御願シテ居ルノデアリマス、ドウカ若シ名古屋鐵道局ノ方ト御話ガ進ミマスルナラバ、是非トモ早く此停車場ヲ作ッテ戴キタイ、實ハ來年名古屋市ガ汎太平洋博覽會ト云フモノヲ開催スルノデアリマス、是ハ稍大規模ニ計畫シテ居リマス、資本金ハ三百萬圓デ、施設其他デ五百萬圓位ノ金ヲ投ジテ博覽會ヲヤル爲ニ、新ナル電車路線マデ敷設スルヤウナ事マデ言ッテ居ルノデアリマス、是カ出来レバ相當近縣カラ澤山ノ人ガ出で来ルモノ思フ、サウ致シマスレバ名古屋デハ繁華ノ中心ニナリ掛ッテ居ル所ノ鶴舞公園ニ出入スル人ガ、相當多クナルト思ヒマス、ドウカサウ云フ點ヲ御考ヘ願ヒマシテ、恰モ名古屋デハ博覽會ニ間ニ合セル爲ニ、之ヲ完成サセルト云フ位ノ鐵道局ノ御決心デ、オヤリ願ッタコトデアリマスカラ、出來ルコトデアッタナラバ、鶴舞公園ニ停車

以上私ハ三點デ打切りマス
○名川委員長 中村君
○中村委員 私ハ一言簡單ニ御伺及ビ希望ヲ述ベサセテ戴キタイ、ソレハ今回基山、甘木間鐵道ノ追加建設線ノコトデアリマスガ、基山ヲ起點トセラレテ居ル御提案ハ、至極結構ナコトトシテ喜ンデ居ル譯デアリマスルガ、此基山ヲ起點ト御定メニナル以前ニ於テ、飯田ト云フ地點デゴザイマスガ、其地點ヲモウ一ツノ候補トセラレテ居タト云フコトヲ承ッテ居リマシタガ、此場合ニ於テ最モ當局ニ御伺ヲシナケレバナラヌノハ、鳥栖ト云フ地點デアリマス、鳥栖ハ御承知ノ通リ九州ノ鐵道網ノ中心ヲ成シテ居ルノデアリマシテ、急行列車モ停車スレバ、又鳥栖ト云フ町ハ鐵道町ト申シテ

居ルヤウナ地點ニ相成ッテ居ルノデアリマス、ソコデ此基山ト甘木間ノ鐵道ハ、地方的局部的ノ鐵道建設線ト致シマシテハ至極ノデハ、公園ノ風致ヲ害シマスカラ、サウデナク多少ノ寄附金ハ納メルト言ッテ居リマスカラ、適當ナコズンマリシタモノノデモ宜シイガ、停車場ヲ作ッテ戴キタイ、是非トモ御考慮願テ一日モ早ク實現ノ出來ルヤウニ、繰返シ御願スル次第デアリマス、以上私ハ三點デ打切りマス
○名川委員長 中村君
○中村委員 私ハ一言簡單ニ御伺及ビ希望ヲ述ベサセテ戴キタイ、ソレハ今回基山、甘木間鐵道ノ追加建設線ノコトデアリマス、即チ鳥栖ハドウ云フ理由ヲ持ッテ居ルカト申シマスト、急行列車モ停ル、而シテ軍需品ノ輸送上ノ利便ヲ與ヘル、將來ハ太刀洗トノ關係モ、距離ニ於テ寧ロ基山ヨリモ近イ、又十二師團ノ所在地デアル久留米トモ最モ近イ所ニ所在シテ居ル譯デアリマス、サウ云フ立場カラ見マシテ、此基山、甘木間ガ途中ノ太刀洗ノ軍需輸送ノ使命ヲ負フ一ツノ候補地、更ニ甘木ヲ中心ニスル産業開發ノ爲ニスル、所謂地方民ノ利便ノ爲ノ重要地ト云フコトニナッテ居リマス、ソレデ只今申シマス鳥栖ト云フ地點ハドウシモ見逃シテハナラスト考ヘルノデアリマス、ソコデ鳥栖ニ御決定ガ得ラレナカッタ理由ヲ、當局ヨリ明確ニシテ戴キタイノデアリマスソレト同時ニ此基山、甘木間ハ基

實現スルヤウナ御政策ヲ御現シニナルコト
ト期待シテ居リマス、其大體ノ輪廓ナリト
モ承リタイノデアリマス、又豫算ノ編成ヲ
待タナイデモ、今後次ノ豫算編成期マデノ
間ニ、大臣ノ權限内ニ於テ、議會ノ協賛ヲ經
ナクテモドシ、運ビ得ルト云フコトニ付
テノ御抱負ノ一端モ御洩ラシ願ハルレバ、
仕合セト思ヒマスノデ、ソレモ御聽キ申シ
タイノデス、要スルニ大臣ハドウ云フ點ニ特
ニ力ヲ致シテ、鐵道政策ヲ實行シタイカト云
フ御考ヲ、先ヅ承テ置キタイノデアリマス

○前田國務大臣 清水君ノ御質問ニ御答申

上ゲマス、只今御言葉ノ通リニ内閣組閣勿

勿ノ際デアリマシテ、要スルニ不成立豫算

ト云フモノカラ致シテ來タ爲ニ、内閣全體

ノ施設ガ前内閣ノヤラント欲シテ居タ仕

事ヲ、大體踏襲致シテ居ルト云フコトハ事

實デゴザイマス、隨テ鐵道ノ建設モ其範圍

ヲ出デナイノデアリマシテ、實ヲ申スト鐵

道ノ今回ノ建設其ノ他ノコトハ隨分大キナ

コトデアリマシテ、此短期間ノ議會ニ出シ

テ果シテ御叱言ヲ受ケズニ濟ムカドウカ

ト、自分モ實ハ心配ヲ致シテ居タノデア

リマスガ、今日ノ場合ニ北海道、東北ノ振

興ノミナラズ、或ハ太刀洗、或ハ伊良湖岬

ト云フガ如キ軍事上必要ナ線モアリマス

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ
待タナイデモ、今後次ノ豫算編成期マデノ
間ニ、大臣ノ權限内ニ於テ、議會ノ協賛ヲ經
ナクテモドシ、運ビ得ルト云フコトニ付
テノ御抱負ノ一端モ御洩ラシ願ハルレバ、
仕合セト思ヒマスノデ、ソレモ御聽キ申シ
タイノデス、要スルニ大臣ハドウ云フ點ニ特
ニ力ヲ致シテ、鐵道政策ヲ實行シタイカト云
フ御考ヲ、先ヅ承テ置キタイノデアリマス

○清水委員 只今洵ニ強イ御決心ヲ聽キマ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乘ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ

スカラ、短期間特別議會デハアリマスガ、
此二十本ト云フ大キナ鐵道計畫ヲ實ハ出シ

タ次第デアリマスガ、御叱言ヲ頂戴セズニ
大體皆様カラ贊成スルト云フヤウナ意味ノ
顏付ラシテ御質問ガアルノデ、洵ニ安心シ

テ居ル次第デアリマス、然ラバ將來ドウス

ルカト云フ點ニ付キマシテハ、御承知ノ通

リ總テ政治ガサウデアリマスガ、特ニ鐵

道ト云フヤウナモノハ奇抜ナコトト云フノ

ハ中々考ヘルコトハ困難ナコトデアリマシ

テ、總テ「レール」ニ乗ッテ正確ニ進マネバ

ナラヌノデアリマスカラ、大臣ガ送ッタカ

ラト言ッテ非常ナ奇抜ナ政治政綱ガアル

トモ考ヘラレナイノデアリマス、隨テ私ト

致シマシテハ出來ルダケ來ルベキ通常議會

マデニ調査研究ヲ致シマシテ、建設デアッテ

モ改良デアリマシテモ、鐵道國有ノ精神ニ

立脚致シマシテ、公正ナル立場カラ積極的

ニ進メテ行キタイ、斯様ニ思ッテ居ル次第

デゴザイマス、又議會ノ協賛ヲ必要トシナ

イ點ニ付キマシテ、鐵道業務ノ上、或ハ取

扱ノ上、其他ニ於テ改善スペキモノハ大イ

ニ改善シナケレバナラナイ點モ澤山アルノ

デハナイカト思ッテ居リマスガ、何分私ハ前

シ、又鐵道ハ出來レバ出來ル程地方開發ニ
モナリ、民衆ノ利便ニ相成ルコトデアリマ
ト期待シテ居リマス、又豫算ノ編成ヲ</p

ス、然シ一番注意セネバナラヌハ、若イ者ノ整理デアリマス、殊ニ高等教育ヲ受ケタ若イ者ヲ整理スル時ニハ、誰ガ見テモアノ人ハ整理シナケレバナラヌト云フ場合デナケレバ、整理スペキモノデハナイト云フコトガ、上ニ立ツ人ノ心懸ケナケレバナラヌ大切ナコトデアルト思フ、私鐵道省ニ入ッテ間モナイ二年カ三年カ經フタ時デアッタカ、吾々ノ先輩ノ人ガ、若イ身ヲ以テ整理サレマシタガ、誰ガ見テモソレハ無理デアッタ、整理サレル理由ガ何モナイノニ或ル人ノ風評ニ依フテ整理サレタノデアリマス、併シナガラソレハ間違ヒデアルト云フコトガ直チニ分ッテ、半年モ經フテカラ復職ニナリマシタ、ソノ方ハ其後勉強シテ監督局長ニマデ御進ミニナリ、後ニ會社ノ重役ニモ招カレ、今デハサル所ノ市長ニモナッテ居リマス、是ハ整理スペキデナカッタノヲ間違テ整理シタノデアリマス、故ニ其人ハ詰リ發奮ナサッタ結果トシテ、禍ヲ轉ジテ却ッテ福ト爲サッタモノデアルト思ヒマス、此人ハ極メテ人間性ノ良イ人デアッタカラ間違ヒハナク、却フ禍ヲ轉ジテ福ト爲ス工夫ヲ爲サッタノデアリマス、併シ世ノ中ニハサウシタ特別ナ偉イ人バカリハ居リマセヌ、實ニマダ整理スペカラザル若イ者ヲ、間違フ

タ宣傳カラ整理スルコトガ、世ノ中ニハ能クアリマス、之ガ不測ノ結果ヲ來タシ易イノデアリマス、鐵道省ハ中々交通機關ガ發達シテ居ルカラ、宣傳ガ非常ニ早イノデ、ソレガ一番鐵道省ノ空氣トシテ恐ルベキコトデアルト世ニ稱サレテ居ル、隨テ「ストラニキ」ナドニ付テハ非常ニ注意シナケレバナラヌ役所デアルト云フコトハ、世間皆心配シテ居ル、餘リニ宣傳ガ利ク、長イ間ノ風習ニ依フテ、サウ云フ習慣ニナッテ居ル、ソレモ無理カラヌコトデアルガ、一々茲ニ申上ゲル迄モナイ、長イ間内部ニ争ガアッテ、此頃ハ漸ク鐵道本位ノ「レール」ニ乘ッカリツ、アルカト思ヒマス、大臣ノ最モ苦心ヲ要スル點ハ其點ニ在ル、即チ二十萬人ノ人事行取ノ點デヤナカラウカト思ハレマス、聰明ナル大臣ノコトデスカラ、仕事ノ上ニハ萬遺漏ナキヲ期セラレルコトトハ私ハ期待シテ居リマス、唯心配スルノハ人事ノ點デス、中々公平ナ判断ト云フコトハ非常ニイコトハ、鐵道ト云フ所ハ他ノ省ト較べテ要スルニ高等官デアルトカ、奏任官デアルトカト云フヤウナ「ボスト」ガ、人員ニ比較シテ非常ニ少ノデアリマシテ、私共モ法

制局ニ過般居ッタコトカラ考ヘマシテ、今少シ鐵道方面ニサウ云フ點ニ於テ注意スレバ、尤ナコトデアリマシテ、斯ウ云フ點ハ皆様ノ御同情ヲ得テ、官制ヲ改正デモ致シマシテ、モウ少シ高等官ノ「ボスト」デモ殖ヤシテ、何十年ト云フ間危險ニ暴露サレナガラ、現業ニ服シテ居ル方面ノ人々ニ昇進ノ途ヲ與ヘルコトガ、ヤハリ國有鐵道ノ能率ヲ好クシ、經營ヲ良クスル上ニ於テ必要ナコトデアラウト思フテ、サウ云フ事柄モ私共考

アランコトヲ希望スルノ餘リ御決心ノ程ヲクアリマス、之ガ不測ノ結果ヲ來タシ易イノデアリマス、鐵道省ハ中々交通機關ガ發達シテ居ルカラ、宣傳ガ非常ニ早イノデ、ソレガ一番鐵道省ノ空氣トシテ恐ルベキコトデアルト世ニ稱サレテ居ル、隨テ「ストラニキ」ナドニ付テハ非常ニ注意シナケレバナラヌ役所デアルト云フコトハ、世間皆心配シテ居ル、餘リニ宣傳ガ利ク、長イ間ノ風習ニ依フテ、サウ云フ習慣ニナッテ居ル、ソレモ無理カラヌコトデアルガ、一々茲ニ申上ゲル迄モナイ、長イ間内部ニ争ガアッテ、此二十何萬ト云フ現業員ノ心持ニ多少ノ動キ、動搖ガアルト云フコトニナリマシテハ、實ニ國鐵トシテ由々シキ大事デアリマスノデ、人事ニ付キマシテハ細心ノ注意ヲ拂ハナケレバナラヌノデゴザイマス、政治ノ要諦ハ人心ヲ倦マザラシムルニアルノマスノデ、人事ニ付キマシテハ細心ノ注意ヲ拂ハナケレバナラヌノデゴザイマス、政

○前田國務大臣 人事行政ノムヅカシイコトハ、只今御話ノ通リデアリマシテ、特ニ容致シテ居ルノデアリマスカラ、此人事行

ノ通リニ鐵道ハ二十何萬ト云フ現業員ヲ包

括

アランコトヲ希望スルノ餘リ御決心ノ程ヲ

クアリマス、之ガ不測ノ結果ヲ來タシ易イ

ノデアリマス、鐵道省ハ中々交通機關ガ發

トハ、只今御話ノ通リデアリマシテ、特ニ

達シテ居ルカラ、宣傳ガ非常ニ早イノデ、

ソレガ一番鐵道省ノ空氣トシテ恐ルベキコ

トデアルト世ニ稱サレテ居ル、隨テ「ストラ

ニキ」ナドニ付テハ非常ニ注意シナケレバ

ナラヌ役所デアルト云フコトハ、世間皆心

配シテ居ル、餘リニ宣傳ガ利ク、長イ間ノ

風習ニ依フテ、サウ云フ習慣ニナッテ居ル、ソ

レモ無理カラヌコトデアルガ、一々茲ニ申

上ゲル迄モナイ、長イ間内部ニ争ガアッテ、

此頃ハ漸ク鐵道本位ノ「レール」ニ乗ッカリ

ツ、アルカト思ヒマス、大臣ノ最モ苦心ヲ

要スル點ハ其點ニ在ル、即チ二十萬人ノ人

事行取ノ點デヤナカラウカト思ハレマス、

聰明ナル大臣ノコトデスカラ、仕事ノ上ニ

ハ萬遺漏ナキヲ期セラレルコトトハ私ハ期

待シテ居リマス、唯心配スルノハ人事ノ點

デス、中々公平ナ判断ト云フコトハ非常ニ

イコトハ、鐵道ト云フ所ハ他ノ省ト較べテ

要スルニ高等官デアルトカ、奏任官デアル

トカト云フヤウナ「ボスト」ガ、人員ニ比較

シテ非常ニ少ノデアリマシテ、私共モ法

制局ニ過般居ッタコトカラ考ヘマシテ、今少

シ鐵道方面ニサウ云フ點ニ於テ注意スレバ

宜カッタト此頃思フ程ナノデアリマス、此間

任官致シマシテ伊勢ノ桃山ニ參拜致シマシ

デアラウト思フテ、サウ云フ事柄モ私共考

タ車中デ聽イタノデアリマスガ、東海道ノ

樞要ナ驛モ奏任官、高等官ノ居ル驛ト言

ヘバ靜岡、名古屋位デアル、縣廳所在地ト

雖モ岐阜方面ニハナイ、九州等ニ於キマシ

テモ數箇所シカ高等官ノ驛長ノ居ル所ハナ

イ、然ルニ驛長ハ其町ニ於テ其市ニ於テ、

樞要ナ社會人トシテ交際モシナケレバナラ

ヌ、鐵道ヲ代表シテ色々々ナ方面ノ交際モシ

ナケレバナラヌト云フ風デアル、實ハ今日

小學校ノ校長デモ殆ド皆奏任待遇ヲ受ケテ

居ル、郵便局長然リ、サウ云フ時ニ於テ最

ナケレバナラヌト云フ風デアル、實ハ今日

モ動キ、動搖ガアルト云フコトニナリマシ

テハ、實ニ國鐵トシテ由々シキ大事デアリ

ハ、此二十何萬ト云フ現業員ノ心持ニ多少

ノ動キ、動搖ガアルト云フコトニナリマシ

テハ、實ニ國鐵トシテ由々シキ大事デアリ

ヘテ居ルノデアリマシテ、必シモ物質的ノ給與ノミナラズ、形式的ニサウ云フ方面ノ一新スルト云フコトモ、洵ニ必要ナコトデアリマスガ、サリトテ今ドウ云フ風ニシテ鐵道ニ於ケル人事行政ヲヤツテ行クカ、誠ルカ切ラヌカ、入替ヘルカ、入替ヘヌカト云フ具體的ノ問題ニ付キマシテハ、私申上ゲルコトヲ差控ヘマスガ、要スルニ私ハ此重大ナ時局ニ於テ、無理ヲセズニ成ベク圓滿ニ鐵道行政ヲヤツテ行ク、國鐵ノ使命ヲ全ウシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス。

○清水委員 淵ニ適切ナ御考ダラウト思ヒマス、詰リ一級俸、二級俸ノ間ヘテ居ル者ヲ早ク高等官ニスル、詰リ待遇ニ就テハ金ノ方ノ支出ガサウ違ハナイデ、資格ダケヲ良クシテ置クト云フコトガ、本人ノ能力ヲ擧ゲル所以デアル、雇ニ付テモ其通り、早ク判任官ニシテ能率ヲ擧ゲル、歷代ノ大臣ガソコニ氣ガ付イテ居ツテモ、中々判任官ノ人數ヲ多ク増スコトハ出來難イ、又高等官ノ人數モ數多増スコトガ困難デアル、ソコハ前田大臣ノ御手腕ニ依ツテ劃期的ニ定員增加ノ御工夫ヲ願ヘレバ、人心一新ニ大キナ力トナツテ、鐵道ノ成績ヲ擧ゲル上ニ於テ

恐ラク非常ニ大キナ效果ガアルデアラウト思フノデアリマス、私共年來主張シテ居リマスガ、中々實現ガ困難ナノデ、必シモ當局ノ御手腕ガナイトハ言ヒマセヌガ、法制鐵道ニ於ケル人事行政ヲヤツテ行クカ、誠ルカ切ラヌカ、入替ヘルカ、入替ヘヌカト云フ具體的ノ問題ニ付キマシテハ、私申上ゲルコトヲ差控ヘマスガ、要スルニ私ハ此重大ナ時局ニ於テ、無理ヲセズニ成ベク圓滿ニ鐵道行政ヲヤツテ行ク、國鐵ノ使命ヲ全ウシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス。

○前田國務大臣 非常ニムヅカシイ御質問不成立豫算ニハ建設線ガ二十線モアツテ非常ニ多イカラ、追加豫算デ全部出シテ貰ヘルカドウカト云フコトヲ、御懸念申上ゲテ居タノデアリマスガ、能クモ思ヒ切ッテ計上シテ載キマシテ、心窃ニ感謝シテ居ル次第デアリマス、斯ク大臣ガ積極的ニ思ヒ切ッテヤラル御考デアラレルナラバ、此建設ノ敷設法ニアリマス所ノ豫定線ト云フモノハ、何トカ早ク鳩ヲ著ケタラドウカト思ハレマス、其中デ建設出來ルモノハ建設スルシ、自動車デヤルベキモノハ自動車デヤル、何時マデモ敷設法ニ豫定線トシテ長ク置クコトハドウカト思フ、之ヲ適當ノ機會ニ徐ロニ止メテ、サウシテ此度ビ敷設法ノ追加トシテ御出シニナルヤウニ、其時々デ計上スルヤウナ方法ニスルコトガ、或ハ必要デナイデセウカ、サウスレバ黨略線トシテ前カラ非難サレル問題モ無クナルシ、又

時勢ノ變遷ニ依ツテ初メニ豫定線トナツテマスガ、中々實現ガ困難ナノデ、必シモ當局ノ御手腕ガナイトハ言ヒマセヌガ、法制鐵道ニ於ケル人事行政ヲヤツテ行クカ、誠ルカ切ラヌカ、入替ヘルカ、入替ヘヌカト云フ具體的ノ問題ニ付キマシテハ、私申上ゲルコトヲ差控ヘマスガ、要スルニ私ハ此重大ナ時局ニ於テ、無理ヲセズニ成ベク圓滿ニ鐵道行政ヲヤツテ行ク、國鐵ノ使命ヲ全ウシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス。

○前田國務大臣 非常ニムヅカシイ御質問不成立豫算ニハ建設線ガ二十線モアツテ非常ニ多イカラ、追加豫算デ全部出シテ貰ヘルカドウカト云フコトヲ、御懸念申上ゲテ居タノデアリマスガ、能クモ思ヒ切ッテ計上シテ載キマシテ、心窃ニ感謝シテ居ル次第デアリマス、斯ク大臣ガ積極的ニ思ヒ切ッテヤラル御考デアラレルナラバ、此建設ノ敷設法ニアリマス所ノ豫定線ト云フモノハ、何トカ早ク鳩ヲ著ケタラドウカト思ハレマス、其中デ建設出來ルモノハ建設スルシ、自動車デヤルベキモノハ自動車デヤル、何時マデモ敷設法ニ豫定線トシテ長ク置クコトハドウカト思フ、之ヲ適當ノ機會ニ徐ロニ止メテ、サウシテ此度ビ敷設法ノ追加トシテ御出シニナルヤウニ、其時々デ計上スルヤウナ方法ニスルコトガ、或ハ必要デナイデセウカ、サウスレバ黨略線トシテ前カラ非難サレル問題モ無クナルシ、又時勢ノ變遷ニ依ツテ初メニ豫定線トナツテマスガ、中々實現ガ困難ナノデ、必シモ當局ノ御手腕ガナイトハ言ヒマセヌガ、法制鐵道ニ於ケル人事行政ヲヤツテ行クカ、誠ルカ切ラヌカ、入替ヘルカ、入替ヘヌカト云フ具體的ノ問題ニ付キマシテハ、私申上ゲルコトヲ差控ヘマスガ、要スルニ私ハ此重大ナ時局ニ於テ、無理ヲセズニ成ベク圓滿ニ鐵道行政ヲヤツテ行ク、國鐵ノ使命ヲ全ウシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス。

○名川委員長 清水君ニ一寸申上ゲテ置キ

第一ハ森隈鐵道ノ建設ノ問題デアリマス、即チ久大線ノ大分縣森隈驛ヨリ熊本縣ノ阿蘇郡宮原町ヲ經テ、同縣菊池郡隈府町ニ至ル、此森隈府ノ隈ヲ取リマシタ森隈鐵道デアリマス、此鐵道ノ建設ニ付キマシテハ、隨分期成會等ガ設ケラレマシテ、長期間運動シテ參ッタ問題デアリマス、此沿線ハ山間部落デアリマスルガ、林產物或ハ鑛產者產、斯ウ云フ關係ノ產物ハ頗ル豐富デアリマス、只今數字ヲ申上ゲマスルコトハ、煩ハシクアリマスカラ差控ヘマスルガ、非常ニ豐富ナル各種ノ產物ヲ產出致シマスル上ニ、第六、第十二師團ノ關係ニ於キマシテモ、軍事上相當必要ナル路線デアリマス、然ルニ地形ガ山間ニアリマスル關係デ、是等ノ產物ヲ搬出致シマスル爲ニハ、自動車ニ依ッテ搬出スルコトハ頗ル困難デアリマス、斯様ナ關係カラ致シマシテ、是ガ建設ハ一日モ速ニシナケレバナラナ、重要ナル路線デアルト、斯様ニ考ヘテ居リマス、此事ニ付キマシテハ昨年アタリモ地元有志ノ大分縣、熊本縣双方ノ關係ノ者ハ、親シク本省ニ出マシテ、事情ヲ陳述致シテ居ルヤウナ關係モアリマスノデ、ソレ等ノ事情ハ既ニ十分御承知ノコトデアラウト存ズルノデアリマスルガ、久大線開通ノ今日カラ

致シマシテ、久大線ノ森ト、ソレカラ宮原隈府ニ出テ、更ニ熊本市ヲ連結スルト云フ、極メテ其重要性ヲ増シテ居ルヤウナ狀況デアリマス、今回追加建設線トシテ御上程ニハ、隨分期成會等ガ設ケラレマシテ、決シテ劣ッタ問題デアリマス、此鐵道ノ建設ニ付キマシテ居リマス、斯様ナル見地カラ致シマス、木間ノ此線路ニ比較致シマシテ、決シテ劣ッタ居ルトハ考ヘナイノデアリマス、斯様ニシテ隣縣ニ於キマシタ羽犬塚、矢部或ハ基山、甘木ト云フヤウナモノガ追加建設線トシテ計上セラレマシトヲ聞キマシタ地元ノ者ハ、尙ホ一層此建設ニ對スル要望ガ強クナ、テ居リマス、同時ニ此實現ニ對スル希望ヲ益、持ツテ參ッタヤウナ狀況デアリマスルガ、先年此設計ノ費用ハ既ニ計上サレス、然ルニ地形ガ山間ニアリマスル關係デ、ニ重要ナル路線デアリマス、此森隈鐵道ガ其後ドウ云フ風ノ狀況ニナ、テ居ルノデアリマスルカ、此鐵道ノ工事着手ハ是非ニ實現シテ戴キタイト云フ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマス、此點ニ對スル當局ノ御意向ハ如何デアリマセウカ、御伺ヒ致シタイノデアリマス。

併セテ此「ガソリン・カー」ノ運轉ノ關係ニ於キマシテ、肥薩線ノ八代、人吉間ノ運轉、是ハ御承知ノ通りニ、此海岸線ハ元鹿兒島本線デアフタノデアリマス、球磨川ノ沿リマスルカ、此鐵道ノ工事着手ハ是非ニ實現シテ戴キタイト云フ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマスルガ、其點ニ關スル當局ノ御意見ヲ承リタインデアリマス。

第二ハ「ガソリン・カー」運轉ノ問題デアリマス、是ハ御實施ニナリマシテカラ、其各地方デハ、非常ニ地方民ハ之ニ依ッテ便利ヲ受ケテ居ルヤウデアリマス、隨ヒマシル風光ハ頗ル明媚デアリマスケレドモ、「トシネル」ガ餘リニ多クアリマスル爲ニ、夏ノ

時候ノ交通ハ、頗ル是ハ迷惑ヲ致スノデアリマス、若シ之ニ代ヘルニ、或ハ之ニ幾輛カノ「ガソリン・カー」ヲ運轉シテ戴キマスレバ、地方民及ビ觀光客ノ受ケル利便ハ頗ル大ナルモノガアルデアラウト想像致スノデアリマス、此地方ノ町村長其他ノ有志ノ者ハ、人吉、八代間ニ是非「ガソリン・カー」ヲ運轉シテ戴キタイト云フコトデ、是モ再三陳情ニ及シテ居ルト云フコトヲ私共承知致シテ居リマス、此八代、人吉間ニ於テ「ガソリン・カー」ヲ運轉シテ戴ク都合如何、當局ノ御意思ヲ御承り致シタイノデアリマス、以上甚ダ簡単デアリマスルガ、是ダケノコトヲ御伺致シマス。

○前田國務大臣 只今御質問ニ相成リマシタ森隈線ニ對シマシテハ、只今測量中ダト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスルガ、詳シイコトハ政府委員ニ答辯サセタイト思ヒマス、又「ガソリン・カー」ト云フコトニ對シテモ政府委員カラ答辯致サセタイト思ヒマスカラ御諒承ヲ願ヒマス。

○河原政府委員 森隈鐵道並ニソレガ熊本マデ參リマス路線ニ付キマシテハ、其必要ナルコトハ十分ニ認メテ居リマシテ、只今マデモ度々測量ヲ致シタコトガアリマス、ソレデ其一つノ實現トシマシテ、只今ノ森

宮原間ノ工事、此宮原マデノ工事ガ段々ニ進ンデ行クニ從ヒマシテ、アト残リマシタ區間ヲ建設線ニスルト云フコトモ考慮サレナケレバナラナイ問題ダト思ツテ居リマス

○新井政府委員 「ガソリン・カー」ニ付キマシテ私カラ御答致シマス、大牟田、熊本ノ方ヲ先ニ申上ガマスガ、成程大牟田マデ「ガソリン・カー」ヲ運轉シテ居リマス、大牟田・熊本間ノオ客サンノ非常ニ多イコトモ承知致シテ居リマスガ、實ハ本線ノ「ガソリン・カー」ノ運轉ニ付キマシテ最近疑問ガ出テ參リマシタ、率直ニ申シマスト……ト申シマスノハ旅客ダケニハ非常ニ都合ガ宜アル、殊ニ熊本ニハ師團方アリマスノデ、一朝有事ノ際等ニ於テ、此「ガソリン・カー」ヲ取外サケレバナラヌヤウナ事ガ度々ア近疑問ガ出テ居リマシテ、ソレヲ目下研究中デアリマス、此線ハ列車回數ガ丁度單線デ片道二十三四回アリマスノデ、可ナリーバイニナッテ居リマス、ソレカラハ代人吉ノ方ニ付キマシテハ、再々是モ御請願ヲ受ケテ居リマスガ、最近マデノ「ガソリン・カ」ノ使用ノ結果ニ於キマシテハ、勾配區

間ニ「ガソリン・カー」ヲ使フコトハ非常ニ困難デアリマス、言換ヘテ見マスト、四十分ノ勾配線ニナルト「ガソリン・カー」ハ速度ガ非常ニ落チマシテ、效力ガ少クナルー他ノ列車ニ影響ガアルト云フヤウナ不便ガアリマスノデ、此點ハ何トカアノ「トンネル」區間ヲ「ガソリン・カー」見タイナモノニ代ヘタラ宜イデヤナイト云フ考ハアリマスガ、今ノ「ガソリン・カー」ノ程度ニ於キマシテハ、勾配線デ一寸使用致シ兼ネルト云フ狀態ニナッテ居リマスノデ、何時モ御出デニナッタ方ニサウ云フ 御話ヲシテ居ルヤウナ次第アリマス

○石坂委員 森隈鐵道ノ關係ニ付キマシテハ、出來ルダケ地元ノ望ヲ察シテ戴キマシテ、速ニ開通スルヤウニ御配意ガ願ヒタインデアリマス、尙ホ熊本・大牟田間ノ「ガルノデハナイカト云フヤウナコトデ、本線ノ「ガソリン・カー」ト云フモノニ付テハ最

近疑問ガ出テ居リマシテ、ソレヲ目下研究中デアリマス、此線ハ列車回數ガ丁度單線デ止マル汽車ガ大變澤山アルノデアリマス、ソリソリマスガ、赤穂、西大寺兩町ヲ初メ云々、斯様ナコトガアリマスガ、既ニ是ハ容デアリマスガ、西大寺町ヲ經由シテ西大寺驛ニ至ル、最初カラス様ナ目論見ヲ決定サレテ此豫算書ヲ作ラレタモノデアラウカ、サウ致シマシテスカラ、此點一ツ明確ニ御答ヲ願ヒタイ、サウ致シマシテ、第四ニハ、此問題ニ付テ

○名川委員長 次ハ行吉角治君

○行吉委員 極ク簡単ニ三御尋致シマス、那波・西大寺間鐵道ニ關スル件ニ付テ久山君ヨリ熱心ナル御質問ガアリ、又當局モ之ニ對シテ懇切ナル御答ガアッタノデアリマスガ、中ニ二三、モウ一應御尋ヲシテ見タイト考ヘルコトガアルノデアリマス、第一ニ、御配付ニナリマシタ豫算説明書ハ、豫算決定以後ニハドノ程度マデノ效力ガアルデセウカ、之ヲ第一ニ御尋シタイ、次ニ久山君ニ御答ニナリマシタ件デ、之ヲ本線ハ甲號線デアル、斯様ナ御答ニナッテ居ルト聞キマス、サウシテ豫算説明書ニ依リマスト山陽線補助線、斯ウ云フ風ナ項目ガアルヤウニ見受ケテ居リマス、甚ダドウシテ、速ニ開通スルヤウニ御配意ガ願ヒタインデアリマス、尙ホ熊本・大牟田間ノ「ガルノデハナイカト云フヤウナコトデ、本線ノ「ガソリン・カー」ノ問題及び人吉・八代間ノ問題ハ、只今ノヤウナ事情ガアルト致シマスレバ、他ノ適當ナ方法ヲ講ジテ戴キタイ、此利益ガ出ルノデアリマセウカ、無論私ハ其地方ノ實情ヲ存ジテ居リマスガ、西大寺町ヲ經由スルノミデ、恐ラクドウ云フ成算ガ立ツカ知リマセヌガ、アンナ小サナ町ヲ通ルダケデ一年二十八萬圓ト云フヤウナ厖大ナ利益ガ出ルヤウナコトハ、鐵道省ハドウ云フ御計算デアルカ、恐ラク是ハ間違デハナカラウカ、斯様ナ疑ツ持ツ者デアリマスカラ、此點一ツ明確ニ御答ヲ願ヒタイ、サウ致シマシテ、第四ニハ、此問題ニ付テ

地方ノ意見ヲ斟酌シテ善處スル、斯ウ云
御答ガアツタヤウニ聞及ビマスガ、御案内
ノ通リニ此鐵道敷設ノ場合ハ、殊ニ三案ト
ニ争奪戰ガ起ルノデアリマス、第一案ノ意
見ヲ御聽キニナル場合ハ第一案ノ理由ガア
ル、第二案ノ場合ハ又ソレ相當ナ理由ガア
ルト思ヒマスカラ、恐ラクハ大臣ノ御答ニ
ナツタヤウニ、地方ノ意見ヲ御聽キニナツテ
見タ所ガソレハ何ニモナラヌ、此點ヲモウ
一度、是ハ特ニ鐵道大臣ニ御伺ヲ致シタ
イ、ソレカラ最後ニ、此問題ニ付テ朝ハ久
山君ガ御質問申上ゲ、午後カラ又代ツテ私ガ
御質問申上ゲルト云フコトハ、甚ダ御繁忙
中ヲ御手數ヲ煩ハシマスガ、實ハ之ニハ理
由ガアルノデアリマス、成ベク此問題ハ御
手許デ申上ゲタイト心得テ居リマシタガ、
ドウモ此處デ申上ゲナイト納マラナイ事柄
ガアル、實ハ此線ニ付キマシテハ、西大寺
ヲ迂回スルト、直線ニ結ブト、此二ツノ問
題ニ付テ色々ナ風説ガ飛ンデ居ルノデアリ
マス、此點ニ付テハ今朝モ久山君カラ詳シ
ク申上ゲタコトデアラウト考ヘマスガ、此
問題ニ付テ吾々ハ、又地方ノ人達モ非常ニ
惱ンデ居ルノデアリマス、鐵道大臣ニハ其
處マデ申上、ゲルナラバ御推察ノコトデアラ

○前田國務大臣 行吉君ノ御尋ニ付キマシテ御答致シマスガ、此問題ニ付キマシテ只今最後ニ仰セニナッタヤウニ、政治的ニ色々曲折ノアリマシタコトハ私モ聞カヌデハナイノデアリマスガ、公平無私ニ國有鐵道ノ精神ニ則リマシテ私ハ善處シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又豫算書ニ付ケテ居ル説明書ノ效力ハドウカト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、固ヨリ有力ナル参考書類デゴザイマシテ、有效ナル参考書類デアリマスガ、ソレガ又唯一ノ――ソレニ依ツテ束縛セラル、モノカト云ヘバ要ハ参考書類デゴザイマス、又地方ノ意見ニ依ツテ、私ガ若シ申シタト致シマスレバ、ソレハ私ノ不調法デ言葉ガ足リマセヌノデアリマシテ、地方ノ狀況、或ハ地形ト云フヤウナ地方全體ノコトヲ綜合シテ、サウシテ考慮ヲスル、斯ウ云フ意味デアリマシテ、地方ノ人ガ右ト言ヘバ右、左ト言ヘバ左ト云フヤウニ、地方ノ人ノ言フナリニシテ、直線ガ宜イカ迂廻線ガ宜イカ、又マシテ、直線ガ宜イカ迂廻線ガ宜イカ、又

工事費ハドノ位掛ルカ、ドツチガ安イカ高
シマシテ、私ハ鐵道當局トシテ公平無私ニ
ヤッテ行キタイ、今マデノ行吉サンノ御話ノ
通リニ、此線ニ付キマシテハ色々ノ噂ヲ聞
カヌデハナイノデアリマスガ、私苟モ局ニ
當リマス以上ハ、私ハ何人ニ對シテモ全責
任ヲ負ヘルダケニ公平無私ニヤッテ行キタ
イ、斯様ニ心得テ居ル次第アリマス
致シタイト思ヒマス

○河原政府委員 御質問ノ事項ガ澤山アリ
マシテ或ハ御答申上ゲルノニ漏レル所ガア
ルカモ知レマセヌガ、ドウカ其處ハ御詫フ

第一番目ニ、今朝久山サンニ此新線ハ甲
號線ダト云フ答辯ヲシタガ、是ハ説明書ノ
中ノ山陽線ノ補助線ト云フノト違ヒハシナ
イカ、ト云フ御質問ノヤウニ拜承致シマシ
タガ、山陽線ノ補助線ト言ヒマスノハ、山
陽線ノ代リヲスルト云フ極ク平易ナ言葉デ
アリマシテ、甲線ト申シマシタノハ、國有
鐵道全體ヲ只今甲乙丙トスウ三ツニ分ケテ
居リマス、ソレデ其甲乙丙ニ依ッテ其階級
ガ色々達フノデアリマス、今ノ場合デ申上
ダマスト、山陽線ノ補助ニ使フノダ、ソコデ
補助ニスル今度ノ新線ハ甲ノ場合モアルダ

ラウシ、乙ノ場合モアルダラウ、併シ此場
程度ヲ申上ゲマシタノデアリマスカラ、左
様御諒承ヲ願ヒマス
ソレカラ茲ニ添付シテアル参考ノ豫算ハ
ドウシテ之ヲ作ツタカト申シマスルト、行吉
サンモ鐵道ニ關係サレタコトモアリマスカラ
御承知デアリマセウガ、概測ト申シマシ
テ、議會ニ出ス前ニ法律デ決メラレテアル
以外ノ所ヲ大體ノ測量ヲ致シテ見マシテ、
ソレニ依ツテ決メタノデアリマス、議會ノ
協贊ヲ經マシテ愈々工事ニ掛リマスレバ實
測ヲ致シマス、實測ト概測トハドウ違フカ、
大體ヲ申上ゲマスト概測ハ一糠ヤルノニ大
概百圓カ、百圓内外デ出來マス、實測ハ千
圓以上掛リマス、先づ其程度カラ申シマス
ト、十倍ノ精密サデヤラナケレバナラヌ、
只今ノ參考書ニアルノハ百圓程度デ拘ヘ
タ、今後實測程度致シマス場合ニハ、千
圓程度ニナル、サウ云フ風ニ御考置キヲ願
ヒタイノデアリマス、ソレカラ西大寺ダケ
ヲ通ツテサウ金ガ達フカト云フ御話デアリ
マスガ、今朝久山サンニ申上ゲタノハ、西
大寺ヲ通リマスト二十萬圓ノ利益ガアル、
缺損ガアルト申上ゲマシタガ、其差ガ餘リ
日生、西大寺町ヲ通ラナイト二十八萬圓ノ

大キ過ギヤシナイカト云フ御話デゴザイマ
シタガ、収益モ無論西大寺町ヲ通り、ソレ
カラ日生ヲ通ル、其通ル通フナイニ依ッテ
多少ハ差ガ出テ來ル問題デアリマス、又西
大寺町ヲ通リマスニ付テモ、西大寺町ノ町
ノ近クニ停車場ヲ拵ヘタ場合ト、二糸、三
糸離レル場合ニ於キマシテハ、其距離ニ反
比例シマシテ收入ハ減ツテ參リマス、唯ソ
レダケデ變ツタト云フノデヤナクシテ、多
ク變ルト云フノハ、行吉サンモ御承知デセ
ウガ、斯ウ云フ所ハ特定賃金ヲ行ヒマスガ、
距離ガ短カクナレバナル程、今山陽線ヲ通ツ
テ居ルモノモ皆距離ガ短カクナルカラ、賃
金ヲ安クシナケレバナラヌ、ソレデ原案ニ
依リマスト、五糸ダケノ損失デ濟ム、ダガ
ソレヲ今度西大寺ヲ通ラナイト、十糸ダケ
ノ減收ヲスルコトニナリマス、賃金ガ安ク
ナリマス、其點デ非常ニ多クナルノデアリ
マス、ソレデ私ノ言フノハ只今申上ゲタ概
測ノ程度デゴザイマスカラ、決シテ此程度
ガ適當ナル満足スペキ程度ト私ハ考ヘテ居
リマセヌ、今後實測ニ當リマシテハ、十分
ニ一層——今朝モ久山君カラ攻メラレ、午
後ニ行吉君カラ色々御話モアリマシタガ、
是ハ別ニドナタモ惡イノデハナク、吾々建
設當局者ノ取扱ノ不注意カラ起ツタコトデ

シタガ、収益モ無論西大寺町ヲ通り、ソレ
カラ日生ヲ通ル、其通ル通フナイニ依ッテ
多少ハ差ガ出テ來ル問題デアリマス、又西
大寺町ヲ通リマスニ付テモ、西大寺町ノ町
ノ近クニ停車場ヲ拵ヘタ場合ト、二糸、三
糸離レル場合ニ於キマシテハ、其距離ニ反
比例シマシテ收入ハ減ツテ參リマス、唯ソ
レダケデ變ツタト云フノデヤナクシテ、多
ク變ルト云フノハ、行吉サンモ御承知デセ
ウガ、斯ウ云フ所ハ特定賃金ヲ行ヒマスガ、
距離ガ短カクナレバナル程、今山陽線ヲ通ツ
テ居ルモノモ皆距離ガ短カクナルカラ、賃
金ヲ安クシナケレバナラヌ、ソレデ原案ニ
依リマスト、五糸ダケノ損失デ濟ム、ダガ
ソレヲ今度西大寺ヲ通ラナイト、十糸ダケ
ノ減收ヲスルコトニナリマス、賃金ガ安ク
ナリマス、其點デ非常ニ多クナルノデアリ
マス、ソレデ私ノ言フノハ只今申上ゲタ概
測ノ程度デゴザイマスカラ、決シテ此程度
ガ適當ナル満足スペキ程度ト私ハ考ヘテ居
リマセヌ、今後實測ニ當リマシテハ、十分
ニ一層——今朝モ久山君カラ攻メラレ、午
後ニ行吉君カラ色々御話モアリマシタガ、
是ハ別ニドナタモ惡イノデハナク、吾々建
設當局者ノ取扱ノ不注意カラ起ツタコトデ

アル、今朝モ申上ゲタノデスガ、吾々ノ名
譽ヲ回復スル積リデ尙ホ一層注意シテ實測
ニ當リタイト思ヒマス

○行吉委員 只今局長ノ御話デハエラク久
山君ニ叱ラレ、僕ニ叱ラレ、大變ドウモ叱
ラレタヤウニ考ヘテ居ラレルガ、御承知ノ
如ク吾々ハ地元ノコトデアルカラ、ドウシ
テモアナタ方ニ御願シテ、此線ハ急速ニ敷
設シテ戴カナケレバナラナイノデ、出來ル
ヤウニト思ツテ色々ノコトヲ御質問シテ居
ルノデ、決シテ他意ハナインデアリマス、尙
其邊ハツ悪シカラズ御諒承願ヒマス、尙
ホモウコンナコトヲ諄々シク御聞キシナク
テモ宜イノデスガ、ドウモ私モ手續上御聞
キシテ置カナイト、一寸工合ガ悪いコトガ
アル、此五十六・二糸ダスガ、此延長八は
ハ西大寺町ヲ經由シテ行ク總糸數デアリマ
スネ

○河原政府委員 西大寺町ヲ經由シテ行ク
距離デゴザイマス

○前田國務大臣 只今ノ點ニ付キマシテ私
ヨリ御答致シマスガ、此案ヲ提案致シマシ
タ時ニ、私ハヤハリ只今ノ御考ノ御質問デ
アリマシタヤウナコトヲヤハリ考ヘテ、事
務當局ニモ實ハ質シテ居ルノデアリマス

ガ、西大寺驛ニ行クト云フコトニ相成ツテ

案デ鐵道省ニハ上程フセラレタノデアリマ
セウカ、是ハ如何デアリマセウ、之ヲ一寸
御伺シテ置キマス

○行吉委員 只今局長ノ御話デハエラク久
山君ニ叱ラレ、僕ニ叱ラレ、大變ドウモ叱
ラレタヤウニ考ヘテ居ラレルガ、御承知ノ
如ク吾々ハ地元ノコトデアルカラ、ドウシ
テモアナタ方ニ御願シテ、此線ハ急速ニ敷
設シテ戴カナケレバナラナイノデ、出來ル
ヤウニト思ツテ色々ノコトヲ御質問シテ居
ルノデ、決シテ他意ハナインデアリマス、尙
其邊ハツ悪シカラズ御諒承願ヒマス、尙
ホモウコンナコトヲ諄々シク御聞キシナク
テモ宜イノデスガ、ドウモ私モ手續上御聞
キシテ置カナイト、一寸工合ガ悪いコトガ
アル、此五十六・二糸ダスガ、此延長八は
ハ西大寺町ヲ經由シテ行ク總糸數デアリマ
スネ

○植村委員 私ハ過日鐵道省ニ直接伺ヒマ
シタガ、古川局長ノ御遭難ニ對シマシテ鐵
道省ノ取ツテ居ラレル人事問題ニ付テ少シ
ク御尋シテ見タイト思ヒマスガ、時間モ遅
クナリマシタシ、ソレニ付キマシテハ先程
清水委員カラ御尋ラシ、殊ニ大臣ノ御親切
御懇切ナル御答辯ヲ伺ツテ居リマシテ、此點
ニ付テハソレデ満足致シタ次第デゴザイマ

ス、隨テ私ハ只今議題ニナッテ審議致シテ居
リマスコトニ付キマシテハ、ドレモ私自身
ニ關係シタ方面ノコトデハナインデアリマ
シテ、御尋スルコトハ一切ナインデアリマ
ス、隨テ質問ト云フコトハモウ是打切り
タイト思ヒマス、唯昨日カラ各委員諸君ガ
熱心ナル御質疑ニ對シテ、洵ニ私會テ經驗
シタコトノナニ懇切ナル大臣ノ御答辯ヲ聽

是ハ建設ノ扱ヒデ、ソレガ善イカ惡イカハ
テ置ケバ、先ヅ大體目安トシテ豫算ヲ見積
ルニ狂ヒハアルマイト云フノデ、局長ハ長
採ツタカラ必ズ長イ方ヲヤル、確定的ノ問
題ト云フ意味デハナインデアリマス、ソレ
ハ私ヨリ責任ヲ以テ申上ゲテ置キマス

○名川委員長 ソレデハ、次ハ植村嘉三郎
君
○河原政府委員 西大寺驛ヘ至ル糸數ダト斯様ニ御
答ニナッテ居リマスガ、只今御聽スルノト一
寸違ツテ居ルヤウデスガ、其邊ヲ明確ニ御
願シマス

○前田國務大臣 只今ノ點ニ付キマシテ私
ヨリ御答致シマスガ、此案ヲ提案致シマシ
タ時ニ、私ハヤハリ只今ノ御考ノ御質問デ
アリマシタヤウナコトヲヤハリ考ヘテ、事
務當局ニモ實ハ質シテ居ルノデアリマス

ガ、西大寺驛ニ行クト云フコトニ相成ツテ
居ルノデアリマシテ、西大寺驛ニ繋グ線デ
アリマシテ、那波カラ西大寺驛ニ行ク線デ
アリマシテ、其中間ヲ迂回スルカ直通スルカ
ト云フコトハ、只今局長ノ申シタ如クニ
アリマシテ、是カラ今日マテノ概測ノ十倍モ費用ヲ掛ケ
テ精密ニ調査シタ結果、迂回スペキカ直通
スルカト云フコトヲ決メルノデゴザイマス

ガ、先ヅ大體ノ表ト致シマシテ長イ方ヲ採
テ置ケバ、先ヅ大體目安トシテ豫算ヲ見積
ルニ狂ヒハアルマイト云フノデ、局長ハ長
採ツタカラ必ズ長イ方ヲヤル、確定的ノ問
題ト云フ意味デハナインデアリマス、ソレ
ハ私ヨリ責任ヲ以テ申上ゲテ置キマス

○植村委員 私ハ過日鐵道省ニ直接伺ヒマ
シタガ、古川局長ノ御遭難ニ對シマシテ鐵
道省ノ取ツテ居ラレル人事問題ニ付テ少シ
ク御尋シテ見タイト思ヒマスガ、時間モ遅
クナリマシタシ、ソレニ付キマシテハ先程
清水委員カラ御尋ラシ、殊ニ大臣ノ御親切
御懇切ナル御答辯ヲ伺ツテ居リマシテ、此點
ニ付テハソレデ満足致シタ次第デゴザイマ
ス、隨テ私ハ只今議題ニナッテ審議致シテ居
リマスコトニ付キマシテハ、ドレモ私自身
ニ關係シタ方面ノコトデハナインデアリマ
シテ、御尋スルコトハ一切ナインデアリマ
ス、隨テ質問ト云フコトハモウ是打切り
タイト思ヒマス、唯昨日カラ各委員諸君ガ
熱心ナル御質疑ニ對シテ、洵ニ私會テ經驗
シタコトノナニ懇切ナル大臣ノ御答辯ヲ聽

イテ居リマシテ、委員ノ一人トシテ厚ク感謝致ス次第アリマス、殊ニ大臣ハ民間ノ

事情ニモ大變能ク御經驗ノアル方デアリマスカラ、此大臣ナレバ民業ヲ壓迫スルヤウ

ナコトモゴザイマスマイシ、又將來自動車或ハ私營鐵道ニ付テモ是非御指導ヲ仰イ

デ、折角運行シテ戴クコトヲ希望スル次第デアリマス、先程政友會ノ御方ト存ジマスガ、大臣ハ政友會ノ大臣ダカラ良イ大臣ノヤウニ仰シヤッテ居リマスガ、是ハ政友會バカリデハナイ民政黨ノ方モ非常ニ良イ大臣ト喜ンデ居ルダラウト思ヒマス、此邊デ打ちルコトニ致シマス、唯先程ノ御言葉中ニアル考慮ト云フコトハ是カラモアルコトデスガ、善意ニ解釋シテ出來ルコトヲ考慮スル、サウ云フ意味ニ解致シマス、大分考慮ト云フ言葉ガゴザイマシタカラ、總て實行ニ御移シニナル御考慮トシテ尙ホ御願シテ置ク次第アリマス

○名川委員長 ソレデハ志賀和多利君
○志賀委員 極メテ簡單ナコトヲ御伺致シマスガ、此四私設鐵道ノ買收ガ決定致シマシテ此四線ニ付キマシテ買收ガ決定致シマスレバ、何時頃カラ改良ニ着手スル順序

ニナッテ居リマスカ、ソレヲ簡單ニ伺ヒタ

イシマシタヤウニマダ決定致シテ居リマセ

○前田政府委員 ソレハ買收期日ハ先刻申ガ閉ヂマスト六月頃カラ買收ヲ始メマシテ

ス、從來ノ例ニ依リマスト、三月中ニ議會

ガ閉ヂマスト六月頃カラ買收ヲ始メマシテ

——一つノ鐵道ヲ買收致シマスノニハ準備

其他ノ都合モアリマスノデ、大概六月ニ買

收シテ居リマス、其買收ヲ終リマシテ建設

工事ノ都合上成ベク早ク改良ニ著手シナケ

レバナラヌコトニナッテ居リマス、大體最初

ノ積リデハ阿南鐵道ハ姑ク別デゴザイマスガ、昨年私共計畫致シマシタ時ニハ、三ツ

ノ鐵道ハ大體十一年ノ夏頃カラ改築ナリ何

ナリヲスル積リデ居リマシタ、今年ハ議會

ガ遲レマシタノデ、買收スルニ從ヒマシテ

具體的計畫ヲ立て、改築等ヲ致スコトニナ

ルダラウト思ヒマス、阿南鐵道ノ方ハマダ

何時カラヤルト云フ風ナコトヲ決メテ居リ

マセヌガ、成ベク早ク致シマセヌト交通ガス限リ速クヤリタイト考ヘテ居リマス

○前田國務大臣 サウ致シマスト、本年ノ此特

別議會ニ提出ニナリマシタ豫算ノ中ニ、改

良工事ノ費用ハ含ンデアルノデスカナイノ

デスカ

○河原政府委員 豫算ハ皆取ッテアリマスノデ、買收ガ出來マスレバ一日モ速ク、翌

ノデ、御伺シマスカ、ソレヲ簡單ニ伺ヒタ

シマシタヤウニマダ決定致シテ居リマセ

○肥田委員 ソレハ買收期日ハ先刻申

ガ閉ヂマスト六月頃カラ買收ヲ始メマシテ

ス、從來ノ例ニ依リマスト、三月中ニ議會

ガ閉ヂマスト六月頃カラ買收ヲ始メマシテ

——一つノ鐵道ヲ買收致シマスノニハ準備

其他ノ都合モアリマスノデ、大概六月ニ買

收シテ居リマス、其買收ヲ終リマシテ建設

工事ノ都合上成ベク早ク改良ニ著手シナケ

レバナラヌコトニナッテ居リマス、大體最初

ノ積リデハ阿南鐵道ハ姑ク別デゴザイマスガ、昨年私共計畫致シマシタ時ニハ、三ツ

ノ鐵道ハ大體十一年ノ夏頃カラ改築ナリ何

ナリヲスル積リデ居リマシタ、今年ハ議會

ガ遅レマシタノデ、買收スルニ從ヒマシテ

具體的計畫ヲ立て、改築等ヲ致スコトニナ

ルダラウト思ヒマス、阿南鐵道ノ方ハマダ

何時カラヤルト云フ風ナコトヲ決メテ居リ

マセヌガ、成ベク早ク致シマセヌト交通ガ

ス限リ速クヤリタイト考ヘテ居リマス

○前田國務大臣 サウ致シマスト、本年ノ此特

別議會ニ提出ニナリマシタ豫算ノ中ニ、改

良工事ノ費用ハ含ンデアルノデスカナイノ

ケレバナラヌ所ガ所々ニアラウト思ウテ居ルノデアリマシテ、只今御質問ノ點ナドモ左様ニ心得テ居ル一ツデアリマシテ、早速本年度ニ測量ニ從事スル積リデ居リマス

○肥田委員 ソレデ滿足デアリマス

○名川委員長 肥田琢司君

○肥田委員 時間ガアリマセヌカラ簡單ニ

御伺シマスガ、私ノ御尋スルコトハ政府委

員ノ御答辯デモ宜シウゴザイマスガ、尙ホ前

田鐵道大臣カラ御答ガ願ヘレバ洵ニ結構ナ

ノデアリマス、吳線ノ安藝阿賀驛ヨリ山陽

線西條驛ヲ經マシテ、サウシテ藝備線志和

口驛ニ至ル鐵道敷設ノ請願書ガ六十八議會

ニ既ニ貴衆兩院ニ出サレテ居ルノデアリマ

ス、此議會ニモ請願書モ出サレテ居リマスシ、

シ、建議案モ民政黨カラモ出テ居リマスシ、

政友會カラモ出サレテ居ルノデアリマス、

此理由ヲ申上ゲルト長ウナリマスカラモウ

理由ハ何モ申シマセヌ、非常ニ此地方ガ希

テ地方ヨリ御願シテ居ル次第アリマス、函館

兩驛ノ改築ハ陳情ニ、請願ニ屢當局ニ向

テ御答辯中ニ函館驛ノ改築ハ御計畫中ノモノ

デアルヤウニ、又近々ニ御手ヲ著ケラレル

ヤウナ御答辯ガアッタヤウニ承知致シマシ

タ、ハッキリ致シテ居リマセヌガ……札幌驛

ノ改築ハ札幌鐵道局ノ御意見デアルカ、札幌市ノ意見デアルカ、ソレモ私聽キ洩ラシ

マスガ、是モモウ一ツハッキリシテ置イテ

戴キタ、函館、札幌兩市ノ希望ト致シマ
シテハ一日モ速ニ改築シテ欲シト云フノ
デ屢々陳情ニ請願ニ出サレテ居ル次第デア
リマス、私ハ御承知ノ札幌ニ居リマスノデ
一市民トシテモ亦其希望ヲ持テ居ル次第
デアリマス、昨年來市デハ色々協議ヲ重ネ、
又市長ガ時々上京モシテ鐵道省ニ御願ヲシ
タ管デアリマス、ソレハ今年ノ秋大演習ガ
行ハレマスノデ、間ニ合ツタナラバト云フ
希望ヲ持ツテ居ツタノデアリマスケレドモ、
モウ今日デハ到底ソレハ間ニ合ハヌコトデ
アリマセウ、北海道ハ申上ゲルマデモナク
明治ノ初年ニ開拓既ニ六十年、今日進ンデ
居ルノデアリマスガ、満鮮、臺灣ノ方面ニ
一時非常ニ力ガ行ツテ、サウシテ又樺太ノ方
面ニ力ガ行ツテ、中頃北海道ハ忘レラレタ
ヤウナ形ガアツテ、北海道ノ拓殖ト云フコト
ハ遲々トシテ進マヌコトハ甚ダ私共遺憾ト
シテ居ルノデアリマス、曩ニハ第二拓殖計
畫案ヲ立テ、進ンダノデアリマスガ、是ハ
財源關係デ是モ遲々トシテ進マヌコトヲ又
遺憾トシテ居ル、昨年來ソレニ又改革案ヲ
提ゲテサウシテ努力シテ居リマスガ、是モ
亦財源ニ充タサレヌ點ガアルノデ甚ダ私遺
憾ニ思フノデアリマス、北海道ノ開拓ノ遲
レルト云フコトハ非常ニ國家ニ損害デアラ

ウト思フ、今日マデ北海道ニ打込ンダ國帑
ハ隨分大キナ金額ニナツテ居ル、然ルニ此頃
北海道ニ力ノ入レ方ガ少シク遅レテ居リハ
セヌカト思ヒマスノデ、曩ニ第二拓殖計畫案
ヲ立テタ前提ト致シテ御参考マデニ申上ゲ
テ置キマス、鐵道ヲ第一ニヤラナケレバナ
ラヌト云フコトハ吾々ノ主張デアリマス、
ソレヲ屢々繰返シテ居リマシタガ、中々鐵
道ノ敷設ト云フモノハ進マヌ、ソコデ今ハ
故人ニナラレマシタガ時ノ鐵道大臣デアッ
タ仙石氏ニ屢々私行ツテ御願ヲシマシタ、非
常ニ御氣ノ毒ナコトデアルガ是非一つ北海
道ヲ視テ戴キタイト、約半歳私ハアノ人ニ
迫ツタノデ漸ク承諾ヲセラレテ、サウシテ二
週間ノ豫定デ北海道全道至ル所私御案内ヲ
シテ一周致シタ、御承知デアリマセウガ、ア
ノ御方ハ黨派心ニ囚ハレズ、改良ノ方ニ重
キヲ置イテ御出ニナツテ、建設ノ方ハ後ニシ
テモ、マア改良ヲシナクチヤナラヌコトガ
アルノデハナイカト言ハレマシタガ、私ハ
全道各地ヲ御案内ヲシテ視テ戴イタ、ヤル
トモヤラヌトモ御約束ハ無論爲サレハシマ
セヌガ、ソレ以來北海道ニ力ヲ入レテ一日
一日ト急速ナ進歩ヲシテ、今日デハ殆ド鐵
道ハ一周シテ居ルノデアリマスガ、稍々マダ
中心ニ觸レテナイ點ガアリマシタカラ伺ツテ置
キマス

○平井政府委員 先程申上ゲマシタ通りニ
先刻御尋シマシタ札幌ト函館ノ兩驛ノ改
築ヲ私今少シクハツキリ伺ツテ置キタイト思
ヒマス、尙ホ又併セテ希望ヲ申上ゲマスト
速ニ御進行ヲ願ヒタイト思フ、唯御答辯ニ
私ハツキリセヌ點ガアリマシタカラ伺ツテ置
キマス

○一柳委員 調査ヲスル程度デアリマスカ
○平井政府委員 左様デアリマス

○一柳委員 能ク分リマシタ、私ノ質問ハ
是ダケデ御終ヒデアリマス

○名川委員長 是デ質疑ヲ通告セラレタ各
委員ノ質疑ハ終ツタ譯デスガ、モウ外ニ質
問ハアリマセヌカ

○清水委員 一寸漏シタコトガアリマス、
大事ナコトデアリマスカラ、ホンノ一三分
大臣ニ御尋シタインデス、即チ鐵道ノ電化
ノ設備等ハ殆ドマダ仙石氏ガ御出ノ時代ニ
ハ手ガ付イテ居ナカツタ、小樽ノ築港ガア
リ、室蘭ノ築港ガ形バカリノ手ヲ付ケテアッ
タ、釧路ハ漸ク手ヲ付ケ始メタノミデアリ、
道モ旭川邊リデ、北海道ノ大切ナ所ハ一
ツモ視テ戴イテ居ナイ、私ノ希望トシテハ
幸ニ斯ウ云フ機會ニ御縁合セガ出來ルナラ
バ、第二拓殖計畫案ノ改訂ニ當ツテハ、モウ
シテ、サウシテ、豫定ダケデモ繰上ゲテ速
ニ御進メヲ願ヒタイト思ヒマス、是ガ私ノ
希望デアリマス

先刻御尋シマシタ札幌ト函館ノ兩驛ノ改
築ヲ私今少シクハツキリ伺ツテ置キタイト思
ヒマス、尙ホ又併セテ希望ヲ申上ゲマスト
速ニ御進行ヲ願ヒタイト思フ、唯御答辯ニ
私ハツキリセヌ點ガアリマシタカラ伺ツテ置
キマス

○平井政府委員 先程申上ゲマシタ通りニ
先刻御尋シマシタ札幌ト函館ノ兩驛ノ改
築ヲ私今少シクハツキリ伺ツテ置キタイト思
ヒマス、尙ホ又併セテ希望ヲ申上ゲマスト
速ニ御進行ヲ願ヒタイト思フ、唯御答辯ニ
私ハツキリセヌ點ガアリマシタカラ伺ツテ置
キマス

○清水委員 一寸漏シタコトガアリマス、
大事ナコトデアリマスカラ、ホンノ一三分
大臣ニ御尋シタインデス、即チ鐵道ノ電化

午後六時散會

四八

ノ改良事業デス、若シ鐵道ノ六七割位ヲ電化スレバ、千五六百萬圓ハ却テ利益ニナルダラウト云フコトヲ此頃發表シテ居ル人ガアル、鐵道ノ電化ニ付テ特別ニ研究シテ、著書マデ出シテ主張シテ居ル人ガアリマス、讀ンデ見マスト一理アルコトデアルト思フノデアリマスガ、其他或ハ色々ナ方面ニ於キマシテ、隧道ノ長イモノ、例ヘバ仙山線ノ隧道ノ長イノヲ電化シタガ宜イトカ、或ハ福島縣ト山形縣ノ間ノ隧道ノ長イノヲ電化シタ方ガ宜イトカ、地方々々ニ電化ノ問題ガアルト思ヒマス、恐ラク益々電氣ノ利用時代デアルノデハナイデセウカ、又交通頻繁ナ所ハ電化スレバ宜イト云フノデ、已ニ鐵道省ノ方デハ著々ト電化ヲ進メラレテ居ルノデアリマスガ、此方ノ計畫ニ關スル御抱負ガアリマシタラバ、伺ッテ置キタイト思ヒマス

○前田國務大臣 鐵道電化ノ點ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ先づ東京附近デ申シマスト、信濃川ノ電力ガ出來マスト、晝附近デ使ヒマスガ、夜ノ水ハドウスルカト云フヤウナ爲ニ、今少シモット電化ヲヤッテイヂヤナイカト云フ風ナ考ヘ方モ出來ル點モアリマシテ、或ハ東海道電化ト云フヤウナコトモ言ウテ居ル者ガアリマス、又其他地方的ニ隧道ノ長イ所邊リヲ電化ヲ致シテ、御客様及ビ現業員ノ勞苦過多ヲ輕クスルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ル點モアルノデアリマスルガ、今纏マツテサラバ何處ヲドウ云フ風ニ電化ヲヤッテ行クト云フ、具體的ニ申上グルコトノ出來ル程ニハマダ現在ナツテ居ナイノデアリマスガ、漸次電化ニナツテ行ク機運デアルコトダケハ、確ニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス